基本計画書

			基			本			Ē	+		画			
事			項		Ē	2		入				欄		備	考
計	画	の区	分	大学	学の収容定	員に係る	学則変更								
フ	j		ナ			・ウシュウフ゛ンカカ゛									
設フ	1	置 J ガ	者 ナ		文法人 兀 *キコクサイダイガ	州文化学園	包								
大	学	, ~ ~ の 名	称				i Intern	ational Un	ivers	sity)					
大	学习	ド部の位	置			市ハウスラ									
大	学	の目	的	ともに	こ、高い知		よ教養、優	をれた徳性と		け、深く専F 、たくましい					
新	設 学	部等の目	目的		A 入学定員	の未充足を			入学	定員の超過、		会福祉	学科の入		
	新 設	学部等の	名 称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号		開設時期及 び開設年の		所 在	地		
				年	人	年次	人	1841.73		年 月					
	人間ね	社会学部				人				第 年次					
		ulty of Hun	nan												
新	and S	Social Studi	ies]												
設学	F1 19	タタ 年日 ハハ シン・エイ			900	第3年次	0.00	兴工 (48	NZ	△ 4mo/= 4 E	1 巨版	目 <i>I</i>	士ぃゎっ		
部		祭観光学科 partment of		4	200 (180)	30 (20)	860 (760)	学士(観学)		令和3年4月 第1年次	= \ /-	ド佐世保 ドス町28	:市ハウス 325番7		
等の	Inter Touri	national sm l			(100)	(20)	(,,,,	【Bachelo: Internation	r of onal	編入学第3年					
概要	rouri	.om						Tourism]						
女	41.	V 1=11 3/24/				第3年次	2.40	24 (4)	√ 1	A T 0 F- 1 F	,				
		会福祉学科 partment of		4	60 (80)	(10)	240 (340)	学士(社会 社学)	会 価	令和3年4月 第1年次		同上	-		
	- 1	l Work]			, ,		, ,	【Bachelo: Social Wo:		編入学第3年					
								Doorar wo							
		計			_	_									
同-	一設置	者内におけ 状	る変 況	該当な	L										
() 更	定員の	移行,名称 等	の変)												
	¢⊏	設学部等の名	夕新					目の総数			太坐	要件単	位 粉		
教育 課程	材	以上的40%	11 1/JY		講義	演習		実験・実習		計	丫 耒	女丁里			
					科目		科目	科		科目 E教員等			単位 兼 任		
教		学	部等	の :	名 称		教授	准教授	講師	助教	計	助手	教員等		
叙	新	人間社会学	部国	際観光:	学科		人 10	人 10	10	人 人	人 32	人 0	. 人 37	※国際観	光学科
員		八明正五子	나나 [쓰]	シン 屋化 ノロ・	3 TT		(10)	(10)	(10)) (2)	(32)	(0)	(37)	の教授券 任教授2	なには特
組	設		社	会福祉	学科		5 (5)	3 (3)	9 (9)	2 (2)	19 (19)	2 (2)	3 (3)	正叙1又2. む。	ハモロ
織	分			計			15 (15)	13 (13)	19	4	51 (51)	2 (2)	(-)		
	нт	健康管理学	部健	康栄養	 学科		6	3	7	1	17	9	0		
0	既			,-20			(6) 23	(3) 7	(7) 10	(1) 11	(17) 51	(9)	(0)		
概	設	薬学部 薬	学科				(23)	(7)	(10)		(51)	(4)	(2)		
要	分			計			29 (29)	10 (10)	17 (17)	12 (12)	68 (68)	13 (13)	(—)		
女			合	計	+		44	23 (23)	36	16	119	15	(-)		
							(44)	(23)	(36)	(16)	(119)	(15)	(—)		

				Ą	哉	利	重				専	任			兼	任	1		計	
教		事		務			職		п			CO)	(0		人		人 62	
員以		尹		務			桏		員			62 (62)			(0)				62 (62)	
外		技		術			職		員			0			0				0	
の職												(0) 5			(0)				(0) 5	-
員		図	書	館	専		門用	哉	員			(5)			(0)				(5)	
の概		そ	(D .	他	T)	職		員			0 (0)			0				0 (0)	
要					計							67			0		╅		67	•
					řΤ							(67)		-11-	(0)		_ _		(67)	
校			区	分			専		用		共	用				る他の の専用			計	
		校	舎	敷	地			5	8,843 m²				0 r	n²		0	m²		58, 843 m	
地		運	動		地				6, 280 m²				0 r	n²		0	m²		86, 280 m	
		小			計 	_			5, 123 m²				0 r	_		0	_		145, 123 m	- I
等		そ^	•		他	-			5, 740 m ²				0 r	-		0			5, 740 m	- I
		合			計	+			0,863 m²				0 r		用すれ	0 3他の	m		150, 863 m	
		44.		A		L	専		用		共	用		学		の専用	_		計]
		校		舎					7,009 m²				0 r			0	m²		27, 009 m	
				# 羊 宀		4		27, 译習:	009 m²) ⇒	((dz E/	0 実習室		(t=±n	An rm ≥	0 m²) 学習施設	(⇒ ⊤ 224	27, 009 m²)	
教室	5 垒	. -		講義室	_	╁	75	(首)			夫朋	天百至	<u>-</u>	情報	処理:		_	 一	学習施設	-
秋三	日寸		_	/	1	室		_	室				2	室 (補	助職員	(人)	至	補助	室 ()	
-	H	+//-	_	ייול אינו		T			新設学部	等の	名称					室	娄		収貝 八)	
守	1±:	: 教	貝	研究	主主														室	
	*	5.50.43	立び卒	の名称	r		図書 5外国書	1	学術 〔うちタ			電之.	32.hr	ーナル	視聴	覚資料	機械・	器具	標本	
図	币	川以子	마국	ツカヤ	(<i>)</i> '	ファロ 音	, 冊	() 67	7日四日	e」 種			国書〕		点		点	点	
書•			_						([_	/						1
設備	_	_			عر	_)))		<u> </u>))	χ)	/)		<u> </u>
VH			計					\		_		(-\\\	١.					1
						_	(),	i i積		J)		影应	」) 席数)	納可) 「 能	(
		図書	館				LE .	」		m²		兒	見座	所 级		収	納可	月 月E	量	-
							通	i積					体	育館以外	のスポ	ピーツ施	設の棚	要		1
		体育	館					_		m²										
				区分	चे		開設前年	度	第1年	次	第2	年次	第	3年次	第4	4年次	第5年	F次	第6年次	
		経費	教員	1 人当り	研究費	等		_	380∃	千円	3	80千円		380千円	3	80千円	_	千円	一 千円	※大学全体
		の見	共同	引研 究	費	等		_	49,800∃	千円	49, 8	00千円	49,	800千円	49,8	800千円	_	千円	一 千円	※図書費には電
経費	0)	積り	図	書 購	入	費	33, 530 ⁼	戶円	33, 530∃	f円	33, 5	30千円	33,	530千円	33, 5	30千円	_	千円	一 千円	子ジャーナル・データベース・その他の
見積及び			設	備 購	入	費 1	.07, 280	千円	107, 280 🖯	千円	107, 2	80千円	107,	, 280千円	107, 2	280千円	_	千円	一 千円	経費(運用コスト含 む)を含む。
持 方	法				穿	§ 1	年次		第2年次		第	3年次	Τ	第4年	次	第 5	年次		第6年次	※学生納付金は
の概	安	学生		(当り		1, 1	.60千円		910∃	千円		910千	-円	91	0千円	_	- 千	円	一 千円	
			納付	金		1, 2	270千円		1,020∃	f円]	1,020千	-円	1, 02	0千円		- 千	円	一 千円	学部、薬学部(6
	ļ						50千円		1, 900∃	_		, 900千	_		0千円		900千		1,900千円	年制)
		学	生納	付金以	外の維	辪	方法の概	既要	積立会	金、利	私立大	学等稻	2常費	補助金、	資金	運用収	入、雑	収入	等	

	大 学 の 名 称	長崎国	際大学								
	学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学	収容 定員	学位又 は称号	定 員超過率	開設 年度	所	在 地	
		年	人	年次 人	人		倍				1
	人間社会学部 国際観光学科	4	180	第3年次	760	学士(観光学)	1. 10 1. 26	平成12年度		左世保市ハ ンボス町	
	社会福祉学科	4	80	10	340	学士(社会福祉 学)	0.76	平成12年度	2020 ш		
	健康管理学部 健康栄養学科	4	80	第3年次 10	340	学士(栄養学)	0. 99	平成14年度			
	薬学部 薬学科	6	120	_	720	学士(薬学)	0. 99	平成18年度			
	人間社会学研究科 観光学専攻	2	10	_	20	修士(観光学)	0. 35 0. 40	平成16年度			
	社会福祉学専攻	2	10	_	20	修士(社会福祉	0. 25	平成16年度			
	地域マネジメント専攻	3	3	_	9	学) 博士(地域マネジ メント)	0.66	平成18年度			
既設大	健康管理学研究科 健康栄養学専攻	2	4	_	8	修士(健康管理 学)	0. 62	平成18年度			
大学等の状況	薬学研究科 医療薬学専攻	4	3	_	12	博士(薬学)	0. 58	平成26年度			
104	大学の名称	長崎年	期大学								
	学部等の名称	修業	入学	編入学	収容	学位又	定員	開設	前	在 地	1
	, hb d > H 13	年限 年	定員 人	定 員 年次	定員 人	は称号	超過率倍	年度	721	12 70	-
	地域共生学科	2	135	人 一	135	短期大学士(栄養) 短期大学士(製	0. 98	令和2年度	長崎県(木町600	左世保市椎)番	※令和2年度開設
						菓) 短期大学士(介 護福祉) 短期大学士(国 際コミュニケーション)					
	食物科	2	60	_	60	短期大学士(栄養) 短期大学士(製菓)	_	昭和41年度			※令和元年度よ り学生募集停止
	保育学科介護福祉専攻	2	20	_	20	短期大学士(介 護福祉)	_	平成22年度			※令和元年度よ り学生募集停止
	国際コミュニケーション学科	2	60	_	60	短期大学士(国 際コミュニケーション)	_	平成元年度			※令和元年度より学生募集停止
	保育学科	2	100		200	短期大学士(保 育学)	0. 97	昭和47年度			
	附属施設の概要 該	当なし									

(注)

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「教員組 織の概要」の「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとすること。
- 3 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科又は高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合
- は、「教育課程」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず、斜線を引くこと。 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 6 空欄には、「一」又は「該当なし」と記入すること。

学校法人九州文化学園 組織の移行表

令和2年度	入学	編入	、学	収容	令和3年度	入学	編入	.学	収容	変更の事由
17年2千皮	定員	定	Ę	定員	11位3千度	定員	定	Į	定員	友 文 ジ 季 田
長崎国際大学					長崎国際大学					
人間社会学部					人間社会学部					
国際観光学科		3年次	20		国際観光学科		3年次	<u>30</u>		定員変更(10)
	180			760		<u>200</u>			860	定員変更 (20)
社会福祉学科		3年次	10		社会福祉学科		3年次	<u>0</u>		定員変更 (△10)
	80			340		<u>60</u>			<u>240</u>	定員変更 (△20)
健康管理学部					健康管理学部					
健康栄養学科	80	3年次	10	340	健康栄養学科	80	3年次	10	340	
薬学部					薬学部					
薬学科(6年制)	120		_	720	薬学科(6年制)	120		_	720	
1	460	3年次	40	2160	計	460	3年次	40	2160	
長崎国際大学大学院					長崎国際大学大学院					
人間社会学研究科					人間社会学研究科					
観光学専攻(M)	10			20	観光学専攻(M)	10			20	
社会福祉学専攻(M)	10			20	社会福祉学専攻(M)	10			20	
地域マネジメント専攻(D)	3			9	地域マネジメント専攻(D)	3			9	
健康管理学研究科					健康管理学研究科					
健康栄養学専攻(M)	4			8	健康栄養学専攻(M)	4			8	
薬学研究科					薬学研究科					
医療薬学専攻(4年制 D)	3			12	医療薬学専攻(4年制 D)	3			12	
計	30			69	計	30			69	
長崎短期大学					長崎短期大学					
地域共生学科	135			270	地域共生学科	135			270	令和2年度開設
保育学科					保育学科					
保育専攻	100			200	保育専攻	100			200	
保育学科介護福祉専攻										令和元年度より学生募集停止
食物科										令和元年度より学生募集停止
国際コミュニケーション学科										令和元年度より学生募集停止
計	235			470	計	235			470	

△₹n o 左 座	入学	編入学	収容	公和3年	入学	編入学	収容
令和2年度	定員	定員	定員	令和3年度	定員	定員	定員
九州文化学園				九州文化学園			
歯科衛生士学院				歯科衛生士学院			
医療関係専門課程	40		120	医療関係専門課程	40		120
計	40		120	計	40		120
九州文化学園				九州文化学園			
調理師専門学校				調理師専門学校			
衛生関係専門課程	40		80	衛生関係専門課程	40		80
計	40		80	計	40		80

令和3年度	定員	定員	定員	変更の事由
九州文化学園				
歯科衛生士学院				
医療関係専門課程	40		120	
計	40		120	
九州文化学園				
調理師専門学校				
衛生関係専門課程	40		80	
計	40	•	80	

(用紙 日本産業規格A4縦型)

	教	i ii	Ę			程			等			0	0		概 要
、間ネ	社会学部 国際観光学科)								-						
11				単位数		ł	受業形	態		専任	数員等の	の配置			
目	20 機が E の 4 年	おりたが	N	155	ń	286	Jele	実	del-	144-	28k	Dł.	Dł.		146 -by.
分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験・	教	准教	講	助	助		備考
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
導入	教養セミナーA	1前・後	1				0		3	9	8	2			
/ .	教養セミナーB ホスピタリティ概論	1前・後 1前	1 2			0	0		3 2	9	8	2		360	共同
	小計 (3科目)	1HII	4	0	0	0		<u> </u>	5	9	8	2	0	兼9	共向
人	哲学	1・2・3・4後		2		0									隔年
間理	倫理学	1・2・3・4後		2		0									隔年(令和2年度不開講)
解	宗教学 心理学	2・3・4前		2		0								兼1	
	教育学	1·2·3·4後 1·2·3·4前		2 2		0				1				兼1	
	芸術論	1・2・3・4後		2		0				-				兼1	
	文学論	1・2・3・4前		2		0								兼1	
	茶道文化 I A 茶道文化 I B	1前・後	1				0		1						共同
	茶道文化ⅡA	1前・後 2・3・4前	1	1			0		1 2					-	共同共同
	茶道文化Ⅱ B	2・3・4後		1			0		2					-	共同
	茶道文化Ⅲ A	3・4前		1			0		1					兼1	共同
	茶道文化ⅢB	3・4後		1			0		2					兼1	共同
	茶道文化IV A 茶道文化IV B	4前 4後		1			0		1						
	ボランティア論	1・2・3・4前		2			0		1					兼1	※講義, 令和2年度不開講
	ダイバーシティとグローバル市民論	1・2・3・4後		2		0			1					兼1	オムニバス
	スポーツ実習A	1・2・3・4前		1				0		1	2			兼2	令和2年度不開講
	スポーツ実習 B スポーツ実習 C (キャンプ実習)	1·2·3·4後 1·2·3·4前		1				0	1		3 2				令和2年度不開講、共同
	スポーツ実習D(スキー・スノーボード実習)	1・2・3・4前		1				0			3				共同
	小計 (21科目)	_	2	28	0		_		4	2	3	0	0	兼9	
国際	英語演習 I A	1・2・3・4前		1			0				1	1		兼2	
理	英語演習ⅠB 英語演習ⅡA	1・2・3・4前		1			0				1	1		兼3 兼1	
解	英語演習 II B	1·2·3·4後 1·2·3·4後		1			0			1	3 2	1		兼1	
	英語演習ⅢA	2・3・4前		1			0			1	_			兼1	
	英語演習Ⅲ B	2・3・4後		1			0							兼2	
	英語演習IVA	3・4前		1			0							兼1	
	英語演習IV B 検定英語 I	3・4後		1 4		_	0	_				1			文部科学大臣認定
	検定英語Ⅱ	-		4		_	_	_							文部科学大臣認定
	中国語IA	1・2・3・4前		1			0							兼3	777
	中国語IB	1・2・3・4後		1			0							兼3	
	中国語ⅡA 中国語ⅡB	2・3・4前		1			0							兼1	
	中国語II B コリア語 I A	2・3・4後 1・2・3・4前		1			0							兼1 兼3	
	コリア語 I B	1・2・3・4後		1			0							兼3	
	コリア語Ⅱ A	2・3・4前		1			0							兼1	
	コリア語ⅡB	2・3・4後		1			0							兼1	
	フランス語 I A フランス語 I B	1 · 2 · 3 · 4前 1 · 2 · 3 · 4後		1			0							兼1 兼1	
	フランス語 II A	2・3・4前		1			0							兼1	
	フランス語ⅡB	2・3・4後		1			0							兼1	
	国際関係論	1・2・3・4前		2		0			1						
	International Relations 異文化コミュニケーション論	2・3・4前 2・3・4前		2		0			1						
	英文化コミュニケーション論 比較文化論	2・3・4町 1・2・3・4後		2 2		0			1						
	世界文化遺産論	2・3・4後		2		0					1				
	日本語入門A	1・2・3・4前・後		1			0								留学生対象科目(令和2年度不開講)
	日本語入門B	1・2・3・4前・後		1			0			,					留学生対象科目(令和2年度不開講)
	日本理解A 日本理解B	1・2・3・4前・後 1・2・3・4前・後		2 2		0				1	1				留学生対象 留学生対象
	日本語A	1・2・3・4前・後		2			0				•			兼1	留学生対象
	日本語B	1・2・3・4前・後		2			0							兼1	留学生対象
社	小計 (33科目) 社会学	- 1 0 2 44%	0	48	0	_	_	ı	1	3	5	1	0	兼13	
숲	社会学 生涯学習概論	1・2・3・4後 2・3・4前		2 2		0			1					兼1	
理解		1・2・3・4後		2		0								兼1	
	政治学	1・2・3・4後		2		0			1						
	経済学	1・2・3・4前		2		0				1				-h/	
	統計学 経営学	1・2・3・4前 2・3・4前		2 2		0								兼1	
	学際連携研究	1・2・3・4前		2		0				1					オムニバス
	地域の理解と連携	1・2・3・4後		2		0					1				オムニバス
	在宅医療概論	1・2・3・4前		2		0								-	オムニバス
	日本国憲法 ビッグデータと持続可能社会	2・3・4前 1・2・3・4前		2		0			,					兼1	オムニバス
	Eックアータと行続り能任会 異文化適応演習A	1・2・3・4町 1・2・3・4前		2		0	0		1						オムニバス 留学生対象
	異文化適応演習B	1・2・3・4後		1			0								留学生対象
	日本事情 I	1・2・3・4後		2		0				1					留学生対象
	日本事情Ⅱ	2·3·4前 —	_	2	_	0	<u> </u>		_	1	-	_	_	#-oc	留学生対象
自	小計(16科目) 健康科学	- 2・3・4前	0	30	0	0	_	l .	3	3	1	0	0	兼20	
然理	基礎の化学	2・3・4回 1・2・3・4前	l	2	ĺ	0	ĺ	1	1			l	l	兼1	i

角军	基礎の生物学 基礎の物理学	1·2·3·4前 1·2·3·4前		2 2		0 0								兼1 兼1	
	基礎の数学	1・2・3・4前		2		0								兼1	
	地球環境論	1・2・3・4前・後		2		0								兼2	
	コンピュータ基礎演習IA	1前	1				0			1					
	コンピュータ基礎演習IB コンピュータ基礎演習ⅡA	1後 2・3・4前	1	1			0 0			1					
	コンピュータ基礎演習 II B	2・3・4例		1			0			1					
	小計 (10科目)	-	2	14	0		_		1	1	0	0	0	兼6	
	キャリア開発 I	1後	2				0			1					講義演習混合
共通科目	キャリア開発Ⅱ	3前	2				0		1						講義演習混合
学	小計(2科目) 観光学概論	 1前	4	0	0	0	_		1	1	0	0	0	兼2	
学 科 #	観光史	1後	2			0				1	1				
共通科	国際観光論	2後	2			0				1					
科目	観光事業論	2前	2			0				1					
	観光倫理観光経済論	4前	2			0				١.				兼1	
	観光政策論	2·3·4後 2·3·4後		2		0			1	1					
	社会学概論	1・2・3・4前		2		0			-					兼1	
	日本史	2・3・4後		2		0			1						
	世界史	2・3・4前		2		0					1				
	地理学地誌	1・2・3・4前		2		0			1					36-1	
	^{地配} 観光地理学	2・3・4前 1・2・3・4前		2 2		0			1					兼1	
	地域観光研究A(アジア・オセアニア)	1・2・3・4後		2		0			-	1					
	地域観光研究B(アメリカ)	2・3・4後		2		0								兼1	
	地域観光研究C(ヨーロッパ)	2・3・4前		2		0			1						
	MICE論 環境デザイン論	2・3・4後 3・4前		2 2		0					1			兼1	
	探視アザイン論 情報処理論	3・4町 2・3・4後		2	ĺ	0				1	ĺ		ĺ	邢1	
	長崎研究	1・2・3・4前		2		0			1	1	1			兼2	オムニバス
	美術と観光	2・3・4前		2		0					1				
	民俗学	2・3・4後		2		0						1			
	言語と文化	2・3・4前		2	ĺ	0				1	ĺ		ĺ		
	国際交流研究 中国語会話	1・2・3・4前 2・3・4前		2 2		0	0		1					兼1	
	コリア語会話	2・3・4前		2			0							兼1	
	ビジネス文書	2・3・4後		2		0			1						
	日本文化論	2・3・4後		2		0				2					オムニバス
	映像文化論 紀行文学論	2・3・4前		2		0				1				36-1	
	地域産業の魅力	2·3·4後 2·3·4後		2		0					1			兼1	
	日本語の研究A	3・4前		2		0					1				
	日本語の研究B	3・4後		2		0					1				
	Integrated Resorts in Japan	2・3・4後		2		0				1					
	Japanese Culture A	3・4前		2		0					1				
	Japanese Culture B History A	3·4後 3·4前		2 2		0					1				
	History B	3・4後		2		0					1				
	Tourism Geography	3 • 4前		2		0					1				
	MICE研修	3・4後		1				0			1				※講義
	国内観光研修A(北海道)	1・2・3・4通		2				0							令和2年度不開講、※講義
	国内観光研修B(東日本) 国内観光研修C(西日本)	1・2・3・4連 1・2・3・4通		2				0 0		1		1			令和2年度不開講、※講義 令和2年度不開講、※講義
	国内観光研修D(九州・沖縄)	1・2・3・4通		2				0		1		1			令和2年度不開講、※講義
	海外観光研修A(アジア)	1・2・3・4通		2				0	1						令和2年度不開講、※講義
	海外観光研修B(アメリカ)	1・2・3・4通		2				0							令和2年度不開講、※講義
	海外観光研修C(ヨーロッパ)	1・2・3・4通		2				0		1	2				令和2年度不開講、※講義
	海外観光研修D(オセアニア他) 観光研修E	1 · 2 · 3 · 4通 1 · 2 · 3 · 4通		2				0 0							令和2年度不開講、※講義 令和2年度不開講、※講義
	海外留学	1・2・3・4通		4				0							グローバルツーリズムコース生は必修、令和2年度不開講、※講
	インターンシップA	2・3・4通		2				0							隔年(令和2年度不開講)、※講義
	インターンシップB	2・3・4通		2				0			1				令和2年度不開講、※講義
	地域連携活動IA 地域連携活動IB	1・2・3・4前		1				0	1	1	,				※講義 ※講義
	地域連携活動 I B 地域連携活動 II A	1・2・3・4後 2・3・4前		1				0 0	1	1	1				※講義 ※講義
	地域連携活動ⅡB	2・3・4後		1				0	1	1					※講義
	アカデミックジャパニーズIA	1・2・3・4前・後		2			0			1					留学生対象
	アカデミックジャパニーズIB	1・2・3・4前・後		2			0			1	1				留学生対象
	アカデミックジャパニーズⅡ A アカデミックジャパニーズⅡ P	1・2・3・4前		2			0								留学生対象
	アカデミックジャパニーズⅡB 小計 (60科目)	1・2・3・4後	10	2 107	0		0	l	5	7	5	1	0	兼10	留学生対象
コ 観	国内旅行実務I	1・2・3・4前	10	2	Ť	0				Ė	1	1	Ť		コース生選択必修
日 光 ス マ	国内観光資源	1・2・3・4前		2		0					1				コース生選択必修
科ネ	博物館概論	1・2・3・4後		2	ĺ	0			1	ĺ	ĺ		ĺ		コース生選択必修
メ	地域振興論	2・3・4後		2	ĺ	0				1	ĺ		ĺ		コース生選択必修
	日本語表現法 宿泊業論	2 · 3 · 4前 2 · 3 · 4前		2	ĺ	0			1	1	ĺ		ĺ		コース生選択必修 コース生選択必修
	国内旅行実務Ⅱ	2・3・4前		2	ĺ	0			_	1	1		ĺ		オムニバス・共同(一部)
	旅行業論	2・3・4後		2	ĺ	0				1	ĺ		ĺ		
	マーケティング論	2・3・4後		2	ĺ	0				ĺ	ĺ		ĺ		集中
	会計学	2・3・4後		2	ĺ	0				ĺ	ĺ		ĺ	兼1	See July 200
	起業論 旅行業法・約款	2・3・4前 1・2・3・4前		2	ĺ	0			1	1	ĺ		ĺ		※演習
	航空業論	2・3・4前		2		0			1	,					
	海外観光資源A	1・2・3・4後		2		0			1						
1 1 '	海外観光資源B	2・3・4前		2		0				1			ĺ		
	海外旅行実務 I	1・2・3・4後		2		0				1					

日本の大学の表現	2 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -		_									_					
アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・ア	2 - 1 - 4 - 4 2 - 1 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0		海外旅行実務Ⅱ	2・3・4前		2		0				1					
5-9年 1-9年 1-9年	### 1		ツアープランニング								1						
Part All Professor	1																
マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マ	### 1																
1-2-1-1-1 次 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -																
19 1	1			2・3・4後							1						
数数が強性・アナイが強性	2.79 / 73		テーマパーク論	1・2・3・4後		2		0				1					
Personal	### 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 -		IR論	2・3・4前		2		0				1					
Personal part	### 2-2-46		博物館情報・メディア論	2・3・4後		2		0						1			
大きな	# 1		博物館教育絵											_		※1	
物の技術の経験	対数													,		水1	
新年版学報告 3 - 48	# 2 - 4-10													1			
### 1	# 3 - 1 - 1		博物館資料保存論	3・4前		2		0			1						
特別的語を検 2-3-46	# 1 2-3-4版		博物館展示論	3・4前		2		0						1			
### 1 2 - 2 - 4 後	# 1 2-3-4版		博物館経営論	3・4後		2		0						1			
特殊が高は	2 - 9 - 4 1										1			_			
特殊技術語	1									_				_			#L
大田田田	### 1 - 2 - 3 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4										-			-			集 中
日本の会話 1-2-1-1-12 1	1 - 2 - 3 - 4 機		博物館実習B	3・4通		1				0	1			1			
由表の「4-20~シャント 2-20・40	### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		博物館実習C	4通		1				0	1			1			
古田本学・マンタン名 2・3・46	### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		日本語会話	1・2・3・4後		2			0							兼1	
日本語の世紀2月	1											1				7114-	
日本情報技術的 2・4億 2 0 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	語という - 1																
本の機能技術 3・4度	## 2 1 4 1											1					
Designation	照す		日本語教授法A	3・4前		2		0					1				
大学一ツターリズム	サイト・アイト		日本語教授法B	3・4後		2		0					1				
大学・大学 1	サイト・アイト		日本語教育室習	4浦		2				0		2	1				# 同
1	# 1 - 2 - 2 - 4 回			1/02	_	_	0	-	1	Ŭ	- 0			,		hfr 4	213
### 1	ファスム 1・2・3・4倍 2 2 0 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	-7			1 0		U	_	_		-	- O	_	1	v	水4	m. 77 H- 17 Mg
1	# 2 メンド		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		1						I	ĺ					
「	A 1-2-5-4楼 2 2 0 0 0 0 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1		1・2・3・4後	1						I		1				
1	### 1-2-9-4機		スポーツマネジメント	3・4前	1	2		0			I	1					コース生必修
画面を担容性	### 1-2-9-4機	ッ	運動生理学A	1・2・3・4後	1	2		0			1	ĺ					コース生必修
A	対す	11			1						Ì	ĺ				#1	
本 大	照で 1・2・3・4樹 2 2 0 0 0 1 1 1 1 2 2 3 4樹 2 2 0 0 0 0 1 1 1 1 2 2 3 4樹 2 2 0 0 0 0 1 1 1 1 2 2 3 4樹 2 2 0 0 0 0 1 1 1 1 2 2 3 4樹 2 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				1						Ì	,				VIV.1	- Indies
新生	数字 1 2-3 - 4版 2 2 0 0 0 1 1 1 1 2 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0				1						Ì	1				٠,	
スポーツの歴帯	世帝				1						I					兼1	
A	2 - 3 - 44		スポーツ運動学	2·3·4後	1	2		0			Ì	ĺ	1				
ハイナタカニケン 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ファイ		スポーツ心理学	1・2・3・4後	1	2		0			Ì	ĺ	1				
トレーコンダ輪 2 - 3 - 4個 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1	プ語 2・3・4度 2・3・4度 2 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		バイオメカニクス		1	2					Ì	ĺ	1				
型が存在 2 - 3 - 4楼 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2 - 3 - 4版				1						1	ĺ	1				
レクター・マンダの機能で 2 - 0	プログラット 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2										1						
地域スポーツ 2・3・4版 2 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1	2 - 3 - 4級			2・3・4後		2		0					1				
スポーツ海響を 2・3・4歳 2 2 0 0 1 1 2 2 2 0 0 1 1 2 2 2 0 0 2 2 0 0 0	無論		レクリエーション活動研究	3・4後		2		0			1						
スポーツ保管 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大	無数		地域スポーツ	2・3・4後		2		0				1					
シスタンストレーコング(理論・実践) 2・3・4前 2 2 0 0	ストレーエング (理論・実践) 2・3・4億 2 0 0 1 1 2		スポーツ指道論													-	
スポーツ保守 2・3・4階 2 0 1 1 2 数: 対ムニバス 対	奏字															NK.I	△ 5mo た 市 了 明 3 株
スポーツ医学 3・4個 2 1 2 新2 オムニバス 大水 1・2・3・4前 1 2・3・4前 1 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3	② 3 - 487 2 2 0 0 0 1 1 2 2 数									0							☆和2年度个開講、※講義
学校保験学 3 - 4前 2 2 0 0 1 1 1 2 2 2 2 3 - 4前 2 2 3 - 4前 2 2 3 - 4前 3 4前 3 4前 3 3 4前 3 4前 3 4前 3 4 4前 3 4 4 4 4	3 - 4 部		スポーツ栄養学	2・3・4後		2		0								兼1	
歴史機構	1.2-3-4前 1 1 1 1 2 3 4前 1 1 2 3 4前 1 2 3 4前 1 3 3 5 5 5 5 5 5 5 5		スポーツ医学	3・4前		2		0				1	2			兼2	オムニバス
歴史機構	1.2-3-4前 1 1 1 1 2 3 4前 1 1 2 3 4前 1 2 3 4前 1 3 3 5 5 5 5 5 5 5 5		学校保健学	3 • 4前		2		0					1			#2	オムニバス
翻婚体機	2 - 3 - 4朝												•				1
A	□ 1 · 2 · 3 · 4 部															来1	
エアロピタス (発上・水中) 3・4前 1 0 1 1 1 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4	ス (住た・木中) 3 - 4朝 1				1			1			Ì	1					
コンディンリニング 2・3・4億	コニング 2・3・4億 1 0 0 1 1 1 1 かわに対す。 表別 (一部) 会和では、非別 (一部) 会和では、下間議 第十 会和では、下間 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間、下間は、下間は、下間は、下間は、下間は、下間は、下間は、下間は、下間は		水泳	1・2・3・4通	1	1		1		0	Ì	ĺ	3			兼1	令和2年度不開講、共同
お枝女 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2 - 3 - 4歳		エアロビクス (陸上・水中)	3・4前		1				0	1		2				令和2年度不開講、オムニバス
接枝及	2 - 3 - 4前 1 0 1										-	1					
接枝 接枝 2 - 3 - 4 前	2 - 3 - 4倍												1				
整枚C	2 - 3 - 4後			2・3・4前		1						1					
# 1	2・3・4検 1 3・4検 1 3・4検 1 3・4検 1 3・4検 1 3・4前 2 3・4前 2 3・4前 3・4前 2 3・4前 3・4前 1 3・4前 2 3・4前 3・4前 2 3・4前 3・3・4前 3・4前		球技B	2・3・4前		1				0						兼1	令和2年度不開講
大道 3 - 4報	・ウォーキング 3・4歳 1 1 0 0 1 1 1 5 かない度を不開達、集中 ・クコーク		球技C	2・3・4後		1				0						兼1	
# 語	・ウォーキング 3・4歳 1 1 0 0 1 1 1 5 かない度を不開達、集中 ・クコーク		ダンス	2・3・4後		1				0						兼1	
ジョギング・ウォーキング 3・4前 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 0 1 1 0 1 1 0 1 1 0 1 1 0 0 1 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 0 1 0 0 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	・ウォーキング 3・4前 1 1 2・3・4前 2 1 2・3・4前 1 1 2・3・4前 2 2 1 2 2 3・4前 2 2 3・4前 2 2 3・4前 2 2 3・4前 3 4歳 2 3 3・4前 2 3・4前 2 3・4前 3 4歳 3												,			7114-	
マリンスボーツI 1・2・3・4前 1 ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○ 2 ○ 1 ○ 1 ○ ○ 1 ○ ○ 1 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	一ツ目 1・2・3・4前 1 1 0 0 1 1 0 0 0 前 1 0 0 0 前 1 0 0 0 0											_					
マリンスポーツ田 3・4前 1 0 1 合和2年度不開課、集中 今和2年度不開課、集中 今和2年度不開課 集中 6和2年度不開課 集中 6和2年度不同证 51 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	一ツ田 3・4前 1 1 0 1 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 1 0 0 1 1 1 1 0 0 1 1 1 1 0 0 1 1 1 1 0 0 1 1 1 1 0 0 1 1 1 1 0 0 1 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 1 0 1 1 1 0 1 0 1 1 1 0 1 0 1 1 1 0 1 0 1 1 1 0 1 0 1 1 1 0 1 0 1 1 1 0 1 0 1 1 1 0 1 0 1 1 1 0 1 0 1 1 1 1 0 1 1 1 0 1 1 1 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					1						1	1				
マリンスボーツ 3・4前 1 1 0 1 1	一ツ面 3・4前 1 1 0 1 0 1		マリンスポーツ I	1・2・3・4前		1				0			1				令和2年度不開講、集中
スノースポーツ 3・4後 1	一次		マリンスポーツⅡ	2・3・4前		1				0			1				令和2年度不開講、集中
スノースポーツ 3・4後 1	一次 3・4後 1		マリンスポーツⅢ	3 • 4前行		1				0	1						会和2年度不關讚 集中
キャンプ実習指導援助 3・4通 2 0 1 400 申記2 Practical English I A 1・2・3・4前 2 0 1 1 4 0 0 第12 Practical English I B 1・2・3・4前 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	計画 1				1			1				ĺ					
小計 (35科目)	B				1			1				ĺ					1
Practical English I A	inglish I A inglish I B inglish I I I I inglish I I I inglish I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I inglish I				1		1	<u> </u>		0	_						
Practical English IB	anglish I B	L	小計 (35科目)		0	55	0	<u> </u>			1	1	4	0	0	兼12	
Practical English I B	anglish I B		Practical English I A	1・2・3・4前		2			0				2				コース生必修、共同
Practical English II A	Tanglish II A	12			1	2		1			Ì	1	1				
プ Practical English II B	English II B				1			1			Ì	1					
Practical English III	English III A				1			1			Ì						
1 Practical English IIIA	English II B				1			1			I		1				
A	Ading Skills I	1	_	2・3・4前	1	1		1	0		Ì	1					コース生必修
English Reading Skills I	ading Skills I		Practical English ⅢB	2・3・4前	1	1		1	0		Ì	ĺ	1				コース生必修
English Reading Skills II	### ading Skills II		_		1			1			Ì	1					
English Reading Skills III	### adding Skills III	7			1			1			Ì						
English Writing Skills I	iting Skills I				1			1			Ì	1					
English Writing Skills II	iting Skills II				1			1			Ì	ĺ	1				
English Writing Skills III 2・3・4前 2 ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		English Writing Skills I	1・2・3・4前	1	2		1	0		Ì	1	1				コース生必修、共同
English Writing Skills III 2・3・4前 2 ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		English Writing Skills II	1・2・3・4後	1	2		1	0		Ì	1	1				コース生必修、共同
Japanese Business Management 3・4後 2 ○	3・4後 2 ○				1			1			Ì						
Japanese Economy 3・4後 2 ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	3・4後 2 ○ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				1			_			Ì	1	1			維	
Tourism Marketing 3・4前 2 ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	cketting 3・4前 2 ○ 1 gement 3・4後 2 ○ 1 adustry 3・4前 2 ○ 1 ニケーションA 1・2・3・4前 2 ○ 1 A 1・2・3・4前 2 ○ 1 B 1・2・3・4後 2 ○ 1 B 2・3・4前 2 ○ B 2・3・4前 2 ○ B 2・3・4後 2 ○ ス英語 3・4節 2 ○ オス英語 3・4後 2 ○ 2・3・4前 2 ○ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2・3・4前 2 ○ 2・3・4節 2 ○ 2・3・4節 2 ○ 3・4億 2 ○ 2・3・4前 2 ○ 3・4億 2 ○ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 </td <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>Ì</td> <td>ĺ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>				1						Ì	ĺ					
Hotel Management Aviation Industry 英語コミュニケーションA 英語コミュニケーションB TOEIC対策 A TOEIC対策 B 英語表現法A 英語表現法A 英語表現法B 英語表現法B 英語表現法B ボドージネス英語 3・4前 2 ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	3・4後 2 ○ 1				1						Ì	ĺ	1				
Aviation Industry	### adustry 3・4前 2 0 1 1 2・3・4前 2 0 1 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A		Tourism Marketing	3・4前	1	2		0			I						コース生選択必修、(令和2年度不開講)
Aviation Industry	### adustry 3・4前 2 0 1 1 2・3・4前 2 0 1 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A		Hotel Management	3・4後	1	2		0			1	ĺ					
英語コミュニケーションA 1・2・3・4前 2 □ 1 英語コミュニケーションB 1・2・3・4後 2 □ 1 TOEIC対策 A 1・2・3・4前 2 □ 1 TOEIC対策 B 1・2・3・4前 2 □ 1 英語表現法A 2・3・4前 2 □ 英語表現法A 2・3・4前 2 □	ニケーションA 1・2・3・4前 2 0 ニケーションB 1・2・3・4前 2 0 A 1・2・3・4前 2 0 B 1・2・3・4前 2 0 B 2・3・4前 2 0 B 2・3・4前 2 0 ス英語 3・4前 2 0 オス英語 3・4後 2 0 2・3・4前 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2				1						Ì	ĺ				#1	
英語コミュニケーションB 1・2・3・4億 2 0 1 TOEIC対策 A 1・2・3・4前 2 0 1 TOEIC対策 B 1・2・3・4億 2 1 1 英語表現法A 2・3・4前 2 0 第年 (令和2年度不開講) 英会話 2・3・4億 2 0 第1 隔年 旅行ビジネス英語 3・4前 2 0 1 1 ホテルビジネス英語 3・4後 2 0 1 1	= ケーションB 1・2・3・4後 2 0 1 1 1 1 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1				1						Ì	,				VIV.1	- LLAST IF VALUE FOR
TOEIC対策 A 1・2・3・4前 2 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □<	A 1・2・3・4前 2 0 1 1 1				1						Ì						
TOEIC対策 B 英語表現法A 英語表現法B 英会話 1・2・3・4後 2・3・4前 2・3・4前 2・3・4後 2・3・4後 2・3・4後 3・4前 3・4前 3・4前 3・4前 3・4後 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	B 1・2・3・4後 2 0 目 1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		英語コミュニケーションB	1・2・3・4後	1	2		0			Ì	1					
TOEIC対策 B 1・2・3・4後 2 ○ 1 原体 (令和2年度不開講) 英語表現法A 2・3・4前 2 ○ 原体 (令和2年度不開講) 英会話 2・3・4後 2 ○ 旅行ビジネス英語 3・4前 2 ○ 1 旅行ビジネス英語 1 ホテルビジネス英語 3・4後 2 ○ 1 1 日本記書	B 1・2・3・4後 2 0 日本 1 日本		TOEIC対策 A	1・2・3・4前	1	2		0			1	ĺ					
英語表現法A 2・3・4前 2 ○ 編年 (令和2年度不開講) 英語表現法B 2・3・4前 2 ○ 編年 兼1 英会話 2・3・4後 2 ○ 1 旅行ビジネス英語 3・4後 2 ○ 1 ホテルビジネス英語 3・4後 2 ○ 1	A 2・3・4前 2 0 0	1			1							ĺ					
英語表現法B 2・3・4前 2 ○ 株1 隔年 英会話 2・3・4後 2 ○ 1 株1 隔年 旅行ビジネス英語 3・4前 2 ○ 1 1 ホテルビジネス英語 3・4後 2 ○ 1	B $2 \cdot 3 \cdot 4 \hat{n}$ 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1			1						1	ĺ					原在 (A和9在座工間準)
英会話 2・3・4後 2 ○ 兼1 旅行ビジネス英語 3・4前 2 ○ 1 ホテルビジネス英語 3・4後 2 ○ 1	2・3・4後 2	1			1						Ì	ĺ				.,	
旅行ビジネス英語 3・4前 2 ○ 1 ホテルビジネス英語 3・4後 2 ○ 1	ス英語 3・4前 2 □ 1 ネス英語 3・4後 2 □ 1 2・3・4前 2 □ 1	1		2・3・4前	1	2		0			Ì	ĺ				兼1	隔年
旅行ビジネス英語 3・4前 2 ○ 1 ホテルビジネス英語 3・4後 2 ○ 1	ス英語 3・4前 2 □ 1 ネス英語 3・4後 2 □ 1 2・3・4前 2 □ 1	1	英会話	2・3・4後	1	2		1	0		Ì	ĺ				兼1	
ホテルビジネス英語 3・4後 2 ○ 1	ネス英語 3・4後 2 ○ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	J	旅行ビジネス英語		1	2		0			Ì	1					
	2・3・4前 2 ○ 1				1						1	1					
			ホテルビジネス苦鈺	3・41安	1						1	ĺ					
_									i								
英語文学 2・3・4後 2 〇 兼1			英語学										1				
小計 (28科目) - 0 54 0 - 2 2 4 0 0 兼4	目) - 0 54 0 - 2 2 4 0 0 兼4		英語学						<u> </u>							兼1	

l —	長期インターンシ	/ップ	2・3・4前・後		14	l		1	0			1		l		前期8単位、後期6単位、※講義
	小計 (1科目)		-	0	14	0		-		0	0	1	0	0		
	専門演習IA		2前	1				0		7	9	8	1			
	専門演習IB		2後	1				0		7	9	8	1			
専	専門演習Ⅱ A		3前	1				0		6	9	8	1			
P9	専門演習Ⅱ В		3後	1				0		6	9	8	1			
演習	専門演習Ⅲ A		4前	1				0		7	8	8	1			
等	専門演習 Ⅲ B		4後	1				0		7	8	8	1			
	卒業研究		4通	4				0		7	8	8	1			
	小計 (7科目)		_	10	0	0		-		7	9	8	1	0		
	合計 (25	5科目)	-	32	425	0		_		10	10	10	2	0	兼64	
学	全位又は称号	学士 (観光学)	•	ě	学位又	は学科	の分里	予 社	社会学	学						
	卒 業	要 件 及	び 履 修	力	î	法									授	業期間等
る。【その母語・代替でき	留学生(日本語が を除く任意の語句 きる。】	Aからフランス語ⅡBま が母語でない学生を含む 学科目4単位とし、残り 必修4単位)を修得。	3) の選択必修6単位	は、国	際理角	W 区分	の中	1	1 学年	手の学:	期区分	•				2期
③学科海(なでコースは12)なお、	共通科目30単位以外 外留学4単位を含 、学科共通科目の 16科目の中から2 は28単位以上)、 は位以上)を修復 、 が が が が が が が が に が に が に が に に は に に に に に に に に に に に に に	以上(必修10単位)を む必修14単位)を修得 り選択科目のうち、国际 単位を選択必修とする は、所属するコース科目が すべてのコース科目が 長 最 長 長 長 に の の の の の の の の の の の の の	。】 内観光研修A(北海道) 引から20単位以上(ク いら20単位以上(グロ ネジメントコース:61	から プローバン 単位、	地域選 バルツ レツー スポー	連携活! ーリス リズム ーツツ	動IIB ベム 、コー ーリ	1	1 学期	期の授	業期間	I				15週
ルツー 目の中 ⑤専門 ①から(リズムコースは、 から6単位を選択 演習等必修科目1 ⑤までの要件を渦		lanagementからAviati					1	1 時隙	根の授	業時間	ı				90分

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信 教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専 門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備 考に係るものを含む。)についても作成すること。 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受け
- 2 私立の大子の子師右しくは大子院の研究科人は鬼朋大学の学科者しくは高寺専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受け ようとする場合者しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を 受けようとする場合者しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職

- 学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務 演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 6 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区 分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
- (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教 員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」を併記すること。 (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者
- に授与する学位を併記すること。
- (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修 方法を併記すること。

(用紙 日本産業規格A4縦型)

	教	調	Ę			程			等			0	D		概 要
.間ネ	社会学部 社会福祉学科)														
				単位数		ł	受業形	態		専任	教員等の	の配置			
目	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	禁	演	実験	教	准	***	助	助		備考
分	1文来行日の右が	配当牛伙	修	択	由	義	習	実	授	教授	師	教	手		7HH 45
			188	1/1	н	#X	自	習	1×	1×	ĦĦ	叙	7		
導入	教養セミナーA	1前	1				0			1	5	2			
科	教養セミナーB ホスピタリティ概論	1後 1前	1 2			0	0		1	1	5 1	2		※ 19	共同
	小計 (3科目)	- 180	4	0	0		_		1	1	6	2		兼12	
人間	哲学	1・2・3・4後		2		0			1						隔年
理	倫理学	1・2・3・4後		2		0									隔年(令和2年度不開講)
解科	宗教学 心理学	2・3・4前 1・2・3・4前		2 2		0			1						
目	教育学	1・2・3・4前		2		0			1					兼1	
	芸術論	1・2・3・4後		2		0								兼1	
	文学論	1・2・3・4前		2		0								兼1	
	茶道文化 I A 茶道文化 I B	1前 1後	1				0							兼2 兼2	共同 共同
	茶道文化Ⅱ A	2・3・4前	1	1			0								共同
	茶道文化Ⅱ B	2・3・4後		1			0							兼3	共同
	茶道文化ⅢA	3・4前		1			0							兼2	共同
	茶道文化Ⅲ B 茶道文化Ⅳ A	3・4後 4前		1			0							兼3 兼1	共同
	茶道文化IV B	4後		1			0							兼1	i I
	ボランティア論	1・2・3・4前		2			0		1						※講義, 令和2年度不開講
	ダイバーシティとグローバル市民論	1・2・3・4後		2		0		_							オムニバス
	スポーツ実習A スポーツ実習B	1・2・3・4前 1・2・3・4後		1				0 0						兼5 兼4	令和2年度不開講
	スポーツ実習 C (キャンプ実習)	1・2・3・4板		1				0							令和2年度不開講、共同
	スポーツ実習D(スキー・スノーボード実習)	1・2・3・4後		1				0						兼3	共同
	小計 (21科目)	-	2	28	0		_		3					兼15	
国際	英語演習 I A	1・2・3・4前		1			0							兼2	
理解	英語演習ⅠB 英語演習ⅡA	1·2·3·4前 1·2·3·4後		1			0							兼2 兼2	
科目	英語演習Ⅱ B	1・2・3・4後		1			0							兼2	
Н	英語演習Ⅲ A	2・3・4前		1			0							兼1	
	英語演習Ⅲ B	2・3・4後		1			0							兼2	
	英語演習IV A 英語演習IV B	3·4前 3·4後		1			0							兼1 兼1	
	検定英語 I	-		4		_	-	_							文部科学大臣認定
	検定英語Ⅱ	_		4		-	-	-							文部科学大臣認定
	中国語IA	1・2・3・4前		1			0			1				兼2	
	中国語IB 中国語IIA	1·2·3·4後 2·3·4前		1			0			1				兼2 兼1	
	中国語II B	2・3・4削		1			0							兼1	
	コリア語 I A	1・2・3・4前		1			0							兼3	
	コリア語 I B	1・2・3・4後		1			0							兼3	
	コリア語 II A	2・3・4前		1			0							兼1	
	コリア語ⅡB フランス語ⅠA	2・3・4後 1・2・3・4前		1			0							兼1 兼1	
	フランス語 I B	1・2・3・4後		1			0							兼1	1
	フランス語Ⅱ A	2・3・4前		1			0							兼1	
	フランス語IIB	2・3・4後		1			0							兼1	
	国際関係論 International Relations	1・2・3・4前 2・3・4前		2 2		0								兼1 兼1	
	異文化コミュニケーション論	2・3・4前		2		0								兼1	
	比較文化論	1・2・3・4後		2		0								兼1	
	世界文化遺産論	2・3・4後		2		0	_							兼1	STANDARD (ATTACAMENT
	日本語入門 A 日本語入門 B	1・2・3・4前・後 1・2・3・4前・後		1			0								留学生対象科目(令和2年度不開講) 留学生対象科目(令和2年度不開講)
	日本理解A	1・2・3・4前・後 1・2・3・4前・後		2		0									留学生対象 留学生対象
	日本理解B	1・2・3・4前・後		2		0								兼2	留学生対象
	日本語A	1・2・3・4前・後		2			0								留学生対象
	日本語B 小計 (33科目)	1・2・3・4前・後	0	2			0			1	-	-	<u> </u>	兼1 兼17	留学生対象
社		1後	2	48	0	0	_			1				和1/	
会理	生涯学習概論	2・3・4前		2		0								兼1	
解科	法学	1・2・3・4後		2		0					1			.,	
目	政治学経済学	1·2·3·4後 1·2·3·4前		2 2		0								兼1 兼1	
	統計学	1・2・3・4前		2		0								兼1	i
	経営学	2・3・4前		2		0								兼1	
	学際連携研究	1・2・3・4前		2		0					1				オムニバス
	地域の理解と連携	1・2・3・4後		2		0					1				オムニバス
	在宅医療概論 日本国憲法	1・2・3・4前 2・3・4前		2 2		0					1			兼3	オムニバス
	ビッグデータと持続可能社会	1・2・3・4前		2		0					1			兼2	オムニバス
	異文化適応演習A	1・2・3・4前		1			0								留学生対象
	異文化適応演習B	1・2・3・4後		1			0								留学生対象
	日本事情 I 日本事情 II	1・2・3・4後		2		0									留学生対象
	日本事情Ⅱ	2・3・4前	2	28	0	0	<u> </u>	L	 	1	4			兼22	留学生対象
	小計 (16科目)	_													ii

1	基礎の物理学 基礎の数学 地球環境論	1・2・3・4前	I	2	ì	0							 兼1	
:		1 · 2 · 3 · 4前		2		0							兼1	
:		1・2・3・4前・後		2		0				l			兼2	
:	コンピュータ基礎演習IA	1前	1			_	0						兼1	
	コンピュータ基礎演習IB	1後	1				0						兼1	
	コンピュータ基礎演習 II A	2・3・4前		1			0			ĺ			兼1	
L	コンピュータ基礎演習ⅡB	2・3・4後		1			0			<u> </u>			兼1	
_	小計 (10科目)	_	2	14	0		_						兼8	
	キャリア開発Ⅰ	1後	2				0			l		1		※講義
i i	キャリア開発Ⅱ 小計 (2科目)	3前 一	2				0				1	,	_	※講義
	小町(244日) 社会の理解	1・2・3・4後	4	2	0	0	_			1	1	1	兼2	
幹.	家族法	3・4後		2		0			1	1				隔年
TT	福祉の哲学・倫理	3・4後		2		0			-		1			nn i
	社会福祉発達史	1・2・3・4後		2		Ō								令和2年度不開講
á	社会福祉原論A	2後	2			0				1				
1	社会福祉原論B	3前	2			0				1				
	高齢者福祉論	1·2·3·4後		2		0						1		
	介護福祉論	1・2・3・4前		2		0					1			
	障害者福祉論	2・3・4前		2		0					1			
	児童福祉論 社会保障論 A	1・2・3・4前		2		0				1				
	社会保障論 B	2後 3・4前	2	2		0			1					
	地域福祉論A	2・3・4前		2		0			1	1				
	地域福祉論B	2・3・4例		2		0				1				
	公的扶助論	3・4前		2		0			1	1				
F	医学概論	1・2・3・4後		2		0			1	ĺ				
	精神保健A	1・2・3・4前		2		0				ĺ	1			
	精神保健B	1・2・3・4後		2		0				l	1			
	児童心理学	2・3・4後		2		0				ĺ		1		
	相談援助の基盤と専門職A	1前	2			0				ĺ	1			
	相談援助の基盤と専門職B	1後	2	_		0			1	l	1			オムニバス
	相談援助の理論と方法IA	2・3・4前		2		0				ĺ	1			
	相談援助の理論と方法 I B 相談援助の理論と方法 II A	2·3·4後 3·4前		2 2		0				ĺ	1			
	相談援助の理論と方法Ⅱ B	3・4削 3・4後		2		0				ĺ	1			
	相談援助演習Ⅰ	1後	1				0		1	ĺ	4	1		
	相談援助演習Ⅱ A	2・3・4前	1	1			0		1	2	4	1		
	相談援助演習ⅡB	2・3・4後		1			0			2	4	1		
k	相談援助演習ⅢA	3 • 4前		1			0			1	3			
	相談援助演習 Ⅲ B	3・4後		1			0			1	3			
	相談援助実習の理解	2・3・4前		1			0			1		1		オムニバス
	レクリエーション活動援助法	1・2・3・4後		2		_	0			ĺ	1			※講義
	介護概論 I A	1・2・3・4前		2		0				ĺ	1		- AL	de la constant
	介護概論 I B 介護概論 II A	1・2・3・4後		2		0				l	2		兼1	オムニバス
	介護概論ⅡA 介護概論ⅡB	2·3·4前 2·3·4後		2 2		0				l	1			
	介護概論ⅢA	2・3・4俊 4前		2		0				ĺ	1			
	介護概論ⅢB	4後		2		0				ĺ	1			
	発達と老化の理解 I	2・3・4前		2		0			1		-		兼1	オムニバス
	発達と老化の理解Ⅱ	2・3・4後		2		0			1		1			オムニバス
2	介護基礎学 I	1・2・3・4前		2		0							兼1	
	介護基礎学Ⅱ	1・2・3・4後		2		0							兼1	
	生活支援技術 I A	1 · 2 · 3 · 4前		1			0				1			
	生活支援技術 I B	1・2・3・4後		1			0				1			オムニバス
	認知症の理解 I	2・3・4前		2		0			1	l	1			オムニバス
	認知症の理解Ⅱ	2・3・4後		2		0			_	l	1			41-157
	障害の理解 I 障害の理解 II	3・4前 3・4総		2 2		0			2	l				オムニバス オムニバス
	障者の理解Ⅱ コミュニケーション技術	3・4後 2・3・4前		1		U	0		1	l	1		#1	4 H-/1/A
	加齢と障害に関する理解	3・4後		2		0			2	l	1	1		オムニバス
	精神医学A	2・3・4前		2		0				l	1	1		
	精神医学B	2・3・4後		2		0				l	1			
	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	2・3・4前		2		0				ĺ	2			オムニバス
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開 I A	3・4前		2		0				ĺ	1			
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開IB	3・4後		2		0				ĺ	1			
	精神保健福祉制度論A	2・3・4前		2		0				ĺ	1			
	精神保健福祉制度論B	2・3・4後		2		0				ĺ	1			
	精神保健福祉論 専門基礎演習 A	2・3・4前		2		0			9	,	1	,		
	専門基礎演習 B	2·3·4前 2·3·4後		1			0 0		2	1	4	1		
	専門演習A	2・3・4仮 3前	1	1			0		4	3	4	1		
	専門演習B	3後	1				0		4	3	5			
-	小計 (62科目)	-	13	98	0	L			4	3	8	2	兼3	
展	行政法	3 • 4前		2		0								隔年(令和2年不開講)
TT	社会福祉調査論	3・4前		2		0				l	1	1		オムニバス
目	社会福祉法制論	3・4後		2		0				l	1			
	福祉経営論	4前		2		0				l	1			
	福祉行財政と福祉計画論	4前		2		0				ĺ	1			
	更生保護論	4前		1		0				ĺ	1			
	就労支援サービス論 総到修繕と成年終月除	4前		1		0				ĺ	1			
	権利擁護と成年後見論 国際コミュニティ・ケア論	2・3・4後		2		0				ĺ	1			※講義、令和2年不開講、集中
	国际コミュニアイ・グノ論 障がい者スポーツ	1・2・3・4前 3・4後		2		U	0			1	3	1		※講義、令和2年个開講、集中 ※講義、オムニバス
	相談援助実習	3・4後		4				0	2	3	2	1		MANUFACT AND
	相談援助実習指導I	2・3・4後		1			0		ĺ	3	2	1		
	相談援助実習指導ⅡA	3・4前		1			0		2	3	2	1		
	相談援助実習指導ⅡB	3・4後		1			0		2	3	2	1		

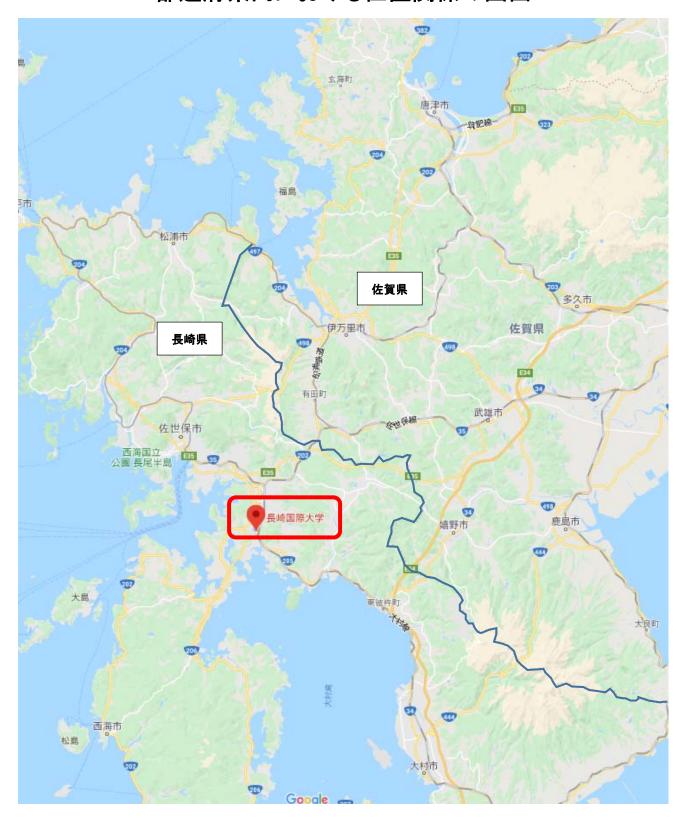
健康・生きがいづくり総論 生きがい情報士実習 社会福祉現場実習指導	1・2・3・4前 3・4通 4前		1 1 1		0	0	0	1 1 4	2	4			
社会福祉現場実習 保健医療サービス論 精神保健福祉の理論と相談援助の展開 II A	4前 3・4前 4前		2 2 2		0 0		0	1	2	1			
精神保健福祉の理論と相談援助の展開 II B 精神保健福祉援助演習(基礎) 精神保健福祉援助演習(専門) A	4後 3・4前 4前		2 1 1		0	0				1 2 1			オムニバス
精神保健福祉援助演習(専門)B 精神保健福祉援助実習指導Ⅰ 精神保健福祉援助実習指導Ⅱ A	4後 3・4後 4前		1 1 1			0 0 0				1 3 3			
精神保健福祉援助実習指導Ⅱ B 精神保健福祉援助実習 A 精神保健福祉援助実習 B	4後 4通 4通		1 2 5			0	0 0			3 3 3			
スクール (学校) ソーシャルワーク論 スクール (学校) ソーシャルワーク演習 スクール (学校) ソーシャルワーク実習指導 (SSR)	3・4前 3・4後 4前		1 1		0	0		1	1 1 1				オムニバス
スタール (学校) ソーシャルワーク実習(SSW) 公衆衛生 介護援助技術 生活支援技術 II A	4通 3・4前 3・4前 1・2・3・4前		2 2 1		0	0 0	0		1	1		兼1	
生活支援技術 II B 生活支援技術 II A 生活支援技術 II B	1·2·3·4則 1·2·3·4後 2·3·4前 2·3·4後]	1 1 1			0 0 0				1 1 1			
生活支援技術IV A 生活支援技術IV B 生活支援技術V A 生活支援技術V B	2・3・4前 2・3・4後 3・4前 3・4後		1 1 1			0000				1		兼1 兼1	オムニバス
介護過程 II A 介護過程 II B	2·3·4後 3·4前 3·4後		1 1 1			0000				1 1 1		AKI	
介護過程ⅢA 介護過程ⅢB 介護総合該習Ⅱ	4前 4前 2・3・4前		1 1 2			0 0 0				1 1 1			
介護総合演習Ⅱ 介護総合演習Ⅲ 介護実習Ⅱ 介護実習Ⅱ	3・4前 4前 2・3・4通 3・4通		1 1 4 2			0 0	0 0			1 2 3 3			共同 共同
介護実習Ⅲ 介護における医療的ケア I 介護における医療的ケア Ⅱ 社会福祉総合演習 (福祉専門)	4通 3・4前 3・4後 4後		4 4 2			0 0 0	0	4	3	3 1 1 5	2		挟詞
社会福祉総合演習(福祉共通) 社会福祉総合演習(精神) 社会福祉総合演習(介護)	4夜 4前 4前 4通]	1 1 1			0 0 0		4	3	5 3 3	2		4 ムーバス オムニバス オムニバス オムニバス
卒業研究	4通	4				0		4	2	4		36.0	
小計 (61科目) 合計 (208科目)		31	95 311	0	 	_		4 5	3	8	2	兼2 兼64	
学位又は称号 学士(社会福祉学)			<u> </u>	は学科	Lの公田		사스 카	国祉学	٥	0	۵	水04	
字位又は称写 字工 (任云幅位字) 卒 業 要 件 及	び履修	±		は子科法	マン万里	9	止云作	нти: 🕂				捋	業期間等
①全学共通科目32単位以上(必修10単位)を なお、国際理解区分の選択科目のうち、英語活)全学共通科目32単位以上(必修10単位)を修得。 お、国際理解区分の選択科目のうち、英語演習 I Aから検定英語 I までの						1 学年	三の学!	期区分				2期
は、国際理解区分の中の母語を除く任意の語	54単位選択必修とする。【留学生(日本語が母語でない学生を含む)の選抜 は、国際理解区分の中の母語を除く任意の語学科日4単位で代替できる。】 沙学部共通科目4単位以上(必修4単位)を修得。 8学科共通科目80単位以上(必修17単位)を修得。						1 学期	朝の授	業期間				15週
①から③までの要件を満たし、124単位以上修 【履修科目の登録の上限:48単位(年間)】	得すること。						1 時間	見の授	業時間				90分

(注)

- 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信 教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専 門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備 考に係るものを含む。) についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受け ようとする場合者しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を 受けようとする場合者しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。

- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。 5 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職 学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務 演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 6 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区 分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
- の「30年」「個人の子が「新生きな医し、コントの本人」である。 いいちょう 加入 コン・スター (1) 各科目 医介における 「小計」の構及び「合計」の構成と、「全体と、 10年代教員等の配置」に加え、 前期課程に係る科目数、 「単位数」及び「専任教員等の配置」を併記すること。
- (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者 に授与する学位を併記すること。
- (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修 方法を併記すること。

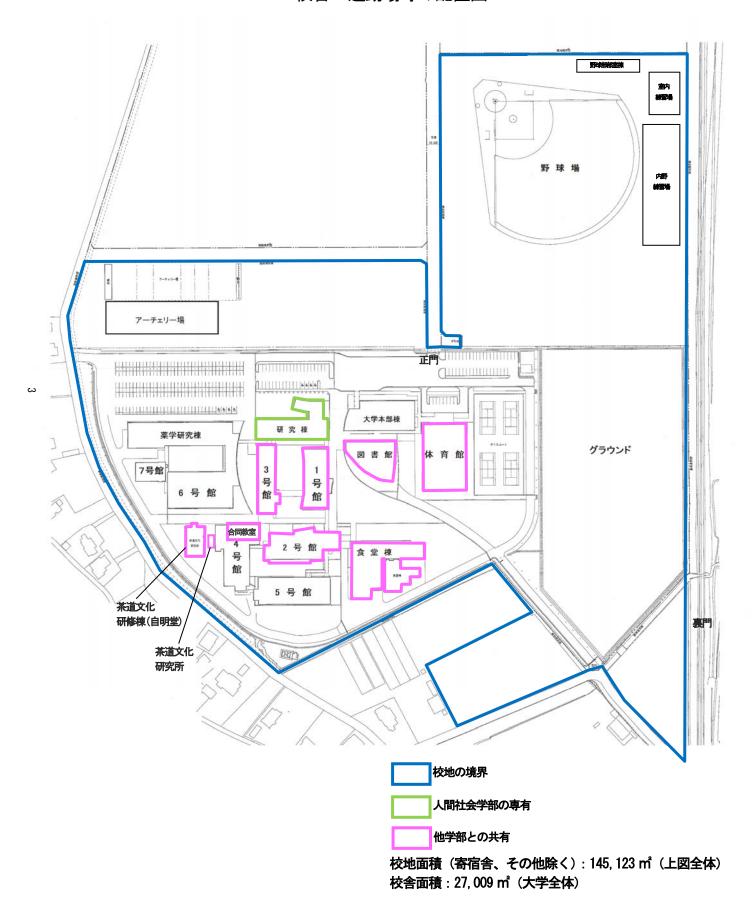
都道府県内における位置関係の図面



最寄駅からの距離や交通機関が分かる図面



校舎・運動場等の配置図



長崎国際大学 学則(案)

[平成12年4月1日制定]

第1章 総則 第1節 目的

(目的)

第1条 長崎国際大学(以下「本学」という。)は、教育基本法及び学校教育法に基づき、 学術の中心として、広く知識を授け、深く専門の学芸を教授研究するとともに、学校法 人九州文化学園の建学の精神に則り、高い知性と豊かな教養、優れた徳性と品格、たく ましい意志と健康な身体の備わった人間を育成することを目的とする。

第2節 自己評価等

(自己評価等)

- 第2条 本学は、その教育研究水準の向上を図り、本学の目的及び社会的使命を達成するため、本学における教育研究活動等の状況について、自ら点検及び評価を行い、その結果 を公表する。
- 2 前項の自己点検・評価の実施に関する規程は、別に定める。

第3節 構成

(学部及び学科)

第3条 本学に、次の学部及び学科を置く。

人間社会学部 国際観光学科、社会福祉学科

健康管理学部 健康栄養学科

薬学部 薬学科

(学部の目的)

第3条の2 学部は、学部に設ける学科の専攻分野に関する専門的知識と技能を修得し、知性、感性、人間性を備え、地域社会・国際社会に貢献できる人材を育成することを教育研究上の目的とする。

(学科の目的)

- 第3条の3 第3条に掲げる各学科の教育研究上の目的は、次のとおりとする。
 - (1) 国際観光学科は、観光及び関連する領域の専門的知識・技能を修得し、観光産業・事業、国際交流、まちづくりの各分野で実践的に活動できる人材を育成する。
 - (2) 社会福祉学科は、社会福祉及び関連する領域の専門的知識・技能を修得し、福祉行政・計画、福祉臨床、福祉経営の各分野で実践的に活動できる人材を育成する。
 - (3) 健康栄養学科は、健康と栄養に関する領域の専門的知識・技能を修得し、健康と栄養の維持・管理の分野で実践的に活動できる栄養士・管理栄養士を育成する。
 - (4) 薬学科は、人間尊重を理念に薬学に関する専門的知識・技能を修得し、医療薬学分野の研究を遂行できかつ実践的に活動できる薬剤師を育成する。

(収容定員)

第4条 収容定員は、次のとおりとする。

学部・学科	入学定員	編入学员	収容定員	
人間社会学部	(人)	第3年次	(人)	(人)
国際観光学科	200		3 0	8 6 0
社会福祉学科	6 0			2 4 0
健康管理学部				
健康栄養学科	8 0		1 0	3 4 0
薬学部				
薬学科	1 2 0			7 2 0

(介護福祉クラス)

- 第4条の2 社会福祉学科に、介護福祉クラスを設ける。
- 2 介護福祉クラスの学生定員は、一学年20人とする。
- 3 介護福祉クラスに関する規程は、別に定める。 (大学院)
- 第5条 本学に大学院を置き、次の研究科を設ける。

人間社会学研究科

健康管理学研究科

薬学研究科

2 大学院に関する学則は、別に定める。

(図書館)

- 第6条 本学に、図書館を置く。
- 2 図書館に関する規程は、別に定める。

(センター等)

- 第6条の2 本学に、教育・研究に関する事項を推進する組織として、センターを置くことができる。
- 2 センターに関する事項は、別に定める。

(事務局)

- 第7条 本学に、事務局を置く。
- 2 事務局に関する事項は、別に定める。

第4節 職員組織

(職員組織)

- 第8条 本学に、学長、学部長、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員その他必要な職員を置く。
- 2 前項のほか、副学長を置くことができる。
- 3 学長は、校務をつかさどり、所属職員を統督する。
- 4 副学長は、学長を助け、命を受けて校務をつかさどる。
- 5 学部長は、学部に関する校務をつかさどる。

第5節 運営組織

(運営会議)

第9条 本学に、大学運営全般に関し重要な事項を審議するため、運営会議を置く。

2 運営会議に関する規程は、別に定める。

(教授会)

- 第10条 本学に、学校教育法に基づき、次の教授会を置く。
 - (1) 全学に関する事項を審議する全学教授会
 - (2) 学部に関する事項を審議する学部教授会
- 2 前項各号の教授会の組織、運営等に関し必要な事項は、別に定める。

(全学教育会議)

- 第10条の2 大学及び大学院の教育活動の総合的実施に係る事項について審議を行うため、 全学教育会議を置く。
- 2 全学教育会議に関する事項は別に定める。

(グローバル推進協議会)

- 第10条の3 本学のグローバル化を推進することを目的として、グローバル推進協議会を 置く。
- 2 グローバル推進協議会に関する事項は別に定める。

第6節 学年、学期及び休業日

(学年)

第11条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。

(学期)

第12条 学年を分けて、次の2期とする。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から翌年3月31日まで

- 2 前項の規定にかかわらず、本学の事情により、学長が変更することがある。 (休業日)
- 第13条 休業日は、次のとおりとする。

日曜日

国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日

春季休業日 3月21日から4月5日まで

夏季休業日 8月1日から9月30日まで

冬季休業日 12月24日から翌年1月10日まで

- 2 前項の規定にかかわらず、本学の事情により、学長が変更することがある。
- 3 臨時休業日は、その都度学長が定める。

第2章 通則

第1節 修業年限及び在学年限

(修業年限)

- 第14条 学部の修業年限は、4年とする。ただし、薬学部にあっては、6年とする。 (在学期間)
- 第15条 本学における在学期間は、修業年限の2倍を超えることができない。
- 2 前項の規定にかかわらず、第21条第1項及び第2項の規定により入学した者は、同条 第4項により定められた在学すべき年数の2倍に相当する年数を超えて在学することが できない。

3 第1項に定める在学期間内において、学部により在学期間に制限を設ける場合は、学長 が認める場合、別途定めることができる。

第2節 入学、編入学、転入学及び再入学

(入学の時期)

第16条 入学の時期は、学年の始めとする。ただし、学年の途中においても、学期の区分 に従い入学させることができる。

(入学資格)

- 第17条 本学に入学することができる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。
 - (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
 - (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外 教育施設の当該課程を修了した者
 - (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が 定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大 臣が定める日以後に修了した者
 - (6) 文部科学大臣の指定した者
 - (7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者 (旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
 - (8) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - (9) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの。
 - (10) 高等学校に2年以上在学(これに準ずる者として文部科学大臣が定めるものを含む。)し、本学の定める分野において特に優れた資質を有すると認められるもの。 (入学の出願)
- 第18条 本学に入学を志願する者は、入学願書に所定の検定料及び別に定める書類を添えて願い出なければならない。

(入学者の選抜)

- 第19条 前条の入学志願者については、別に定めるところにより、選考を行う。 (合格者の決定)
- 第19条の2 前条の選考による合格者の決定は、全学教授会の議を経て学長が行う。 (入学手続き及び入学許可)
- 第20条 第19条の選考の結果に基づき、合格の通知を受けた者は、所定の期日までに、 誓約書その他別に定める所定の書類を提出するとともに、所定の入学金等を納付しなけ ればならない。
- 2 学長は、前項の入学手続きを完了した者に入学を許可する。 (編入学、転入学及び再入学)
- 第21条 本学の3年次に編入学できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。
 - (1) 大学若しくは短期大学又は高等専門学校を卒業した者

- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 大学に2年以上在学し退学した者で、所定の単位を修得した者
- (4) 他の大学に2年間以上在学中の者で、現に在学する大学の学部長又は学長の転 学の承認を得た者
- (5) 外国において学校教育における14年の課程を修了した者
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- (7) 我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (8) 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の 定める基準を満たすものに限る。)を修了した者
- (9) 高等学校(中等教育学校の後期課程及び特別支援学校を含む。)の専攻科の課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者
- 2 前項のほか、本学への入学を志望する者には、選考のうえ、相当年次に編入学、転入学 又は再入学を許可することがある。
- 3 第1項、第2項の入学志願者に対する取扱いについては、第18条から第20条までの 規定を準用する。
- 4 第1項、第2項の規定により入学を許可された者の既に修得した授業科目及びその単位 数の取扱い並びに在学すべき年数については、入学を許可された当該学部教授会の議を 経て、学長が決定する。

第3節 教育課程及び履修方法等

(授業科目)

- 第22条 授業科目を分けて、全学共通科目、学部共通科目、学科専門科目及び教職に関する科目とする。
- 2 卒業に要する授業科目の履修方法及び単位数は、別表第1のとおりとする。 (授業の方法)
- 第22条の2 授業は、講義、演習、実験、実習もしくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。
- 2 大学は、文部科学大臣が別に定めるところにより、前項の授業を、多様なメディア (ICT) を高度に利用して当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。また、外国においても同様に履修させることができる。

(1単位当たりの授業時間)

- 第23条 1単位の授業科目は、45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じた1単位当たりの授業時間は、次の基準によるものとする。
 - (1) 講義については15時間
 - (2) 演習については30時間
 - (3) 実験、実習及び実技については45時間

- 2 前項各号の基準どおりできない事情があるとき又は教育効果を考慮して必要があるとき は、講義及び演習については15時間から30時間の範囲で、実験、実習及び実技につ いては30時間から45時間の範囲で、定めることができる。
- 3 前2項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究等の授業科目については、これらの学 修の成果を評価して単位を授与することが適当と認められる場合には、これらに必要な 学修等を考慮して、単位を定めることができる。

第24条 学生が一つの授業科目を履修した場合には、試験を行い合格と認定された者には、 単位を与える。試験の方法は、別に定める。

(他の大学等における授業科目の履修等)

(単位の授与)

- 第25条 学生が他の大学又は短期大学の授業科目を履修することが、教育上有益と本学に おいて認めるときは、あらかじめ他の大学又は短期大学と協議のうえ、当該他の大学又 は短期大学の授業科目の履修を認めることができる。
- 2 前項の規定により履修した授業科目について修得した単位は、当該学生が在籍する学部 長が学部教授会の議を経て、本学における授業科目の履修により修得したものとみなし、 60単位を限度として卒業要件単位として認めることができる。
- 3 前項の規定は、学生が第32条の規定により留学する場合に準用する。 (大学以外の教育施設及び文部科学大臣が別に定める学修)
- 第26条 学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修、その他文部科学大 臣が別に定める学修について、教育上有益と本学において認めるときは、学部長が当該 学生が在籍する学部教授会の議を経て、本学における授業科目の履修とみなし、単位を 与えることができる。
- 2 前条の規定により修得したものとみなし、又は前項の規定により与えることのできる単位数は、合わせて60単位を超えないものとする。ただし、3年次編入学生については、30単位を超えないものとする。

(入学前の既修得単位の取扱い)

- 第27条 学生が次の各号のいずれかに該当する単位を有する場合において、教育上有益と本学において認めるときは、当該学生が在籍する学部教授会の議を経て、その単位を本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。
 - (1) 大学又は短期大学(外国の大学又は短期大学を含む。)を卒業又は退学した者が、その大学又は短期大学において修得した単位
 - (2) 大学設置基準(昭和31年文部省令第28号)第31条に規定する科目等履修 生として修得した単位
- 2 学生が本学に入学する前に行った第26条第1項に規定する学修について、教育上有益 と本学において認めるときは、本学における授業科目の履修とみなし、学長が単位を認 めることができる。
- 3 前2項により修得したとみなし、又は与えることのできる単位数は、編入学、転入学等の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、第25条及び前条第1項により、本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(成績の評価)

第28条 授業科目の履修成績は、S(100点~90点)、A(89点~80点)、B(79点~70点)、C(69点~60点)、D(59点以下)、F(出席不良・受験放棄)の6種類の評語をもって表示し、S、A、B、Cを合格、D、Fを不合格とする。

第4節 休学、復学、留学、転学、退学及び除籍等

(休学)

- 第29条 学生が疾病その他の理由により、引き続き2か月以上修学することができないと きは、学長に休学を願い出て、許可を受けなければならない。
- 2 疾病のため修学することが適当でないと認められる者については、学長は休学を命ずる ことがある。

(休学期間)

- 第30条 休学期間は、原則として1年以内とする。また休学期間を延長する場合は、1 年又は 1 学期ごとに更新しなければならない。
- 2 休学期間は、通算して3年を超えることができない。
- 3 休学期間は、第14条に規定する修業年限及び第15条に規定する在学期間に算入しない。
- 4 休学の手続き等に関しては、別に定める。 (復学)
- 第31条 休学期間が満了したとき又は休学期間中にその理由がなくなったときは、学長に 復学を願い出て、許可を受けなければならない。
- 2 復学の手続き等に関しては、別に定める。 (留学)
- 第32条 学生が外国の大学又は短期大学で学修することが、本学において、教育上有益であると認めるときは、あらかじめ、外国の当該大学又は短期大学と協議のうえ、学長が留学を許可する
- 2 留学期間は、第15条に規定する在学年限に算入する。
- 3 留学に関しては、別に定める。

(転学)

- 第33条 学生が他の大学に入学又は転入学を志願しようとするときは、学長に願い出て許可を受けなければならない。
- 2 転学の手続き等に関しては、別に定める。

(転学部又は転学科)

- 第33条の2 学生から転学部又は転学科の願い出があったときは、学長がこれを許可する ことができる。
- 2 転学部・転学科については、別に定める。 (退学)
- 第34条 学生が退学しようとするときは、学長に願い出て許可を受けなければならない。
- 2 退学の手続き等に関しては、別に定める。

(除籍)

第35条 学生が次の各号のいずれかに該当するときは、当該学生が在籍する学部長の意見 を聴取し、学長が除籍する。

- (1) 授業料等の納付を怠り、督促してもなお納付しないとき
- (2) 第15条に規定する在学年限を超えたとき
- (3) 第30条第2項に規定する休学期間を超えてなお復学できないとき
- (4) 正当な理由がなく、欠席が長期にわたるとき
- 2 除籍に関する取扱いについては、別に定める。

第5節 卒業及び学位の授与並びに資格の取得

(卒業)

- 第36条 第14条に規定する期間(第21条第1項、第2項の規定により入学した者については、同条第4項の在学すべき年数)以上在学し、所定の授業科目について別表第1 に定める単位を修得した者については、当該学生が在籍する学部教授会の議を経て、学長が卒業を認定する。
- 2 学長は、卒業を認定した者に対して、卒業証書を授与する。 (学位の授与)
- 第37条 学長は、前条の規定により卒業を認定した者に対して、次の区分に従い、学士の 学位を授与する。

<u> </u>	- 0
学部•学科	学位の種類
人間社会学部	
国際観光学科	学士 (観光学)
社会福祉学科	学士(社会福祉学)
健康管理学部	
健康栄養学科	学士 (栄養学)
薬学部	
薬学科	学士(薬学)

(教育職員免許状授与の所要資格)

- 第38条 本学の学部の学科において、教育職員免許法(昭和24年法律第147号)及び 教育職員免許法施行規則(昭和29年文部省令第26号)に定める所要の単位を修得し た者は、教育職員免許状授与の所要資格を取得することができる。
- 2 前項の規定により所要資格を取得できる教育職員免許状の種類は、次のとおりとする。 国際観光学科

中学校教諭一種免許状

(社会)、(英語)、(保健体育)

高等学校教諭一種免許状

(地理歴史)、(英語)、(保健体育)

社会福祉学科

高等学校教諭一種免許状(福祉)

健康栄養学科

栄養教諭一種免許状

- 3 本学において開設する、教育職員免許状取得に要する授業科目の履修方法及び単位数は、 別表第2及び第3のとおりとする。
- 4 教育職員免許状取得に関する細部についての規程は、別に定める。

(学芸員の資格)

第39条 本学の国際観光学科において、学芸員の資格(博物館法第5条第1号)を取得しようとする者は、第36条に規定する卒業の要件を充足し、かつ別表第4に掲げる指定 科目の単位を修得しなければならない。

(社会福祉士受験資格)

第40条 本学の社会福祉学科において、社会福祉士の受験資格(社会福祉士及び介護福祉 士法第7条第1号)を取得しようとする者は、第36条に規定する卒業の要件を充足し、 かつ別表第5に掲げる指定科目の単位を修得しなければならない。

(精神保健福祉士受験資格)

第41条 本学の社会福祉学科において、精神保健福祉士の受験資格(精神保健福祉士法第7条第1号)を取得しようとする者は、第36条に規定する卒業の要件を充足し、かつ別表第6に掲げる指定科目の単位を修得しなければならない。

(介護福祉士受験資格)

第42条 本学の社会福祉学科において、介護福祉士の受験資格(社会福祉士及び介護福祉 士法第39条第1号)を取得しようとする者は、第36条に規定する卒業の要件を充足 し、かつ別表第7に掲げる指定科目の単位を修得しなければならない。

(栄養士資格・管理栄養士受験資格)

- 第43条 本学の健康栄養学科において、栄養士の資格(栄養士法第2条第1項)を取得しようとする者は、第36条に規定する卒業の要件を充足し、かつ別表第8に掲げる指定 科目の単位を修得しなければならない。
- 2 本学の健康栄養学科において、管理栄養士の受験資格(栄養士法第5条の3第4号)を 取得しようとする者は、第36条に規定する卒業の要件を充足し、かつ別表第9に掲げ る指定科目の単位を修得しなければならない。

(食品衛生管理者資格·食品衛生監視員資格)

第44条 本学の健康栄養学科において、食品衛生管理者の資格(食品衛生法第48条第6項第3号)又は食品衛生監視員の資格(食品衛生法施行令第9条第1号)を取得しようとする者は、第36条に規定する卒業の要件を充足し、かつ別表第10に掲げる指定科目の単位を修得しなければならない。

第6節 賞罰

(表彰)

- 第45条 学生として表彰に値する行為があった場合は、全学教授会の議を経て、学長が表彰する。
- 2 学生の表彰に関し、その基準及び手続等必要な事項は、別に定める。 (懲戒)
- 第46条 学生が本学の規則に違反し、又は学生としての本分に反する行為があったときは、 全学教授会の議を経て、学長が懲戒する。
- 2 懲戒は、退学、停学又は訓告とする。
- 3 前項の退学は、次の各号のいずれかに該当する者に対して行う。
 - (1) 学業に対する熱意を欠き成業の見込みがない者
 - (2) 性行不良で改善の見込みがない者
 - (3) 本学の秩序を乱すなど、学生としての本分に反した者

4 学長は、学生に対する第2項の退学、停学又は訓告の処分の手続きを別に定める。

第7節 科目等履修生、聴講生、履修証明プログラム履修生、研究生、特別聴講 学生、外国人留学生及び交換留学生

(科目等履修生)

第47条 本学が開設する授業科目のうち一又は複数の授業科目について履修を志願する者があるときは、選考のうえ、科目等履修生として学長が入学を許可する。

(聴講生)

第47条の2 本学が開設する授業科目のうち一又は複数の授業科目について聴講生を志願する者があるときは、選考のうえ、学長が聴講を許可する。

(履修証明プログラム履修生)

第47条の3 学校教育法に基づき本学が設置する履修証明を行うプログラム(以下、「履修証明プログラム」という。)に履修を志願する者があるときは、選考のうえ、履修証明プログラム履修生として学長が入学を許可する。

(研究生)

第48条 本学において特定の事項について研究を志願する者があるときは、選考のうえ、 研究生として学長が入学を許可する。

(特別聴講学生)

第49条 他の大学又は短期大学(外国の大学又は短期大学を含む。)の学生で、本学の特定の授業科目を履修することを志願する者があるときは、当該他の大学又は短期大学との協議に基づき、特別聴講学生として学長が入学を許可する。

(外国人留学生)

第50条 外国人で、大学において教育を受ける目的をもって入国し、本学に入学を志願する者があるときは、選考のうえ、外国人留学生として学長が入学を許可する。

(交換留学生)

第50条の2 海外の大学との協定に基づき、交換留学生として本学学生の協定締結先大学 への派遣、および協定締結先の学生の受入を学長が許可することができる。

(科目等履修生等に関する規程)

第51条 第47条から前条までに関する細部についての規程は、別に定める。

第8節 検定料、入学金、授業料及びその他の費用

(入学金、授業料等の金額)

第52条 本学の入学金、授業料、実習教育費及び教育充実費(以下「学納金という。」) は、次のとおりとする。

納付金の私	重別及び学部	金額		備考
入学金	人間社会学部	250,00	0円	入学時
	健康管理学部	250,00	0円	入学時
	薬学部	250,00	0円	入学時
授業料	人間社会学部	650,00	0円	年額
	健康管理学部	670,00	0円	年額
	薬学部	1,200,00	0円	
実務実習費		実費		$2\sim5$ 年生までで一括または分割
教育充実費	人間社会学部	260,00	0円	年額
	健康管理学部	350,00	0円	年額
	薬学部	700,00	0円	年額

- 2 前項の規定に関わらず、別に定める場合には学納金について減免することができる。
- 3 第1項の規定に関わらず編入学等により新たに入学する学生の授業料等は、編入する当該学年の学生と同額とする。
- 4 第1項のほか、行事及び実習等にかかる費用については別途徴収することがある。なお、 徴収金の取扱に関する必要な事項については別に定める。

(検定料)

第52条の2 本学の検定料については別に定める。

(授業料等の納付)

第53条 授業料、実習教育費及び教育充実費(以下「授業料等」という。)は、年額の二分の一ずつを、次の2期に分けて納付しなければならない。

前期分 4月30日まで

後期分 10月31日まで

- 2 前項の規定にかかわらず、前期分に係る授業料等を納付するときに、当該年度の後期分に係る授業料等を併せて納付することができる。
- 3 学長は、特別の事情により、授業料等を所定の期日までに納付することが困難な者に対して、願い出により、分納又は延納を許可することがある。

(休学の場合の授業料等)

- 第54条 休学者は、休学を許可された日又は命ぜられた日の属する期の授業料等を納付しなければならない。
- 2 復学者は、復学を許可された日の属する期の授業料等を納付しなければならない。 (退学、転学、停学、除籍の場合の授業料等)
- 第55条 退学した者、転学した者、停学を命ぜられた者又は除籍された者については、その期分の授業料等は徴収する。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合は、未納の授業料等を免除することができる。
 - (1) 授業料等の分納又は延納を許可された者が、その願い出により退学又は転学を 許可された場合における、月割計算による退学又は転学の翌月以降納付すべき授業料 等の全額
 - (2) 授業料等の未納を理由として除籍された場合における、未納の授業料等の全額
 - (3) 死亡又は行方不明を理由として除籍された場合における、未納の授業料等の全額

(学年の中途で卒業する場合の授業料等)

第56条 学年の中途で卒業する見込みの者は、その期分までの授業料等を納付しなければ ならない。

(授業料等の免除及び徴収猶予)

- 第57条 学長は、経済的理由によって授業料等の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者、その他やむを得ない事情があると認められる者について、第53条に定める納付期限までの願い出によりその事情を審査し、授業料等の全部又は一部を免除し、又は徴収を猶予することがある。
- 2 前項の授業料等の免除及び徴収猶予に関する規程は、別に定める。 (特待生)
- 第57条の2 本学に授業料等の全部又は一部を免除する特待生をおくことができる。

2 特待生に関する事項は別に定める。

(科目等履修生、研究生及び特別聴講学生の授業料等)

第58条 科目等履修生、研究生及び特別聴講学生に係る検定料、入学金及び授業料等に関する規程は、別に定める。

(納付した授業料等)

第59条 納付した検定料、入学金及び授業料等は、還付しない。ただし、第53条第2項 の規定により、前期分の授業料等を納付する際に、後期分の授業料等を併せて納付した 者が、後期分の授業料等の納付時期前に退学したときは、当該後期分の授業料等を還付 する。

(授業料等以外の納付金の徴収)

第59条の2 授業料等以外の本学が委託を受けて徴収する納付金等に関する規程は、別に 定める。

第9節 公開講座

(公開講座)

- 第60条 社会人等の教養を高め、社会文化の向上に資するため、公開講座を開設する。
- 2 公開講座に関する規程は、別に定める。

第10節 寄宿舎

(寄宿舎)

- 第61条 本学に、寄宿舎を置く。
- 2 寄宿舎に関する規程は、別に定める。

第11節 学則の改定

(学則の改定)

第62条 この学則の改定は、全学教授会及び運営会議の議を経て、理事会が行う。

附則

- 1 この学則は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 平成12年度から平成14年度までの間の収容定員は、第4条の規定にかかわらず、次のとおりとする。

	90	_	
年度			
	平成12年度	平成13年度	平成14年度
学科			
国際観光学科	200人	400人	660人
社会福祉学科	100人	200人	310人

附則

- 1 この学則は、平成13年4月1日から施行する。
- 2 平成12年度の入学者については、改正後の第50条、第51条、第54条及び第57 条の規定にかかわらず、なお従前の規定による。

(教職課程設置及び授業料等の改定に伴う改正)

附 則

この学則は、平成14年4月1日から施行する。

附則

この学則は、平成15年4月1日から施行する。 (教職課程(英語)設置に伴う改正)

附則

この学則は、平成16年4月1日から施行する。 (大学院設置に伴う改正)

附則

- 1 この学則は、平成17年4月1日から施行する。
- 2 第22条第2項別表第1-(3)に規定する社会福祉学科の卒業に必要な修得単位及び 授業科目の設置区分は、平成16年度以前の入学生は、なお、従前の規定による。
- 3 第38条第3項別表第3に規定する家庭及び保健の教科に関する科目は、平成16年度 以前の入学生は、なお、従前の規定による。

(教職課程(栄養)設置に伴う改正)

附則

- 1 この学則は、平成18年4月1日から施行する。
- 2 平成17年度以前の入学者については、改正後の第52条の規定にかかわらず、なお従 前の規定による。

(薬学部及び健康管理学研究科設置に伴う改正)

3 第28条に規定する成績評価は、平成18年度1年次入学生から適用する。

附 則)

この学則は、平成19年4月1日から施行する。

(「教員組織の整備」に係る学校教育法の改正に伴う改正および教職課程(中学保健 体育、高校保健体育、中学社会並びに高校公民)設置に伴う改正)

附則

この学則は、平成19年7月26日から施行する。

(別表1-(4)薬学部薬学科授業科目の一部変更に伴うに伴う改正)

附則

この学則は、平成20年4月1日から施行する。

(秋季入学制度の導入に伴う改正)

附則

この学則は、平成20年12月19日から施行する。

附則

- 1 この学則は、平成21年4月1日から施行する。
- 2 平成21年3月31日までの人間社会学部社会福祉学科入学者については、改正後の第 42条の規定に関わらず、なお従前の規定による。
- 3 第38条第2項及び第3項の健康栄養学科に係る部分は、平成20年度以前の入学生に ついては、なお従前の規定による。
- 4 平成21年3月31日までの入学者については、改正後の第52条の規定にかかわらず、 従前の規定による。

附則

- 1 この学則は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 平成21年度以前の入学者については、改正後の第38条第3項別表第2-(1)及び 別表第2-(2)にかかわらず、従前の規定による。
- 3 平成21年度以前の入学者については、改正後の第36条および第38条第3項にかか わらず、従前の規定による。

附則

- 1 この学則は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 平成23年度から平成25年度までの間の収容定員は、第4条の規定にかかわらず、次のとおりとする。

年度			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度
学科			
国際観光学科	860人	800人	780人
社会福祉学科	400人	380人	360人

- 3 平成22年度以前の入学者については、改正後の第38条第3項別表第2及び第3にかかわらず、なお従前の規定による。
- 4 平成22年度以前の入学者については、改正後の第52条の規定にかかわらず、なお従前の規定による。

(実習教育費の見直しによる改正)

附則

- 1 この学則は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 平成23年度以前の入学者については、改正後の第38条第2項の規定にかかわらず、 なお、従前の規定による。

附則

この学則は、平成25年1月30日から施行する。

(学則別表第6 指定科目《精神保健福祉士受験資格》の一部変更に伴う改正)

附則

この学則は、平成25年4月1日から施行する。 附 則

この学則は、平成25年12月1日から施行する。 附 則

この学則は、平成26年4月1日から施行する。 (在学期間の制限及び徴収金に関する改正) 附 則

この学則は、平成26年10月1日から施行する。 附 則

- この学則は、平成27年4月1日から施行する。
- 1 聴講生に関する改正
- 2 センター、全学教育会議、グローバル推進協議会、履修証明プログラム履修生及び 交換留学生、特待生に関する事項の追記等に伴う改正

附則

この学則は、平成28年4月1日から施行する。 附 則

この学則は、平成29年4月1日から施行する。 附 則

この学則は、平成30年4月1日から施行する。 附 則

この学則は、平成31年4月1日から施行する。 附 則

- 1 この学則は、令和2年4月1日から施行する。 (休学期間等の変更に関する改正)
- 2 令和2年3月31日までの入学者については、改正後の第52条の規定にかかわらず、 なお従前の規定による。

附則

- 1 この学則は、令和3年4月1日から施行する。
- 2 令和3年度から令和5年度までの収容定員は、第4条の規定にかかわらず、次のとおり とする。

年度 学科	令和3年度	令和4年度	令和5年度
国際観光学科	790人	820人	840人
社会福祉学科	310人	280人	260人

学則別表1-(1)

人間社会学部 国際観光学科 授業科目 [別紙参照]

学則別表1-(2)

人間社会学部 社会福祉学科 授業科目 [別紙参照]

学則別表1-(3)

健康管理学部 健康栄養学科 授業科目 [別紙参照]

学則別表 1 - (4)

薬学部 薬学科 授業科目 [別紙参照]

学則別表1-(1) 人間社会学部 国際観光学科 授業科目

		(1) 人间在安字部 国际银元—	開講	卒業の	/# +/				
区	分	科 目	_,	 必修	_	拉数 選択	年次	必要条件	備考
		 教養セミナーA	- 3	<u>اورانگ</u> 1		医水	1	20 女木口	
	锝	教養セミナーB		1			1	4単位必修	
	入	ホスピタリティ概論		2			1	7 1 2 2 1 9	
		哲学			-	2	1		
		<u>ロチーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー</u>							
						2	1		
		宗教学				2	2		
		心理学				2	1		
		教育学				2	1		
		芸術論				2	1	=	
		文学論				2	1	=	
		茶道文化 I A		1			1	=	
	人	茶道文化IB		1			1		
	間	茶道文化ⅡA				1	2	8単位(必修2単	
	理	茶道文化ⅡB				1	2	位を含む)以上	
	理解	茶道文化ⅢA				1	3	を選択履修	
	77+	茶道文化ⅢB				1	3]	
		茶道文化IVA				1	4		
		茶道文化ⅣB				1	4		
		ボランティア論				2	1		
		ダイバーシティとグローバル市民論				2	1	1	
		スポーツ実習A				1	1	-	
全		スポーツ実習B				1	1		
		スポーツ実習C(キャンプ実習)				1	1		
		スポーツ実習D(スキー・スノーボード実習)				1	1		
学		英語演習IA				1	1		
		英語演習IB		F -		1	1	=	
		英語演習 II A				1	1	-	
共						1	1		
		英語演習ⅡB 英語演習ⅢA		_		1			
				4			2		
通		英語演習ⅢB				1	2		
		英語演習IVA				1	3		
		英語演習IVB				1	3	8単位(選択必	
科		検定英語 [4	_	修6単位を含む)	
		検定英語Ⅱ			L	4		以上を選択履	
		中国語IA				1	1	修	
目		中国語 I B	2			1	1		
		中国語IIA				1	2	【留学生(日本	
		中国語IB				1	2	語が母語でな	
	国	コリア語 IA				1	1	い学生を含む)	
	座	コリア語 I B				1	1	の必修6単位	
		コリア語 🛚 A				1	2	は、国際理解区	
	解	コリア語IB				1	2	分の中の母語	
	77+	フランス語 I A				1	1	を除く任意の語	
		フランス語 I B				1	1	学科目4単位、	
		フランス語 🛘 A				1	2	残りの2単位は	
		フランス語ⅡB		L		1	2	それ以外の国	
		国際関係論				2	1	際理解区分の	
		International Relations				2	2	科目で代替でき	
		異文化コミュニケーション論				2	2	る。】	
		比較文化論				2	1	- ໝ o ⊿	
		世界文化遺産論				2	2	1	
		日本語入門A				1	1	1	
		日本語入門B				1	1	1	
		日本理解A				2	1	-	留学生対象
		日本理解B				2	1	1	科 目
					-			-	17 1 🖽
		日本語A				2	1	-	
		日本語B				2	1		

		N 0	単信	立数	開講	卒業の	/# -1 /
×	分	科目	必修	選択	年次	必要条件	備考
	Ī	社会学		2	1		
		生涯学習概論		2	2		
		法学		2	1		
		政治学		2	1		
		経済学		2	1	8単選出 (必む)履修 (単位を選択を) (単位を選択を) (単位を)	
		統計学		2	1		
		経営学		2	2		
全	会	学際連携研究		2	1		
王	理	地域の理解と連携		2	1	選択履修	
学	解	在宅医療概論		2	1		
7		日本国憲法		2	2		
共		ビッグデータと持続可能社会		2	1		
\		異文化適応演習A		1	1		en 206 et 11 fe
通		異文化適応演習B		1	1	-	留学生対象
		日本事情 I		2	1	-	科 目
科		日本事情Ⅱ		2	2		
		健康科学		2	2		
目		基礎の化学	1	2	1		
1		基礎の生物学	1	2	1		
1	自然	基礎の物理学		2	1	4単位(必修2単	
		基礎の数学		2	1	位を含む)以上	
	解	地球環境論 コンピュータ基礎演習 I A	4	2	1	を選択履修	
	丹午	コンピュータ基礎演習 I B	1			-	
			1	1	1	-	
		コンピュータ基礎演習 II A		1	2	-	
学如	共通	コンピュータ基礎演習 Ⅱ B キャリア開発 I	2	ı	2		
科		キャリア開発 II	2		3	4単位必修	
17		観光学概論	2		<u>ა</u>		
		観光史	2		1	-	
		国際観光論	2		2		
		<u> </u>	2		2	-	
		観光倫理	2		4	-	
		観光経済論		2	2		
		観光政策論		2	2	-	
		社会学概論		2	1		
		日本史		2	2		
		世界史		2	2	-	
		地理学		2	1		
		地誌		2	2	30単位(必修12	
		観光地理学		2	1		
=	学	地域観光研究A(アジア・オセアニア)		2	1		
_	Sal .	地域観光研究B(アメリカ)		2	2	修	
★	4	地域観光研究C(ヨーロッパ)		2	2]	
	Ļ	MICE論		2	2]	
-	₹	環境デザイン論		2	3	グローバルツー	
21	<u>甬</u>	情報処理論		2	2		
1		長崎研究		2	1		
秉	4	美術と観光		2	2		
1	'	民俗学		2	2		
	1	言語と文化		2	2	位)以上を選択	
1		国際交流研究		2	1		
1		中国語会話		2	2		
1		コリア語会話		2	2		
1		ビジネス文書		2	2]	
1		日本文化論	1	2	2		
1		映像文化論		2	2		
1		紀行文学論		2	2		
1		地域産業の魅力		2	2		
1		日本語の研究A		2	3		
1		日本語の研究B	-	2	3		
1		Integrated Resorts in Japan	1	2	2		
1		Japanese Culture A	-	2	3		
<u></u>		Japanese Culture B	l	2	3		

			単位	立数	開講	卒業の	世来
N N	分	科 目	必修	選択	年次	必要条件	備考
		History A	<u> </u>	2	3	25.711	
		History B		2	3		
		Tourism Geography		2	3		
		MICE研修		1	3		
		国内観光研修 A (北海道)		Г 2	1		
		国内観光研修 B (東日本)		2	1		
		国内観光研修 C (西日本)		2	1		
	学	国内観光研修 D (九州·沖縄)		2	1		
_		海外観光研修 A (アジア)		2	1		
木	4	海外観光研修 B (アメリカ)		2	1		
_	_	海外観光研修 C(ヨーロッパ)	2単位	2	1		
7	ŧ	海外観光研修 D (オセアニア他)	以上を	2	1		
27		観光研修 E	選択	2	1		
J.	<u>#</u>	海外留学	必修	4	1		*1
Ŧ	4	インターンシップA		2	2		
1	7	インターンシップB		2	2		
	1	地域連携活動 I A		1	1		
1	-	地域連携活動 I B]	1	1		
1		地域連携活動Ⅱ A]	1	2		
1		地域連携活動ⅡB	<u></u>	L 1	2		
1		アカデミックジャパニーズ I A		2	1		
1		アカデミックジャパニーズ [B		2	1]	留学生対象
1		アカデミックジャパニーズ II A		2	1]	科 目
<u></u>		アカデミックジャパニーズ I B		2	1		
		国内旅行実務 I	6単位	Γ 2	1		
		国内観光資源	り単位	2	1		
		博物館概論	リスエを	2	1		
		地域振興論	選択	2	2		
	日本語表現法 宿泊業論	□ 選択 □ 必修	2	2			
			الماريخ	L 2	2		
		国内旅行実務Ⅱ		2	2		
		旅行業論		2	2		
		マーケティング論		2	2		
		会計学		2	2		
		起業論		2	2		
		旅行業法・約款		2	1		
		航空業論		2	2		
\Box		海外観光資源A		2	1		
		海外観光資源B		2	2		
١.	毎目	海外旅行実務 [2	1	所属するコース	
	観光	海外旅行実務Ⅱ		2	2	から20単位	
	マ	ツアープランニング	1	2	2	(コース選択必	
	ネ	ホテル管理論	1	2	3	修6単位を含	
ス	ネジ	ホテルオペレーション	1	2	2	む)以上を選択	
	メ	ブライダルマネジメント		2	2	履修、全ての	
∓ yl	シ	テーマパーク論		2	1	コース科目群か	
科	۲	IRia La		2	2	ら20単位以上を	
		博物館情報・メディア論		2	2	選択履修	
目		博物館教育論		2	2		
		文化財保護論		2	2		
		博物館資料保存論		2	3		
		博物館展示論		2	3		
		博物館経営論	-	2	3		
		博物館資料論		2	2	-	
		博物館実習A		1	2	-	
		博物館実習B		1	3	-	
		博物館実習C		1	4	-	
		日本語会話		2	1	-	
		日本語コミュニケーションA		2	2	-	
		日本語コミュニケーションB		2	2	-	
		日本語教授法A			3	-	
		日本語教授法B		2	3	-	
<u></u>		日本語教育実習	l	2	4		

1 -		1 4 🖂	単位	立数	開講	卒業の	I# +v
区	分	科 目	必修	選択	年次		備考
		スポーツ原理	70 17	Γ 2	1	75 24 74 11	
		スポーツツーリズム		2	1		
		スポーツマネジメント	コース	2	3		
		運動生理学A	必修	2	1	平要 本要 本要 本の 所かに単上全目位履 所かに単上全目位履 所が口単上全目位履 所が口単上全目位履 所が口単上全目位履 所が口単上全目位履 の件 一位修り修え単択 一位位でかと 本28ままでは必 一位位でかと 本28ままではの 一位位でかと 本28ままではの。 一位でかと	
		運動生理学B		_ 2	1		
		スポーツ社会学		2	1		
		発育発達論		2	1		
		スポーツ運動学		2	2		
		スポーツ心理学	2 1				
		バイオメカニクス		2	2		
		トレーニング論		2	2		
		測定評価		2	2		
		レクリエーション活動研究		2	3		
	ス	地域スポーツ		2	2	所属するコース	
		スポーツ指導論		2	3		
	1	レジスタンストレーニング(理論・実践)		2	2		
	ッ	スポーツ栄養学		2	2		
	ý	スポーツ医学		2	3	上を選択履修	
	ĺ	学校保健学		2	3		
	ij	陸上競技		1	1		
		器械体操		1	2		
	_	水泳		1	1		
	•			1	3		
		コンディショニング		1	2		
		コンティンョーング 球技A		1	2		
		球技B					
		球技C		1	2		
		ダンス		1			
		武道			3		
		<u> </u>		1	3		
		マリンスポーツ I		1	1		
				•			
ス		マリンスポーツⅡ		1	2		
		マリンスポーツ皿		1	3		
		スノースポーツ		1	3		
科 =		キャンプ実習指導援助		2	3		
		Practical English I A		<u> </u>	1		
		Practical English I B		2	1	1	
目		Practical English II A		2	1		
		Practical English II B		2	1		
		Practical English III A	22単位	1	2		
		Practical English IIIB	以上を	1	2		
		English Reading Skills I	必修	2	1		
		English Reading Skills II		2	1		
	. "	English Reading Skills III		2	2		
		English Writing Skills I		2	1		
	<u> </u>	English Writing Skills II		2	1	所属するコース	
	v	English Writing Skills III		- 2	2		
		Japanese Business Management	6単位	<u> </u>	3		
		Japanese Economy	以上を	2	3	以上、すべての	
	ツ	Tourism Marketing	選択	2	3		
		Hotel Management	必修	2	3		
		Aviation Industry	=	L 2	3		
	ズ	英語コミュニケーションA		2	1		
	L	英語コミュニケーションB		2	1		
		TOEIC対策A		2	1		
		TOEIC対策B		2	1		
		英語表現法A		2	2		
		英語表現法B		2	2		
		英会話		2	2		
		旅行ビジネス英語		2	3		
		ホテルビジネス英語		2	3		
		英語学		2	2		
		英語文学		2	2		
_		長期インターンシップ		14	2	*2*3*4	

区 分	科目	単f 必修	立数 選択	開講 年次	卒業の 必要条件	備考
	専門演習IA	1		2		
専	専門演習 I B	1		2		
門	専門演習ⅡA	1		3		
演習 等	専門演習ⅡB	1		3	必修10単位	
習	専門演習ⅢA	1		4		
等	専門演習ⅢB	1		4		
	卒業研究	4		4		

- *1 グローバルツーリズムコースは、海外留学4単位を必修とする。
- *2 長期インターンシップの単位数は、最大14単位とする。 また、最大14単位のうち2単位は、学科共通科目のインターンシップA 又はインターンシップB 読み替えることができる。
- *3 長期インターンシップの単位は、所属するコース科目の単位とする。
- *4 海外での長期インターンシップに参加し、所定の要件を満たした学生は、取得した単位のうち 4単位を 学科共通科目の海外留学に読み替えることができる。

		全学	共通科	目群		学部共		学科専門科目	群	京巻に面する		
国際観光学科	導入	人間 理解	国際理解	社会 理解	自然理解	通科目	学科 共通	各コース及 び全コース	専門 演習等	卒業に要する 最低修得単位		
必修単位	4	8	8	8	4	4	30	40	10			
自由選択単位	本学	本学に開講されている全領域の科目及び単位互換認定科目から8単位選択										

学則別表1-(2) 人間社会学部 社会福祉学科 授業科目

	נותו			立数	開講	卒業の		
区	分	科 目	必修	選択	年次	必要条件	備	考
		教養セミナーA	1	X21/\	1			
	導	教養セミナーB	1		1	4単位		
	入	ホスピタリティ概論	2		1	必修		
		11 11		2				
		哲学			1			
		倫理学		2	1			
		宗教学		2	2			
		心理学		2	1			
		教育学		2	1			
		芸術論		2	1			
	人	文学論		2	1			
		茶道文化IA	1		1			
	間	茶道文化IB	1		1			
全	旧	茶道文化ⅡA		1	2	6単位(必修2単		
*		茶道文化ⅡB		1	2	位を含む)以上		
	理	茶道文化ⅢA		1	3	を選択履修		
		茶道文化ⅢB		1	3			
		茶道文化IVA		1	4			
	解	茶道文化ⅣB		1	4			
		ボランティア論		2	1			
学		ダイバーシティとグローバル市民論		2	1			
		スポーツ実習A		1	1			
		スポーツ実習B		1	1			
		スポーツ実習C(キャンプ実習)		1	1			
				-	1			
		スポーツ実習D(スキー・スノーホート・実習)		1	-			
共		英語演習IA		1	1			
六		英語演習IB		1	1			
		英語演習ⅡA		1	1			
		英語演習 II B		1	1			
		英語演習ⅢA	4	1	2			
		英語演習ⅢB		1	2			
		英語演習IVA		1	3			
通		英語演習IVB		1	3			
		検定英語 I		4	_			
		検定英語Ⅱ	L	4	_			
		中国語IA		1	1			
		中国語IB		1	1	8単位(選択必		
	玉	中国語ⅡA		1	2	修4単位を含む)		
科		中国語IIB		1	2	以上を選択履修		
71-7		コリア語 I A		1	1	【留学生(日本語		
	際	コリア語 I B		1	1	が母語でない学		
		コリア語IA		1	2	生を含む)の必		
	707	コリア語IB		1	2	修4単位は、国際開始は、国		
	理	フランス語 I A		1	1	際理解区分の		
		フランス語 I B		1	1	中の母語を除く 任意の語学科		
目	解					任息の語字科 目4単位で代替		
	竹午	フランス語ⅡA		1	2	できる。】		
		フランス語IB		1	2	C 0 0 1		
		国際関係論		2	1			
		International Relations		2	2			
		異文化コミュニケーション論		2	2			
		比較文化論		2	1			
		世界文化遺産論		2	2			
		日本語入門A		1	1			
		日本語入門B		1	1			
		日本理解A		2	1		留当	
		日本理解B		2	1		対象	
		日本語A		2	1			
		日本語B		2	1			

			畄台	立数	開講	卒業の		. 1
区	分	科 目	必修	選択	年次	业 必要条件	備	考
		 社会学	2	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	1			
		生涯学習概論	_	2	2			
		法学		2	1			
		政治学		2	1			
全	社	経済学		2	1			
		統計学		2	1			
	_	経営学		2				
.,,	会				2	10単位(必修2単		
学		学際連携研究		2	1	位を含む)以上		
	理	地域の理解と連携		2	1	を選択履修		
	生	在宅医療概論		2	1			
共		日本国憲法		2	2			
六	解	ビッグデータと持続可能社会		2	1			
		異文化適応演習A		1	1			
		異文化適応演習B		1	1		留学	.生
通		日本事情 I		2	1		対象和	計目
		日本事情Ⅱ		2	2			
		健康科学		2	2			
1		基礎の化学		2	1			
科	自	基礎の生物学		2	1			
	h.h.	基礎の物理学		2	1	12411 / St. 12 - 111		
	然	基礎の数学		2	1	4単位(必修2単		
l	理	地球環境論		2	1	位を含む)以上		
l ¤	理	コンピュータ基礎演習IA	1	_	1	を選択履修		
	解	コンピュータ基礎演習IB	1		1			
	丹午	コンピュータ基礎演習 II A	'	1	2			
		コンピュータ基礎演習 II B		1	2			
学却	井泽	キャリア開発Ⅰ	2	'	1			
子部		キャリア開発 I	2			4単位必修		
17				0	3 1			
		社会の理解		2				
		家族法		2	3			
		福祉の哲学・倫理		2	3			
		社会福祉発達史	_	2	1			
		社会福祉原論A	2		2			
		社会福祉原論B	2		3			
		高齢者福祉論		2	1			
		介護福祉論		2	1			
		障害者福祉論		2	2			
学		児童福祉論		2	1			
		社会保障論A	2		2			
14		社会保障論B		2	3			
科		地域福祉論A		2	2			
	基	地域福祉論B		2	2	50単位 学科専		
専		公的扶助論		2	3	(必1) 明新日		
-47		医学概論		2	1	13年12 かこ10		
		精神保健A		2	1	でさ 選点い		
門		精神保健B		2	1	した選 上を選		
	幹	児童心理学		2	2	上を選 土で選 択履修		
	¥†	元皇心母子 相談援助の基盤と専門職A	2		1	コハガタ 195		
科		相談援助の基盤と専門職B	2		1			
		相談援助の基盤と専門職B 相談援助の理論と方法 I A		0	-			
		111111111111111111111111111111111111111		2	2			
目		相談援助の理論と方法IB		2	2			
		相談援助の理論と方法ⅡA		2	3			
		相談援助の理論と方法IB		2	3			
		相談援助演習I	1		1			
		相談援助演習ⅡA		1	2			
		相談援助演習ⅡB		1	2			
		相談援助演習ⅢA		1	3			
		相談援助演習ⅢB		1	3			
		相談援助実習の理解		1	2			
L	L	レクリエーション活動援助法		2	1	<u> </u>		

区		전 F	単位	立数	開講	卒美	業の	/ 世	 考
	'ח'	科目	必修	選択	年次	必要	条件	備	4
		介護概論IA		2	1				
		介護概論 I B		2	1				
		介護概論ⅡA		2	2				
		介護概論ⅡB		2	2				
		介護概論ⅢA		2	4				
		介護概論ⅢB		2	4				
		発達と老化の理解 I		2	2				
		発達と老化の理解Ⅱ		2	2				
		介護基礎学 I		2	1				
					-				
		介護基礎学Ⅱ		2	1				
		生活支援技術IA		1	1				
	基	生活支援技術IB		1	1	50単位			
	巫	認知症の理解I		2	2	(必修	学科専		
		認知症の理解Ⅱ		2	2	13単位	門科目		
		障害の理解I		2	3	を含	から10		
		障害の理解Ⅱ		2	3	む)以	単位以		
		コミュニケーション技術		1	2	上を選	上を選		
	幹	加齢と障害に関する理解		2	3	択履修	択履修		
		精神医学A		2	2				
		精神医学B		2	2				
		精神保健福祉相談援助の基盤(専門)		2	2				
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開IA		2	3				
学		精神保健福祉の理論と相談援助の展開IB		2	3				
子		精神保健福祉制度論A		2	2				
		精神保健福祉制度論B		2	2				
科		精神保健福祉論		2	2				
1.1		専門基礎演習A		1	2				
		専門基礎演習B		1	2				
専		専門演習A	1	'	3				
		専門演習B	1		3				
l		行政法	'	2	3				
門		11 政法 社会福祉調査論		2	3				
					3	-			
科		社会福祉法制論		2					
17		福祉経営論		2	4				
		福祉行財政と福祉計画論		2	4				
目		更生保護論		1	4				
		就労支援サービス論		1	4				
		権利擁護と成年後見論		2	2				
		国際コミュニティ・ケア論		2	1				
		障がい者スポーツ		2	3				
		相談援助実習		4	3				
	展	相談援助実習指導 I		1	2	20単位	334 T. I -L		
	,14	相談援助実習指導ⅡA		1	3	(必修	学科専		
		相談援助実習指導ⅡB		1	3	4単位	門科目から10		
		健康・生きがいづくり総論		1	1	を含	から10 単位以		
		生きがい情報士実習		1	3	む)以	単位以上を選		
		社会福祉現場実習指導		1	4	上を選	エを選 択履修		
	開	社会福祉現場実習		2	4	択履修	ルハタック		
		保健医療サービス論		2	3	1			
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開IIA		2	4	1			
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開ⅡB		2	4				
		精神保健福祉援助演習(基礎)		1	3	1			
		精神保健福祉援助演習(専門)A		1	4	1			
		精神保健福祉援助演習(専門)B		1	4	-			
					-	1			
		精神保健福祉援助実習指導 I		1	3				
		精神保健福祉援助実習指導ⅡA		1	4	ł			
		精神保健福祉援助実習指導 II B		1	4	1			
		精神保健福祉援助実習A		2 5	4				
		精神保健福祉援助実習B			4				

- F	Λ	N 0	単位	立数	開講	卒業の	備考
ᅜ	分	科 目	必修	選択	年次	必要条件	1佣 有
		スクール(学校)ソーシャルワーク論		2	3		
		スクール(学校)ソーシャルワーク演習		1	3		
		スクール(学校)ソーシャルワーク実習指導		1	4		
		スクール(学校)ソーシャルワーク実習		2	4		
		公衆衛生		2	3		
		介護援助技術		1	3		
		生活支援技術 Ⅱ A		1	1		
		生活支援技術 Ⅱ B		1	1		
		生活支援技術ⅢA		1	2		
学		生活支援技術ⅢB		1	2		
		生活支援技術ⅣA		1	2		
科		生活支援技術ⅣB		1	2		
14		生活支援技術 V A		1	3		
	展	生活支援技術VB		1	3		
専		介護過程 I		1	2		
		介護過程ⅡA		1	3		
l		介護過程ⅡB		1	3		
門		介護過程ⅢA		1	4		
	開	介護過程ⅢB		1	4		
科		介護総合演習 I		2	2		
1-7		介護総合演習Ⅱ		1	3		
		介護総合演習Ⅲ		1	4		
目		介護実習 I		4	2		
		介護実習Ⅱ		2	3		
		介護実習Ⅲ		4	4		
		介護における医療的ケアI		4	3		
		介護における医療的ケアⅡ		2	3		
		社会福祉総合演習(福祉専門)		1	4		
		社会福祉総合演習(福祉共通)		1	4		
		社会福祉総合演習(精神)		1	4		
		社会福祉総合演習(介護)		1	4		
		卒 業 研 究	4		4		

卒業に要する最低修得単位数は、次のとおりである。

		全学	共通科	目群		学部共	学科専門	門科目群	卒業に要する
社会福祉学科	導入	人間 理解	国際 理解	社会 理解	自然 理解	通科目	基幹	展開	最低修得単位
							50	20	
│ 必修単位 │ │	4	6	8	10	4	4	学科専 から10単	門科目 単位選択	124
自由選択単位	•本学	に開講さ	されている	5全領域(の科目及	び単位互換詞	忍定単位から	3単位選択	

学則別表1-(3) 健康管理学部 健康栄養学科 授業科目

	分	科目			立数	開講	卒業の	備	考
	л	件日	必修	ζ	選択	年次	必要条件	1/用	与
	治	教養セミナーA	1			1	4 114 /±		
	導 入	教養セミナーB	1			1	4単位 必修		
		ホスピタリティ概論	2			1	北河		
		哲学			2	1			
		倫理学			2	1			
		宗教学			2	2			
		心理学			2	1			
		教育学			2	1			
		芸術論			2	1			
	人	文学論			2	1			
		茶道文化IA	1			1			
		茶道文化 I B	1			1	1 ₩ / ÷		
	間	茶道文化II A			1	2	4単位 (必修2単位		
全		茶道文化II B			1	2	を含む)		
		茶道文化Ⅲ A			1	3	以上を		
	理	茶道文化ⅢA 茶道文化ⅢB			1	3	選択履修		
					1	4			
	解	茶道文化ND			1				
	丹牛	茶道文化IVB			2	4			
学		ボランティア論							
_		ダイバーシティとグローバル市民論			2	1			
		スポーツ実習A				l			
		スポーツ実習B			1	1			
		スポーツ実習C(キャンプ実習)			1	1			
		スポーツ実習D(スキー・スノーボード実習)			1	1			
		英語演習IA			1	1			
共		英語演習IB			1	1			
		英語演習 Ⅱ A			1	1			
		英語演習 Ⅱ B			1	1			
		英語演習ⅢA	4		1	2			
		英語演習ⅢB			1	2			
		英語演習IVA			1	3			
通		英語演習IVB			1	3			
		検定英語 I			4	_			
		検定英語 Ⅱ	l		4	_			
		中国語IA			1	1			
		中国語IB			1	1			
	玉	中国語 II A			1	2			
科		中国語IB			1	2			
	P.41-	コリア語IA			1	1	6単位		
	際	コリア語 I B			1	1	(選択必修4		
		コリア語IA			1	2	単位を含む)		
	理	コリア語IB			1	2	以上を		
		フランス語 I A			1	1	選択履修		
目		フランス語 I B			1	1			
	解	フランス語 Ⅱ A			1	2			
		フランス語 II B			1	2			
		国際関係論			2	1			
		International Relations			2	2			
		異文化コミュニケーション論			2	2			
		比較文化論			2	1			
		世界文化遺産論			2	2			
		日本語入門A			1	1			
		日本語入門B			1	1			
		日本理解A			2	1		留学	生
		日本理解B			2	1		対象	
		日本語A			2	1		73 8N	1 🛏
		日本語B			2	1			
		ログロロ			Z				

		N.D.	単位	立数	開講	卒業の	/#	+/
×	分	科目	必修	選択	年次	必要条件	備	考
		社会学		2	1			
		生涯学習概論		2	2			
		法学		2	1			
	4.1	政治学		2	1			
全	社	経済学		2	1			
		統計学		2	1			
	会	経営学		2	2			
学	_	学際連携研究		2	1	4単位		
		地域の理解と連携		2	1	以上を 選択履修		
	理	在宅医療概論		2	1	选机復修		
		日本国憲法		2	2			
共	解	ビッグデータと持続可能社会		2	1			
	円牛	異文化適応演習A		1	1			
		異文化適応演習B		1	1		留学	生生
通		日本事情I		2	1		対象	科目
71.2		日本事情Ⅱ		2	2			
		健康科学		2	2			
		基礎の化学		2	1			
科	自	基礎の生物学		2	1			
	- 1-	基礎の物理学		2	1	6単位		
	然	基礎の数学		2	1	(必修2単位		
目	理	地球環境論		2	1	を含む) 以上を		
	埋	コンピュータ基礎演習IA	1		1	選択履修		
	解	コンピュータ基礎演習IB	1		1	251/1/1219		
		コンピュータ基礎演習 II A		1	2			
		コンピュータ基礎演習 II B		1	2			
		公衆衛生学 I	2		1			
		公衆衛生学Ⅱ	2		2			
		健康科学実習	1		2			
		健康管理論	2		3			
学		食教育論		2	1			
		臨床心理学		2	3			
		国際栄養論		2	3			
		健康栄養入門		2	1			
科		解剖生理学 I	2		1			
		解剖生理学Ⅱ	2		1			
		運動生理学		2	3			
	基	解剖生理学実習	1		2			
由		栄養生理学実習	1	_	2			
専		生物有機化学	1	2	1	40単位		
		生化学	2		1	(必修38単位		
		栄養代謝学	2		2	を含む)		
		生化学実習	1		2	以上を 選択履修		
門		臨床医学入門 I	2		2	选扒復修		
	T±+	臨床医学入門Ⅱ	2		2			
	礎	微生物学	2		1			
		微生物学実習	1		1			
科		食品学I	2		1			
		食品学Ⅱ	2		1			
		食品学実習	1		2			
		食品衛生学	2		1			
目		食品衛生学実習	1	2	2			
		調理学	2		2			
		調理科学(食品加工学を含む) 調理学実習 I	1		1			
		調理学美省 I 調理学実習 II	1 1		1			
		調理子美音Ⅱ 調理学実習Ⅲ	1		2			
		ᆝᄥᄯᄑᄌᆸᄴ	1 '	<u> </u>	۷			

		1	単位	立数	開講	卒業の		
区	分	科目	必修	選択	年次	必要条件	備	考
		基礎栄養学	2	<u> </u>	1	25/11		
		基礎栄養学実習	1		2			
		応用栄養学 I	2		2			
		応用栄養学Ⅱ	2		2			
		応用栄養学Ⅲ	2		3			
		応用栄養学実習	1		3			
		栄養教育論 I	2		2			
		栄養教育論Ⅱ	2		3			
		栄養教育論Ⅲ	2		3			
		栄養教育論実習I	1		3			
		栄養教育論実習Ⅱ	1		3			
***		臨床栄養管理学 I	2		2			
学	基	臨床栄養管理学Ⅱ	2		2			
	_	臨床栄養管理学Ⅲ	2		3			
		臨床栄養管理学Ⅳ	2		3			
		臨床栄養管理実習	1		3	46単位		
科		治療食実習	1		3	(必修44単位		
		栄養と薬		2	3	を含む) 以上を		
		食介護論		1	4	選択履修		
		公衆栄養学I	2		2	这八個形		
専		公衆栄養学Ⅱ	2		2			
7	幹	公衆栄養学実習	1		3			
		栄養情報処理		2	2			
		給食経営管理論 I	2		2			
		給食経営管理論Ⅱ	2		2			
門		給食経営管理実習(学内)	1		3			
		給食栄養管理実習(学内)		1	3			
		総合演習 I	1		3			
		総合演習 Ⅱ	1		4			
科		臨地実習I(給食の運営)	1		3~4			
		臨地実習Ⅱ(給食経営管理論)	1		3~4			
		臨地実習Ⅲ(公衆栄養学)	ן ן 1	2単位	3 ~ 4			
		臨地実習Ⅳ(臨床栄養学A)	1	選択	3~4			
目		臨地実習V(臨床栄養学B)] 2	必修	3~4			
		栄養の生物学		2	1			
		栄養の化学演習	1		1			
		基礎化学実習		1	1			
		栄養学応用演習 I		1	3	0 KR 1구		
	関	栄養学応用演習 Ⅱ	1	1	3	8単位 (必修7単位		
		地域栄養論		2	3	を含む)		
	\ ±	スポーツ栄養学		2	3	以上を		
	連	スポーツ栄養学実習		1	4	選択履修		
		栄養学専門演習	1	2	4			
		管理栄養士演習	2		4			
		栄養英語 	1	2	3			
		卒業研究	4		4			

経由単井等分		全 学	Дij	画 科	目 群		#	科専門科目	群	卒業に要する
健康栄養学科	华入	人間理解	国際理解	社会理解	自然理解	区分自由	基礎	基幹	関連	最低修得單位
必修単位	4	4	6	4	6	4	40	46	8	126
自由選択單位	7	木学に開講:	されている	全領域の料	目及び単位	互換制度認	定料目から	4単位選	R	120

学則別表1-(4) 薬学部 薬学科 授業科目

字則別表		(4)	未丁	- 部 🤌			授業	<u>ተት</u> ⊏		立数	開講	卒業の	
区分				科	-	Ħ		ŀ	必修	選択	年次	・	備考
	冶	教	養	セ	Ξ.	ナ		Α	1		1		
	導 入	教	養	セ	=	ナ	_	В	1		1	4単位必修	
		木	スピ	タ	IJ	テ 1	/ 概	論	2		1		
		哲						学		2	1		
		倫			理			学		2	1		
		宗			教			学		2	2		
		心			理			学		2	1		
		教			育			学		2	1		
		芸立			術 学			論		2	1		
	人	文茶	道		_	化	I	論	1	2	1		
		茶		<u>文</u> 文		化	I	A B	1		1	o ₩ /±	
	間	茶		<u></u>		化	П	A	'	1	2	6単位 (必修2単位	
全		茶		文文		化	I	В		1	2	を含む)	
	理	茶		文		<u></u> 化		Α		1	3	以上を	
	垤	茶		文		<u></u> 化	Ш	В		1	3	選択履修	
		茶		文		化	IV	Α		1	4		
	解	茶	道	文		化	IV	В		1	4		
		ボ			テ	1	ア	論		2	1		
学		ダイ	バーシ	ティと	グロ	ーバ		民論		2	1		
		ス	ポ		ツ	実	習	Α		1	1		
		ス	ポ		ツ	実	習	В		1	1		
			ピーツ							1	1		
			<u>ーツ実</u>							1	1		
т.		英	語	演		習	I	Α		<u> </u>	1		
共		英	語	演		羽 百 33	I	В		1	1		
		<u>英</u> 英	語	<u>演</u> 演		習 習	<u>П</u>	A		1	1		
		英英	語語	 演		首 習	Ш	B A	4	1	2		
		英英	<u></u> 語			<u>自</u> 習	Ш	В	4	1	2		
		英	語			_日 習	IV	A		1	3		
通		英	語			<u>世</u> 習	IV	В		1	3		
<u></u>			 E英語							4	_		
			英語							4	_	6単位	
		中	国		語		I	Α		1	1	(選択必修 4単位を含む)	
		中	玉		語		I	В		1	1	以上を	
	国	中	国		語		Π	Α		1	2	選択履修	
科		中	玉		語		П	В		1	2		
	際	П	IJ	ア	Ē		I	Α		1	1	【奶类件/口	
	邶ボ	コ	IJ	ア	Ē		I	В		1	1	【留学生(日 本語が母語	
			IJ	アー		吾	I	Α		1	2	でない学生を	
	理			ア	_ <u>i</u>		I	В		1	2	含む)の必修	
		フ			ス	語	I	A		1	1	4単位は、国	
目	解	フ			ス	語	I II	В		1	1	際理解区分 の中の母語	
	竹牛	フフ			ス ス	<u>語</u> 語	п_	A B		1	2	を除く任意の	
		国	フ 際		<u>へ</u> 関		<u> </u>	論		2	1	語学科目4単	
			্দ rnatior				715	pitti		2	2	位で代替でき	
			文化コ				ション	, 論		2	2	る。】	
		比	~ 15 - 較		<i>/</i> 文		<u></u> Ե	論		2	1		
		世			<u>八</u> 化	<u>'</u> 遺	<u> </u>	論		2	2		
		日	本	<u>ク</u> 語		_ ~ 入	 門	А		1	1		
		日	本	語		入	門	В		1	1		
		日	本		理		解	Α		2	1		留 学 生
		日	本		理	f	解	В		2	1		対象科目
		日		本		語		Α		2	1		
		日		本		語		В		2	1		

	区分		科目	単位	立数 選択	開講年次	卒業の 必要条件	備考
				火小孩	2	1	少女木汁	
1			生 涯 学 習 概 論		2	2		
1			<u>工 </u>		2	1		
1			政治学		2	1		
1		社	<u>以</u>		2	1		
1			<u>性</u>		2	1		
1		会	<u>N </u>		2	2	6単位	
1		ᄍ	学際連携研究		2	1	(必修2単位	
₫	<u>}</u>		地域の理解と連携		2	1	を含む)	
[_	理	在 宅 医 療 概 論	2		1	以上を	
Ė	ž		<u>日</u> 本 国 憲 法		2	2	選択履修	
			ビッグデータと持続可能社会		2	1		
÷	ŧ	解	異文化適応演習A		1	1		
,,	z .		異文化適応演習8		1	1		留 学 生
i	<u> </u>		日本事情 I		2	1		対象科目
禾	1		日本事情Ⅱ		2	2		
1	-1		健 康 科 学		2	2		
]		基礎の化学		2	1		
1		自	基礎の生物学		2	1	8単位	
		L1.	基礎の化学基礎の生物学基礎の物理学	6	2	1	(必修2単位、	
1		然	基礎の数学	L	2	1	選択必修	
1		理	地 球 環 境 論		2	1	6単位を含 む)	
1		理	コンピュータ基礎演習IA	1		1	以上を	
1		解	コンピュータ基礎演習IB	1		1	選択履修	
1		,1 <u>+</u>	コンピュータ基礎演習ⅡA		1	2	~ J/ VIS 1'9	
			コンピュータ基礎 演 習 II B		1	2		
			薬 学 入 門	1.5		1		
			ホスピタリティ演習 I	0.5		2		
	基		薬 学 英 語	0.5		3	4単位	
	事	項	ホ ス ピ タ リ テ ィ 演 習 Ⅱ	0.5		3	を必修	
			ホ ス ピ タ リ テ ィ 演 習 Ⅲ	0.5		4		
学			ホスピタリティ演習 Ⅳ	0.5		6		
1			物 理 学 演 習	0.5		1		
			分析 化学工	1.5		1		
			放射線化学	1.5		1		
			薬 学 統 計 学	1.5		2		
科			薬 品 物 理 化 学 I	1.5		2		
		物	分析 化学演習		0.5	2		
		理系薬学	分析 化 学 Ⅱ	1.5		2	16単位	
	薬	糸	放射線医療学		1.5	2	を必修	薬学基礎、
専		栄労	分析化学・放射線化学実習	1		2		常生薬学、 衛生薬学、
7		7	薬品物理化学演習	4 -	0.5	2		医療薬学、
			薬品物理化学Ⅱ	1.5		2		薬学臨床の
	学		機器分析学	1.5		2		中から6単位
	, ,		構造解析学	1.5		3		以上履修
門			物理化学実習	1 5		3		注1)
			日本薬局方概論 化学 演習	1.5		4		
				0.5		1		6年次開講
	基			1.5		1		の選択必修
科			有 機 薬 化 学 I 有 機 薬 化 学 演 習	1.5	0.5	1		科目(※)か
			<u>有 機 楽 化 学 Ⅱ</u> 有 機 薬 化 学 Ⅱ	1.5	0.5	2		b
		化	<u>付 </u>	1.5		2		6単位以上
	礎	学	<u>注 </u>	1.5		2	14.5単位	を履修
		学系薬学	<u>生物有做化子</u> 生薬 学 Ⅱ	1.5		2	を必修	
目		薬	有機薬化学実習	1.5		2	وا الله ع	
		字	生薬学実習	1		2		
			<u>工 来 于 关 目</u> 医 薬 品 化 学 I	1.5		3		
			<u>医 果 品 化 子 1</u> 和 漢 薬 概 論	1.5		3		
			医薬品化学Ⅱ	1.0	1.5	3		
			創 薬 化 学	*	1.5	6		
				0				

	- ·		1		T.				単位	边数	開講	卒業の	144 ±v
	区分				科	目			必修	選択	年次	必要条件	備考
			機	能	形	態	学	I	1.5		1		
			生		化	Ä	<u> </u>	Ι	1.5		1		
			機	能	形	態	学	Π	1.5		1		
			生		化	当	<u> </u>	Π	1.5		2		
	薬		生		化	 学		Ш	1.5		2		
			機	能				習	1		2		
		生	機	能形		生化				0.5	2		
	学	物	微		生	牧		学	1.5		2		
		系	細	胞		± "	· 物	· 学	1.5		2	19.5単位	
	基	系薬学	免			 支	173	 学	1.5		2	を必修	
	坴	学	生	化		<u> </u>	実	習	1		2		
			分			<u>.</u> 主	 物	学	1.5		3		
	礎		感	 染		<u></u> 仿	御	学	1.5		3		
			微	生物		<u>,</u> 免 疫			1.0		3		
学			病	原	微	生	物	学	1.5		3		
			分	子 細		<u></u>	学演		1.0	0.5	3		
			ゲ	ノ	<u> </u>	<u>- 10</u> 創	薬	学	*	1.5	6		
			公公	 衆	 衛	生	 学	I	1.5	1.0	2		1
科			地			<u></u>		理	1.5		2		
			公公		衛	<u>,</u> 生	-	I	1.5		2		薬学基礎、
			衛	<u>朱</u>		<u> </u>	<u></u>	I	1.5		2		衛生薬学、 医療薬学、
			衛	生		<u>፡</u> 'ኒ	 学	I	1.5		3		薬学臨床の 中から6単位 以上履修 注1)
	徝	靪	環		 境	科	•	学	1.5		3		
専	4	Ė	裁		<u>現</u> 判			学	1.5		3	13単位	
	往 生	Ę.	衛	生	<u></u> 薬	<u>''</u> 学	<u>-</u> 実	習	1.3		3	を必修	
	5	7	臨	<u>_</u> 床		 栄	 _ 養	学	'	1.5	3		
			毒	<i>I</i> /\		<u>^</u>	艮	学	1.5	1.0	3		
門			香		<u>'</u> 粧	<u> </u>	1	学	1.0	1.5	3		6年次開講 の選択必修
			健		<u>和</u> 康			学	*	1.5	6		科目(※)か
			食	品			<u> </u>	学	*	1.5	6		
			医	療		<u>成</u> 命	<u></u> 倫	理	1.5	1.0	1		6単位以上
科			臨	<u>凉</u> 床	 医	学	概	論	1.5		2		を履修
17-7			遊		<u>户</u> 学 [総論		1.5		2		
			疾		<u></u> 病	\ 当		I	1.5		2		
I			薬			一 钊	1	学	1.5		2		
I				理学Ⅱ			・前時	_	1.5		2		
目			薬	生 丁 1 理 学				2)	1.5		3		
			疾		<u></u> 病	<u>、 </u>		Z /	1.5		3		
I	P	E	薬		<u>""</u> 学 Ⅳ		<u>r</u> 中枢		1.5		3		
	<u>ا</u> تار	<u>~</u> 季	薬	生 物	<u>- 1V</u> 治	、 療	<u> </u>	· I	1.5		3	28.5単位	
I	医 療 薬 学	r E	施				 査	学	1.5		3	20.3年位	
I		· ~ 学	製製	八		^炎 削	표	学	1.5		3	_ ~ · · ·	
			臨	床		ਗ਼ਾਹ 初 イ	ります。	学	1.5		3		
			薬	 剂		<u>の 1</u> 学	実	習	1.3		3		
I			薬		-	<u>ナ</u> 学	<u></u>	習	1		3		
			臨			<u></u>		習	1		3		
			微	生	<u>亠 </u>	_{生 つ} 薬		学	1.5		4		
			薬	<u>-</u> 物	 治	木 _ 療	 学	I	1.5		4		
I			薬	物		 助	 態	学	1.5		4		
			薬薬	物	 治	療	<u>~~</u>	皿	1.5		4		
			木	17/J	/口	7.只	_	ш	1.0		7		

	豆 八				II	_			単位	立数	開講	卒業の	/#. **
	区分				科	目			必修	選択	年次	必要条件	備考
			医病	薬	品	情	報	論	1.5		3		
			病	院	ŧ	薬		学	1.5		3		薬学基礎、
			医	療	統	į	計	学	1.5		3		衛生薬学、
			臨	床	心	3	理	学	1.5		4		医療薬学、
			調		剤			学	1.5		4		薬学臨床の
学			薬	局 管	理	経	営	学	1.5		4		中から6単位
	薬		薬	事	関	係	法	規	1.5		4		以上履修
4 41	薬学臨床		薬	事 関	係	法 規	演	習		0.5	6	39.5単位	注1)
科	臨		治	験 コー	ー デ	ィネ	-	論	*	1.5	6	を必修	
	床		福	祉 と	: 緩	和	ケ	ア	*	1.5	6		6年次開講
専			調		剤			Ι	2		4		の選択必修
		事	調		剤			Ι	2		4		科目(※)か
		削	医	療コミ	ュニ	ケー	・ショ	ン	2		4		, b
門		事前学習	処	7	5	解		析	2		4		6単位以上
			総	싇	<u> </u>	実		習	1		4		を履修
科			実	務実習	3 (病	院•	薬 ほ	3)	20		5		
17			専	門基	基礎	学	習	Ι	0.5		2		
	糸	Ž.	専	門基	基礎	学	習	Ι	0.5		3		
目			専	門	演	3	習	Ι	3		4	9単位	
			専	門	演	3	習	Π	1.5		5	を必修	
	4	<u> </u>	専	門	演	習	Ш	Α	1.5		6		
			専	門	演	習	Ш	В	2		6		
	薬		卒	業		研		究	2		5	6単位	
	研	究	卒	業	€	研		究	4		6	を必修	

卒業に要する最低修得単位数は、次のとおりである。

	科	目区分	必修	選択必修	選択	
		·····································	4	0	0	
全		人 間 理 解	2	0	4	
学		国際理解	0	4	2	
共通		社 会 理 解	2	0	4	
科			2	6	0	
	_	·学共通科目 計	10	10	10	
	Ξ	:学共通科目 計		30単位		
		基本事項	4.0	0.0	0.0	
		物理系薬学	16.0	0.0		
	薬学基礎	化学系薬学	14.5		6.0 注1)	
		生物系薬学	19.5			
		衛生薬学	13.0	6.0		
		医療薬学	28.5			
学	薬学臨床		10.5			
科		事前学習	9.0	0.0	0.0	
専		実務実習(病院・薬局)	20.0	0.0	0.0	
門		専門基礎学習 I	0.5	0.0	0.0	
科		専門基礎学習Ⅱ	0.5	0.0	0.0	
目	総合	専門演習 I	3.0	0.0	0.0	
	WC II	専門演習Ⅱ	1.5	0.0	0.0	
		専門演習ⅢA	1.5	0.0	0.0	
		専門演習ⅢB	2.0	0.0	0.0	
	卒業研究			0.0	0.0	
	学科専門科目 計		150	6	6	
	-3	DISTING N	162.0単位			
	卒業に 要す	る最低取得単位数	160	16	16	
	一木に女り	04X 134X 时十二XX		192.0単位		

注1)選択履修科目6単位のうち、2単位まで単位互換制度 (NICE+ャンパス長崎)において修得した単位を認定する。

学則別表第2-(1)

教育職員免許状授与の所要資格を得るための科目 (栄養教諭を除く)

教育職員児計仏授与の所要貨格を作		関する科目	• /	
免許法施行規則に定める科目		本学機構授業科目		
科目名	単位数	科目名	単 位 数	備考
教科及び教科の指導法に関する科	中28	社会科教育法 I	2	中学社会必修
目	高24	社会科教育法 II	2	
		社会科地理歴史科教 育法	2	中学社会及び高校 地理歴史必修
		地理歴史科教育法	2	高校地理歴史必修
		社会科公民科教育法	2	中学社会必修
		保健体育科教育法I	2	中学保健体育必修
		保健体育科教育法 II	2	
		保健体育科教育法 II I	2	中学保健体育及び 高校保健体育必修
		保健体育科教育法 IV	2	1
		英語科教育法 I	2	中学英語必修
		英語科教育法 II	2	
		英語科教育法 III	2	中学英語及び高校
		英語科教育法 IV	2	英語必修
		福祉科教育法 I	2	高校福祉必修
		福祉科教育法 II	2	
教育の基礎的理解に関する科目	1 0	教育原理	2	必修
		教師論	2	必修
		教育制度論	2	必修
		教育心理学	2	必修
		特別支援教育	1	必修
		教育課程論	2	必修
道徳、総合的な学習の時間等の指 導法及び生徒指導、教育相談等に	-	道徳教育論	2	中一種免許のみ必 修
関する科目		総合的な学習の時間 の指導法	1	必修
		特別活動論	2	必修
		教育方法論	2	必修
		生徒指導論	1	必修
		教育相談 (カウンセ リングを含む。)	2	必修
		進路指導論	1	必修
教育実践に関する科目	中 5	教育実習 A	4	中一種免許のみ必

	高 3			修
		教育実習 B	2	高一種免許のみ必
				修
		事前・事後指導	1	必修
	2	教職実践演習(中・ 高)	2	必修
大学が独自に設定する科目	中 4	人権と平和	2	
	高12	道徳教育論	2	高一種免許のみ (再掲)

教科及び教科の指導法に関する科目については以下の通り単位を修得すること。

- ・教科に関する専門的事項に関する科目は、各免許種に応じて学則別表第3より20単位以上修得すること。
- ・教科の指導法に関する科目は、中一種免8単位以上、高一種免4単位以上修得すること。

大学が独自に設定する科目については以下の通り単位を修得すること。

・「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」を、中学校教諭一種免許状では4単位、高等学校教諭一種免許状では12単位以上修得すること。

すべての教育職員免許状に共通

12.	教育職	員免許法施行規則第66条の6に定	める和	斗目
科目名	単位 数	科目名	単位 数	備考
日本国憲法	2	日本国憲法	2	全学共通科目(再掲) 必修
体育	2	スポーツ実習 A	1	全学共通科目(再掲)
		スポーツ実習 B	1	2 単位選択必修
		スポーツ実習 C(キャンプ実習)	1	
		スポーツ実習 D (スキー・スノーボ	1	
		ード実習)		
外国語コミュニケー	2	英語演習IA	1)
ション		英語演習 I B	1	
		英語演習 II A	1	
		英語演習 II B	1	
		英語演習 III A	1	全学共通科目(再
		英語演習 III B	1	√掲)
		英語演習 IV A	1	【 2 単位以上を選択 】
		英語演習 IV B	1	必修
		中国語IA	1	
		中国語IB	1	
		中国語 II A	1	
		中国語 II B	1	J

		コリア語 I A	1	
		コリア語 I B	1	
		コリア語 II A	1	
		コリア語 II B	1	
		フランス語 I A	1	
		フランス語 I B	1	
		フランス語 II A	1	
		フランス語 II B	1	J
情報機器の操作	2	コンピュータ基礎演習 I A	1	全学共通科目(再掲)
		コンピュータ基礎演習 I B	1	必修

学則別表第2-(2)

教育職員免許状 (栄養教諭一種) 授与の所要資格を得るための科目

教育職員先計仏(未養教訓一種)技子の別委員権教職に関する				
免許法施行規則に定める科目		本学開講授業科目		
科目名	単位 数	科目名	単位 数	備考
教育の基礎理解に関する科目	8	教育原理	2	必修
		教師論	2	必修
		教育制度論	2	必修
		教育心理学	2	必修
		特別支援教育	1	必修
		教育課程論	2	必修
道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指	6	道徳教育論	2	必修
導、教育相談等に関する科目		総合的な学習の時間の指 導法	1	必修
		特別活動論	2	必修
		教育方法論	2	必修
		生徒指導論(栄養)	2	必修
		教育相談(カウンセリン グを含む。)	2	必修
教育実践に関する科目	2	事前・事後指導(栄養)	1	必修
		栄養教育実習	1	必修
	2	教職実践演習(栄養教 論)	2	必修
栄養に係る教育に	関する	る科目		
免許法施行規則に定める科目		本学開講授業科目		
科目名	単位 数	科目名	単位 数	備考
栄養に係る教育に関する科目	4	学校栄養教育論	2	必修
		食教育論	2	必修

学則別表第3-(1)

中学校教諭一種免許状(社会)教科に関する専門的事項

中子仪教副——	İ		
免許法施行規則に定める科目区分			備考
科目名	科目名	単位数	ייים יי
日本史・外国史	日本史	2	必修
	世界史	2	必修
	観光史	2	
	日本文化論	2	
地理学(地誌を含む。)	地理学	2	必修
	観光地理学	2	
	長崎研究	2	
	民俗学	2	
	環境デザイン論	2	
	地誌	2	必修
「法律学、政治学」	法学	2	必修
	政治学	2	
	旅行業法・約款	2	
	家族法	2	
	行政法	2	
「社会学、経済学」	社会学概論	2	必修
	観光経済論	2	
	マーケティング論	2	
	地域振興論	2	
「哲学、倫理学、宗教学」	哲学	2	
	生命倫理	2	
	倫理学	2	
	観光倫理	2	
	宗教学	2	必修

免許状取得に必要な最低修得単位数 20単位。

学則別表第3-(2)

高等学校教諭一種免許状(地理歴史)教科に関する専門的事項

免許法施行規則に定める科目区分	本学開講授業科目		烘土
科目名	科目名	単位数	備考
日本史	日本史	2	必修
	日本文化論	2	
外国史	世界史	2	必修
	観光史	2	
人文地理学・自然地理学	地理学	2	必修
	観光地理学	2	
地誌	国内観光資源	2	
	地域観光研究 A(アジア・オセアニア)	2	
	地域観光研究 B (アメリカ)	2	
	地域観光研究 C(ヨーロッパ)	2	
	海外観光資源 A	2	
	海外観光資源 B	2	
	長崎研究	2	
	民俗学	2	
	環境デザイン論	2	
	地誌	2	必修

免許状取得に必要な最低修得単位数 20単位。

学則別表第3-(3)

中学校及び高等学校教諭一種免許状(英語)教科に関する専門的事項

甲字校及ひ局等字校教諭一種免許 免許法施行規則に定める科目区分		777	etti. La
科目名	科目名	単位数	備考
英語学	英語学	2	必修
)(HI 1	英語表現法 A	2	71 12
	英語表現法 B	2	•
英語文学	英語文学	2	必修
英語コミュニケーション	英会話	2	
	異文化コミュニケーション論		•
	英語コミュニケーション A	2	」 選択
	英語コミュニケーション B	2	
	旅行ビジネス英語	2	•
	ホテルビジネス英語	2	•
	英語演習 I A	1	•
	英語演習 I B	1	•
	英語演習 II A	1	•
	英語演習 II B	1	•
	英語演習 III A	1	•
	英語演習 III B	1	•
	英語演習 IV A	1	•
	英語演習 IV B	1	•
	TOEIC 対策 A	2	•
	TOEIC 対策 B	2	•
	Practical English I A	2	•
	Practical English I B	2	•
	Practical English II A	2	
	Practical English II B	2	•
	Practical English III A	1	
	Practical English III B	1	
	English Reading Skills I	2	•
	English Reading Skills II	2	•
	English Reading Skills III	2	
	English Writing Skills I	2	
	English Writing Skills II	2	_
	English Writing Skills III	2	•
異文化理解	国際関係論	2	
	国際交流研究	2	
	比較文化論	2	必修
	国際観光論	2	
	言語と文化	2	

免許状取得に必要な最低修得単位数 20単位。

学則別表第3-(4)

中学校及び高等学校教諭一種免許状(保健体育)教科に関する専門的事項

免許法施行規則に定める科目区分	本学開講授業科目		
科目名	科目名	単位 数	備考
体育実技	測定評価	2	
	マリンスポーツ I	1	
	マリンスポーツ II	1	
	コンディショニング	1	必修
	ジョギング・ウォーキング	1	
	ダンス	1	必修
	水泳	1	必修
	陸上競技	1	必修
	球技 A	1	必修
	球技 B	1	必修
	器械体操	1	必修
	武道	1	必修
「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育	スポーツ社会学	2	必修
社会学、体育史」・運動学(運動方法学を含	スポーツ原理	2	必修
t.)	発育発達論	2	
	スポーツ運動学	2	必修
	スポーツ心理学	2	必修
	トレーニング論	2	
	スポーツマネジメント	2	必修
	地域スポーツ	2	
生理学(運動生理学を含む。)	運動生理学 A	2	必修
	運動生理学 B	2	必修
	バイオメカニクス	2	
衛生学・公衆衛生学	公衆衛生	2	必修
学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救	学校保健学	2	必修
急処置を含む。)	スポーツ医学	2	必修

免許状取得に必要な最低修得単位数 20単位。

学則別表第3-(5)

高等学校教諭一種免許状(福祉)教科に関する専門的事項

4 35 V. 15 /2 10 0 0 - 4 - 2 - 3 - 5 1 - 2 - 5	大学の子口の子次		<u> </u>
免許法施行規則に定める科目区分	本学開講授業科目		備考
科目名	科目名	単位数	
社会福祉学(職業指導を含む。)	社会福祉原論 A	2	必修
	社会福祉原論 B	2	必修
	社会保障論 A	2	必修
	社会保障論 B	2	必修
	就労支援サービス論	1	
高齢者福祉・児童福祉・障害者福祉	高齢者福祉論	2	必修
	児童福祉論	2	必修
	障害者福祉論	2	必修
社会福祉援助技術	相談援助の基盤と専門 職 A	2	必修
	相談援助の基盤と専門 職 B	2	必修
	相談援助の理論と方法 I A	2	
	相談援助の理論と方法 I B	2	
	相談援助演習I	1	必修
介護理論・介護技術	介護福祉論	2	必修
	介護概論IA	2)
	介護概論 I B	2	介護福祉クラ
	生活支援技術 III A	1	↓ スのみ必修♪ 介護福祉クラ
	生活支援技術 III B	1	ス以外履修不
	生活支援技術 IV A	1	可可
	生活支援技術 IV B	1	,
	介護援助技術	1	介護福祉クラス 以外必修
社会福祉総合実習(社会福祉援助実習及び社会福祉施設等における介護実習を含	相談援助実習	4	介護福祉クラス 以外必修
む。)	相談援助実習指導 I	1	
	相談援助実習指導 II A	1	
	相談援助実習指導 II B	1	
	介護実習I	4	介護福祉クラス のみ必修 介護福祉クラス
			以外履修不可
	介護総合演習 I	2	介護福祉クラス 以外履修不可
人体構造に関する理解・日常生活行動に	介護基礎学 I	2	必修

関する理解	介護基礎学 II	2	必修
加齢に関する理解・障害に関する理解	発達と老化の理解 I	2)
	発達と老化の理解 II	2	
	認知症の理解 I	2	介護福祉クラ
	認知症の理解 II	2	スのみ必修
	障害の理解 I	2	
	障害の理解 II	2)
	加齢と障害に関する理	2	介護福祉クラス
	解		以外必修

免許状取得に必要な最低修得単位数 20単位。

指定科目 (学芸員資格)

THE LANGETT			
博物館法に定める科	目	本学開講授業科	目
科目名	単位数	科目名	必修単位数
生涯学習概論	2	生涯学習概論	2
博物館概論	2	博物館概論	2
博物館経営論	2	博物館経営論	2
博物館資料論	2	博物館資料論	2
博物館資料保存論	2	博物館資料保存論	2
博物館展示論	2	博物館展示論	2
博物館教育論	2	博物館教育論	2
博物館情報・メディア論	2	博物館情報・メディア論	2
博物館実習	3	博物館実習 A	1
		博物館実習 B	1
		博物館実習 C	1
計	1 9	計	1 9

指定科目(社会福祉士受験資格)

1月足付日(任云悃仙工文釈貝俗)					
厚生労働省告示に定める科目	本学開講授業科目				
科目名	科目名	単位数	時間数		
☆人体の構造と機能及び疾病	医学概論	2	3 0		
☆心理学的理論と心理的支援	心理学	2	3 0		
☆社会理論と社会システム	社会学	2	3 0		
現代社会と福祉	社会福祉原論 A	2	3 0		
	社会福祉原論 B	2	3 0		
社会調査の基礎	社会福祉調査論	2	3 0		
相談援助の基盤と専門職	相談援助の基盤と専門職 A	2	3 0		
	相談援助の基盤と専門職 B	2	3 0		
相談援助の理論と方法	相談援助の理論と方法IA	2	3 0		
	相談援助の理論と方法IB	2	3 0		
	相談援助の理論と方法 II A		3 0		
	相談援助の理論と方法 II B		3 0		
地域福祉の理論と方法	地域福祉論 A	2	3 0		
	地域福祉論 B	2	3 0		
福祉行財政と福祉計画	福祉行財政と福祉計画論	2	3 0		
福祉サービスの組織と経営	福祉経営論	2	3 0		
社会保障	社会保障論 A	2	3 0		
	社会保障論 B	2	3 0		
高齢者に対する支援と介護保険制度	高齢者福祉論	2	3 0		
	介護福祉論	2	3 0		
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障害者福祉論	2	3 0		
児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	児童福祉論	2	3 0		
低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論	2	3 0		
保健医療サービス	保健医療サービス論	2	3 0		
★就労支援サービス	就労支援サービス論	1	1 5		
★権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見論	2	3 0		
★更生保護制度	更生保護論	1	1 5		
相談援助演習	相談援助演習 I	1	3 0		
	相談援助演習 II A	1	3 0		
	相談援助演習 II B	1	3 0		
	相談援助演習 III A	1	3 0		
	相談援助演習 III B	1	3 0		
相談援助実習指導	相談援助実習指導I	1	3 0		
	相談援助実習指導 II A	1	3 0		
	相談援助実習指導 II B	1	3 0		
相談援助実習	相談援助実習	4	1 8 0		

注) 厚生省告示に定める科目

- 1) ☆印が付してある科目は、そのうち一科目を選択履修。
- 2) ★印が付してある科目は、そのうち一科目を選択履修。

指定科目 (精神保健福祉士受験資格)

厚生労働省告示に定める科目	本学開講授業科目		
科目名	科目名	単位 数	時間数
人体の構造と機能及び疾病*	医学概論	2	3 0
心理学理論と心理的支援*	心理学	2	3 0
社会理論と社会システム*	社会学	2	3 0
現代社会と福祉	社会福祉原論 A	2	3 0
	社会福祉原論 B	2	3 0
地域福祉の理論と方法	地域福祉論 A	2	3 0
	地域福祉論 B	2	3 0
社会保障	社会保障論 A	2	3 0
	社会保障論 B	2	3 0
低所得者に対する支援と生活保 護制度	公的扶助論	2	3 0
福祉行財政と福祉計画	福祉行財政と福祉計画論	2	3 0
保健医療サービス	保健医療サービス論	2	3 0
権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見論	2	3 0
障害者に対する支援と障害者自 立支援制度	障害者福祉論	2	3 0
精神疾患とその治療	精神医学 A	2	3 0
	精神医学 B	2	3 0
精神保健の課題と支援	精神保健 A	2	3 0
	精神保健 B	2	3 0
精神保健福祉相談援助の基盤	相談援助の基盤と専門職 A	2	3 0
(基礎)	相談援助の基盤と専門職 B	2	3 0
精神保健福祉相談援助の基盤 (専門)	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	2	3 0
精神保健福祉の理論と相談援助	精神保健福祉の理論と相談援助の展開 I A	2	3 0
の展開	精神保健福祉の理論と相談援助の展開 I B	2	3 0
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開 II A	2	3 0
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開 II B	2	3 0
精神保健福祉に関する制度とサ	精神保健福祉制度論 A	2	3 0
ービス	精神保健福祉制度論 B	2	3 0
精神障害者の生活支援システム	精神保健福祉論	2	3 0
精神保健福祉援助演習(基礎)	精神保健福祉援助演習(基礎)	1	3 0
精神保健福祉援助演習(専門)	精神保健福祉援助演習(専門)A	1	3 0
	精神保健福祉援助演習(専門)B	1	3 0
精神保健福祉援助実習指導	精神保健福祉援助実習指導 I	1	3 0
	精神保健福祉援助実習指導 II A	1	3 0

	精神保健福祉援助実習指導 II B	1	3 0
精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習 A	2	6 0
	精神保健福祉援助実習 B	5	1 5 0

注) 厚生省告示に定める科目

*大学等においては3科目のうち、いずれか1科目

指定科目(介護福祉士受験資格)

指定科目 (介護福祉 厚生労働省告示に)	ニュース (水) 負 和 / 正める科目教育内容	本学開講授業科目			
領域	教育内容	科目名	単位数	時間数	
 人間と社会	人間の尊厳と自立	相談援助の基盤と専門職 A	2	3 0	
		相談援助の基盤と専門職 B	2	3 0	
	人間関係とコミュニケー	相談援助の理論と方法IA	2	3 0	
	ション	福祉経営論	2	3 0	
	社会の理解	社会の理解	2	3 0	
		社会保障論 A	2	3 0	
	人間と社会に関する選択	社会福祉原論 A	2	3 0	
	科目	社会福祉原論 B	2	3 0	
		児童福祉論	2	3 0	
介護	介護の基本	介護概論IA	2	3 0	
		介護概論IB	2	3 0	
		介護概論 II A	2	3 0	
		介護概論 II B	2	3 0	
		介護概論 III A	2	3 0	
		介護概論 III B	2	3 0	
	コミュニケーション技術	相談援助演習 I	1	3 0	
		コミュニケーション技術	1	3 0	
	生活支援技術	生活支援技術 I A	1	3 0	
		生活支援技術 I B	1	3 0	
		生活支援技術 II A	1	3 0	
		生活支援技術 II B	1	3 0	
		生活支援技術 III A	1	3 0	
		生活支援技術 III B	1	3 0	
		生活支援技術 IV A	1	3 0	
		生活支援技術 IV B	1	3 0	
		生活支援技術 V A	1	3 0	
		生活支援技術 V B	1	3 0	
	介護過程	介護過程I	1	3 0	
		介護過程 II A	1	3 0	
		介護過程 II B	1	3 0	
		介護過程 III A	1	3 0	
		介護過程 III B	1	3 0	
	介護総合演習	介護総合演習Ⅰ	2	6 0	
		介護総合演習 II	1	3 0	
		介護総合演習 III	1	3 0	
	介護実習	介護実習I	4	1 8 0	

		介護実習 II	2	9 0
		介護実習 III	4	1 8 0
ころとからだのしく	発達と老化の理解	発達と老化の理解 I	2	3 0
み		発達と老化の理解 II	2	3 0
	認知症の理解	認知症の理解I	2	3 0
		認知症の理解 II	2	3 0
	障害の理解	障害の理解 I	2	3 0
		障害の理解 II	2	3 0
	こころとからだのしくみ	心理学	2	3 0
		医学概論	2	3 0
		介護基礎学 I	2	3 0
		介護基礎学 II	2	3 0
医療的ケア	医療的ケア	介護における医療的ケア I	4	6 0
		介護における医療的ケア II	2	3 0

指定科目(栄養士資格)

指定科目(宋香			1				
指定基準によ	る教育内容及	及び単位数	本学開講授業科目				
	単位	立数		単位	立数		
教育内容	講義又は演	実験又は実	教育内容	講義又は演	実験又は実		
	習	習		習	習		
社会生活と健	4	4	公衆衛生学 I	2			
康			公衆衛生学 II	2			
人体の構造と	8		解剖生理学 I	2			
機能			解剖生理学 II	2	İ		
			解剖生理学実習		1		
			栄養生理学実習		1		
			生化学	2			
			微生物学	2			
食品と衛生	6		食品学 I	2			
			食品学 II	2			
			食品学実習		1		
			食品衛生学	2			
			食品衛生学実習		1		
栄養と健康	8	1 0	基礎栄養学	2			
			基礎栄養学実習		1		
			応用栄養学 I	2			
			応用栄養学 II	2			
			応用栄養学 III	2			
			応用栄養学実習		1		
栄養の指導	6		栄養教育論 I	2			
			栄養教育論 II	2			
			栄養教育論実習 I		1		
			栄養教育論実習 II		1		
			公衆栄養学I	2			
44 A 0 VII V			公衆栄養学実習	2	1		
給食の運営	4		給食経営管理論I	!	 		
			給食経営管理論 II 給食経営管理実習(学	2	 		
			内)		1		
			調理科学(食品加工学を	$\frac{1}{2}$! 		
			含む)	_			
			調理学実習I	j	1		
			調理学実習 II	İ	1		
			調理学実習 III		1		
			臨地実習 I (給食の運営)		1		
	j		臨地実習 II(給食経営管	<u> </u>	1		
			理)				
小計	3 6	1 4	小計	3 8	1 5		
合計	5 0		合計	5 3			
ļ	1		!	!			

指定科目(管理栄養士国家試験受験資格)

指定工	ま準による教育	内灾风	アド畄					
位数	8.中による秋月	r 1 公 汉	· · ·	本学開講授業科目				
		単位	立数			単	位数	
分野	教育内容	又は	実験 又は 実習	分野	教育内容	講義 又は 演習	実験又 は実習	
	社会・環境と	6	1 0		公衆衛生学 I	2		
基礎	健康			科目	公衆衛生学 II	2		
分野					健康科学実習		1	
					健康管理論	2		
	人体の構造と	1 4			解剖生理学 I	2		
	機能及び疾病				解剖生理学 II	2		
	の成り立ち				解剖生理学実習		1	
					栄養生理学実習		1	
					生化学	2		
					栄養代謝学	2		
					生化学実習		1	
					臨床医学入門 I	2		
					臨床医学入門 II	2		
					微生物学	2		
					微生物学実習		1	
	食べ物と健康	8			食品学 I	2		
					食品学 II	2		
					食品学実習		1	
					食品衛生学	2		
					食品衛生学実習		1	
					調理科学(食品加工学を含む)	2		
					調理学実習 I		1	
					調理学実習 II		1	
					調理学実習 III		1	
専門	基礎栄養学	2	8		基礎栄養学	2		
分野				科目	基礎栄養学実習		1	
	応用栄養学	6			応用栄養学 I	2		
					応用栄養学 II	2		
					応用栄養学 III	2		
		<u> </u>			応用栄養学実習		1	
	栄養教育論	6			栄養教育論 I	2		
					栄養教育論 II	2		
					栄養教育論 III	2		

			栄養教育論実習I		1
			栄養教育論実習 II		1
臨床栄養学	8		臨床栄養管理学 I 2		
			臨床栄養管理学 II 2	İ	
			臨床栄養管理学 III 2		
			臨床栄養管理学 IV 2		
			臨床栄養管理実習		1
			治療食実習	Ì	1
公衆栄養学	4		公衆栄養学 [2		
			公衆栄養学 II 2		
			公衆栄養学実習		1
給食経営管理	4		給食経営管理論 I 2		
論			給食経営管理論 II 2		
			給食経営管理実習 (学内)		1
総合演習	2		総合演習 I 1		
			総合演習 II		
臨地実習		4	臨地実習 I (給食の運営)		1
			臨地実習 II(給食経営管理論)		1
			臨地実習 III(公衆栄養学) 2単	_	1
			臨地実習 IV (臨床栄養学 A) 位選	ĺ	1
			臨地実習 V (臨床栄養学 B) 択必修	ι	2
合計	8 2		合計 8 2	·	

指定科目(食品衛生管理者資格·食品衛生監視員資格)

食品衛生法・同施行令に指定する科目				本学開講授業科目					
	学科	科目	備考	左記区分に該当する科目名	単位数	備考			
A 群	化学関係	分析化学	1科目以上	基礎栄養学実習	1	必修			
		有機化学		基礎の化学	2	選択			
				生物有機化学	2	選択			
		無機化学		栄養の化学演習	1	必修			
				基礎化学実習	1	選択			
				食品学実習	1	必修			
B群	生物化学関係	生物化学	1科目以上	生化学	2	必修			
		食品化学		食品学I	2	必修			
		生理学		解剖生理学 I	2	必修			
				解剖生理学 II	2	必修			
				栄養生理学実習	1	必修			
C 群	微生物学関係	微生物学	1科目以上	微生物学	2	必修			
				微生物学実習	1	必修			
		食品保存学		食品学 II	2	必修			
D群	公衆衛生学関係	公衆衛生学	1科目以上	公衆衛生学 I	2	必修			
		食品衛生学		公衆衛生学 II	2	必修			
		衛生行政学		健康科学実習	1	必修			
		疫学		食品衛生学	2	必修			
				食品衛生学実習	1	必修			
2 2	単位以上			小計30単位					
E群	その他関連科目	病理学		栄養代謝学	2	必修			
				臨床医学入門 I	2	必修			
				臨床医学入門 II	2	必修			
				生化学実習	1	必修			
		医学概論		健康管理論	2	必修			
		栄養学		基礎栄養学	2	必修			
				応用栄養学I	2	必修			
				応用栄養学 II	2	必修			
				応用栄養学 III	2	必修			
				応用栄養学実習	1	必修			
				栄養と薬	2	選択			
		環境保健学		地球環境論	2	選択			
				小計22単位					
最低取得単位数 40単位以上				取得単位 52単位					

長崎国際大学 学則の改正について

- ① 改正事由 実際の学生入学状況に合わせた収容定員充足率の改善のため
- ② 改正内容 国際観光学科の入学定員を20人増、3年次編入学定員を10人増社会福祉学科の入学定員を20人減、3年次編入学定員をなし(10人減)とする。 (人間社会学部の入学定員は260人、3年次編入学定員は30人と増減なし)
- ③ 施行日 令和3年4月1日 但し、令和3年度から令和5年度までの収容定員は、第4条の規定にかかわらず、 追加する附則の第2項のとおりとする。
- ④ 改正手続き

全学教授会及び運営会議の議を経て、理事会が行う。

長崎国際大学 学則の新旧対照表 (案)

※下線部が改正箇所

スペートが大日かん * 「以上、自己/プ								
		旧						
第1章 総		第1章 総則						
第3節		第3節 構成						
(収容定員)		(収容定員)						
第4条 収容定員は、次のとおりとする。				第4条 収容定員は、次のとおりとする。				
学部・学科	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学部・学科	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	
人間社会学部	(人)	第3年次(人)	(人)	人間社会学部	(人)	第3年次(人)		
国際観光学科	200	30	860	国際観光学科	180	20	760	
社会福祉学科	<u>60</u>	(削除)	240	社会福祉学科	80	10	340	
健康管理学部				健康管理学部				
健康栄養学科	8 0	1 0	3 4 0	健康栄養学科	8 0	1 0	3 4 0	
薬学部				薬学部				
薬学科	120		720	薬学科	120		7 2 0	
<u>附 則</u>				(追加)				
1 この学則は、令	1 この学則は、令和3年4月1日から施行す							
<u>る。</u>								
2 令和3年度から令和5年度までの収容定員								
は、第4条の規定にかかわらず、次のとおりと								
<u>する。</u>								
<u>年度</u>	<u>令和</u>	<u>令和</u>	令和					
学科	3年度	4年度 5	5年度					
国際観光学科	790人	820人 8	340人					
社会福祉学科 310人 280人 260人								

学則の変更の趣旨等を記載した書類

目次

ア	学則変更(収容定員変更)の内容	•	•	• P 1
イ	学則変更(収容定員変更)の必要性	•	•	• P 1
ウ	学則変更(収容定員変更)に伴う教育	課程等の変更内容		
	(ア) 教育課程の変更内容について	•	•	• P4
	(イ) 教育方法及び履修指導方法の変更	为容 •	•	• P4
	(ウ) 教員組織の変更内容	•	•	• P 5
	(エ) 大学全体の施設・設備の変更内容	•	•	• P6
	資料目次】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		•	• P 7
-	添付資料】			
学	:則を変更する学科等の教育課程等の概要	•	•	• P 1 7

学則の変更の趣旨等を記載した書類

ア. 学則(収容定員変更)変更の内容

(資料1) に示すように、長崎国際大学人間社会学部国際観光学科について、入学定員が 180 名のところを 200 名に、編入学定員が 20 名のところを 30 名に、収容定員が 760 名のところを 860 名に増加させる。また同学部社会福祉学科について、入学定員が 80 名のところを 60 名に、編入学定員が 10 名のところを 0 名に、収容定員が 340 名のところを 240 名に減少させる。よって、人間社会学部全体では入学定員が 260 名、編入学定員が 30 名、収容定員が 1,100 名のままで増減の変更はない

イ. 学則(収容定員変更)変更の必要性

1)国際観光学科の入学者数

国際観光学科の入学者数の状況は、<u>(資料 2)</u>に示すように、開学から平成 15(2003)年までは、入学定員を満たしており、順調に学生募集は推移していた。しかし、平成 16(2004)年以降は、平成 21(2009)年に入学定員をみたしたものの、平成 22(2010)年まで 120 名から 170 名で推移しており定員未充足が続いていたため、平成 23(2011)年から入学定員を 200 名から 180 名に減少した。平成 26(2014)年までは入学者数が増加傾向ではあるものの未だ 180 名定員に届かなかったが、平成 27(2015)年に 13 年ぶりに入学定員に達すると令和 2(2020)まで 5 年連続入学定員を維持し、直近 3 年間は入学定員の 1.3 倍を超過する状況が続いている。

2)国際観光学科の編入学者数

国際観光学科の編入学者数の状況は、(資料 3) に示すように、平成 22(2010)年まで編入学定員 60 名に達することはなかった。従って平成 23(2011)年から入学定員を 20 名に減少した。編入学定員減少後、令和 2(2020)年まで編入学者数は 30 名~68 名で推移し、平成 23(2011)年から平成 29(2017)年までは、1 年次入学定員未達だったため定員内であったが、平成 30(2018)年以降は編入学生を加えた 3 年次生数が定員の 1.3 倍を超える状況がここ 3 年続いている。

3)社会福祉学科の入学者数

社会福祉学科の入学者数の状況は、<u>(資料 4)</u>に示すように、開学から平成 17 (2005) 年までは、入学定員をみたしており。順調に学生募集は推移していた。しかし平成 18 (2006) 年に激減し、以降平成 22 (2010) まで 68 名から 52 名まで減少していた。そこで平成

23(2011)年から入学定員を100名から80名に減少して学生募集に取り組んだが、平成31(2019)年の入学定員充足率90%の72名が上限で、1年次入学者数は直近5年間平均63名で未充足の状況が続いている。

4)社会福祉学科の編入学者数

社会福祉学科の編入学者数の状況は、<u>(資料 5)</u>に示すように、平成 22(2010)年まで編入学は平成 14(2002)年の募集開始から令和 2(2020)年までの 19 年間、定員 10 名に達したことはなく、ここ 10 年の平均実績は 1.1 人であり、未充足の状況が続いている。

5)社会的背景

a. 長崎県内の高等教育機関の変化

本学が所在する長崎県は人口減少率が全国でもトップクラスで九州地区でも第一位であり、県下の高等教育機関の卒業者数と四年制大学進学者数の推移を(資料 6)に、長崎県出身者の県内外の入学状況を(資料 7)に、長崎県内大学入学者推移を(資料 8)に示す。本学開学以前は、昭和55(1980)年の23,700名をピークに20,000名の卒業生を維持していたが、本学開学の平成12(2000)年に20,000名を割り込み、入学定員を見直した平成23(2011)年には、15,000名を割り込み、平成27(2015)年以降は12,000名台を維持している状況が続いている。

一方、進学者数は卒業生ほぼ半減にも関わらず、進学率増加により、平成 14(2002)年の約 5,800 名進学率 30.5%のピークから令和元(2019)年は、進学率 39.9%で約 4,900名の 16%減に留めている。特に女子の進学者数の伸びは著しく、令和元(2019)年には男子の進学者数を上回った。

更に、既卒者も含めた長崎出身者の入学者は、平成 14(2006)年の 6,867 名をピーク に 20%減の約 5,500 名まで落ち込んだものの、平成 26(2014)年以降は地元国公立を上回る入学者が地元私立大学に 6年連続入学しており、国公立も含めた地元入学率は 36% と令和元(2019)年は過去最高をマークした。

長崎県内大学入学者数でも、平成 14(2002)年に約 4,200 名が入学して以降、国公立は定員を維持しているが、6 私立大学計では定員維持できず、約 1,780 名から平成27(2015)には約 1,400 名まで 30%減少し、国公立も含めても 12%減の 3,772 名まで減少した。その後、入学定員の見直し、県外入学促進もあり、増加に転じ、令和元(2019)年には、6 私立大計で入学定員に達し、令和 2 (2020)年も継続した。県内大学の設置状況及び入学定員は、(資料 9)に示す。国公立大学の入学定員に変化はないが私立大学については平成 21(2009)年以降 10 年間で令和元(2019)年までに私立大総計 1,875 名から、1,615 名の 260 名減少している。

b. 観光学系の学部・学科の社会的状況

次に<u>(資料 10)</u>の観光関連の学部・学科等を持つ大学数等の推移について示す。国際 観光学科を設置した平成 12(2000)年、観光学を学ぶ学部学科は、全国に 10 大学 10 学 部 12 学科があった。全国で 8 番目、中四国以西では 2 大学目と、観光分野を学ぶ大学 を設置することは、今振り返れば西日本・九州地域にとって先導的な意義があった。

しかし、平成 21 (2009) 年までには、国公立大学を含め 39 大学 39 学部 43 学科の規模となり、入学定員総数も 3 倍になるなど、当初の想定以上に競合が増加した。更には令和元(2019) 年には、国公立大学を含め、61 大学 62 学部 63 学科の規模となった。

これは、平成 15(2003)年にスタートしたビジット・ジャパンキャンペーンに始まり、 平成 18(2006)年の観光立国推進基本法の成立、平成 20(2008)年の観光庁設置によりインバウンドの受入強化が推進され、日本における重要な産業として位置づけられたことによるものである。

また、延期にはなったが、東京オリンピック、大阪の万国博覧会、IR法案の検討等将来に向け観光分野の中核的な人材ニーズは高く、特に地域においては人口減少化が進む中で、観光客誘致、観光開発等、地域における観光分野の社会的意義は益々拡大しいており、人材需要も高まると見込んでいる。

C. 社会福祉学系の学部・学科の社会的状況

次に(資料11)に社会福祉士の合格者を輩出した大学を示している。

社会福祉学科を設置した平成 12 (2000) 年には、72 の四年制大学から 3,746 名の社会福祉士の国家試験合格者が輩出されていた。しかし、平成 22 (2010) 年には、193 大学から 4,965 名の社会福祉士 の合格者が輩出され、令和 2 (2020) 年には 216 大学 6,249 名の合格者が輩出され、平成 22 (2010) 年の定員削減以降も全国の社会福祉分野の総数は増加しており、想定以上に競合している。

一方、少子高齢化や経済状況の停滞により、福祉分野の人材は重要度を増し、特に長崎県内の少子化や高齢化は全国平均に比べても高く、またその進展予測も深刻であり、 福祉分野での人材養成の必要性は高い。

九州地区においても、(資料 12)に示すように、九州の全県に福祉関連の大学が存在し、更に長崎県には、3私立大学に福祉関連の学科がある。しかし、需要の高まりに比べ供給となる福祉を希望する志願者は年々少なくなっており、平成 26(2014)年から令和元(2019)年にかけて国立大学の2大学で募集停止、私立大学の6大学で入学募集定員の減少が進み合計305名(12%)も削減されている。

このように、九州・沖縄地区全体での観光の取組は強化され地元就職を希望する者に も観光業への意向度も増しているが、一方社会的ニーズが高い福祉関連には、観光関連 程の意向度は高まっていない。

ウ 学則変更(収容定員変更)に伴う教育課程等の変更内容

(ア)教育課程の変更内容について

現行の国際観光学科、社会福祉学科の教育課程は、専門性と高い知識・技能の修得を 目的とした教育課程編成となっており、社会の要請に適った人材養成ができていると考 えている。ついては、この度の、人間社会学部国際観光学科および社会福祉学科におけ る収容定員変更に伴う教育課程の変更を行う予定はしていない。

人間社会学部の教育課程は両学科共通して「全学共通科目」、「学部共通科目」および「学科専門科目」から成り立っている。本学はディプロマ・ポリシーに掲げるとおり、「人間尊重」を基本理念に、「ホスピタリティの獲得」を具体像としており、ホスピタリティを構成する5つの諸能力(①専門力、②情報収集、分析力、③コミュニケーション力、④協働・課題解決力、⑤多様性理解力)を身に付け活用できる人材育成を行っている。

その諸能力の獲得を可能にするために、全学および各学科のカリキュラム・ポリシーを それぞれで策定している。カリキュラム・ポリシーは、ディプロマ・ポリシー達成のた めの具体的な教育内容・方法について記載している。本学のカリキュラム・ポリシーに は、初年次教育、教養教育及び、専門教育の授業科目の順次制を考慮した上で体系的に 編成し、アクティブ・ラーニングを全授業科目に展開するとともに講義、演習、実習等 を適切に組み込んだ授業を行っているとしている。また、アセスメント・ポリシーには、 学修成果の評価について、その目的、達成すべき水準、具体的実施方法を定めている。 このことから人間社会学部において収容定員変更した後もカリキュラム・ポリシー、ア セスメント・ポリシーに沿った教育課程を形成することで、これまでどおり教育の質は 担保可能である。

しかしながら、現在、国内における IR の誘致などに伴い、新規分野への人材育成が必要なことから、国際観光学科では「IR 論」や「MICE 論」、「MICE 研修」などの科目を新設した。このことで、現行の観光産業だけに留まらず、IR という新規観光産業についての学問を学ぶことで 21 世紀に期待される国際色を身に付けた人材も育成する。

(イ) 教育方法及び履修指導方法の変更内容

人間社会学部国際観光学科および社会福祉学科における収容定員変更において、上記 (ア)のとおり教育課程に変更がないことから、教育方法及び履修指導方法の変更を行う予定はない。

国際観光学科の教育課程は、企業とのインターシップや地域の観光調査、グローバルツーリズムコースの学生は、2回の海外への留学を義務付ける(1年次夏に1度目、2年次後期に2度目)など学外での実習を重視している。

社会福祉学科は、医療・福祉施設、病院等と連携し実践的な学修の場を学生へ提供し

ている。このように、人間社会学部においては、講義や実習等を効果的に組み合わせた カリキュラム編成となっている。

本学の教育課程は、「初年次教育」、「教養教育」、「学科専門教育」の授業科目の順次制を考慮し体系的に配置するとともに、講義や実習等を効果的に組み合わせたカリキュラム編成としており、カリキュラム・ポリシーにもこのことを具体的に明記している。さらにその構造を学生が理解しやすくするため、カリキュラム・ツリーおよびカリキュラム・マップを作成し、ディプロマ・ポリシーに掲げる諸能力と各科目の関係性について具体的に明示するとともに、科目にナンバリングを付することにより、カリキュラムの体系が理解できるように、科目間の関係性や科目内容の難易度を示している。

またシラバスには、「授業のねらい」や「授業の概要」、「到達目標」、「評価手段・方法、評価比率」に加えて、授業各回に求める予習復習内容や授業外学修時間を明示し、履修者へ授業外学習も促している。さらに、本学では全授業においてアクティブ・ラーニングを取り入れておりシラバスにも明記することで、学生が積極的、主体的に学ぶ授業展開を実践している。学生は、自身でカリキュラムやシラバスを確認し、担当教員と相談をしながら、卒業要件充足と資格取得が可能となる履修を行っている。また、日々の授業においても、本人だけでなく担当教員および保護者が学生の出欠状況を把握できるように出席管理システムを活用し、きめ細やかな学修指導を行っている。収容定員変更後においても、カリキュラム・ポリシーに示す教育や担任による履修指導の実行は可能である。

また、履修指導についても、教育課程、教育方法に変更がないことからこれまでどおりとする。例年、学修支援や履修指導および学生からの相談に応じることができるよう、全学年において学生一人ひとりに担当教員を配置しており、履修規程においても担当教員指導のもと履修登録を行うことを明記している。

(ウ)教育組織の変更内容

現在の専任教員数は、教育目的及び教育課程に即し、大学設置基準に定められた専任教員数の基準を上回っていることから、人間社会学部国際観光学科および社会福祉学科における収容定員変更に伴う教育組織の変更を行う予定はない。

国際観光学科の専任教員数は、現在32人(うち教授8人)、社会福祉学科の専任教員数は、現在21人(うち教授5人)となっており両学科とも大学設置基準上の必要専任教員数を大きく上回っている。また、科目の特性に合わせた実務家教員も配置しており、講義や演習、実習等を効果的に組み合わせた体系的なカリキュラム編成を行っている。

国際観光学科については、専任教員1人あたりの学生数(ST比)が約24名から約27名と増加するが、グループワークやディスカッション等の学生主体の活動は維持可能である。社会福祉学科におけるST比は、約12名から約8名となり、少人数制のきめ細やかな教育支援がさらに可能となる。このことから、学問の専門領域を含め専門演習、卒

業研究(論文指導)も従来通り質を低下させることなく指導することができると考えている。

また、専任教員に対しては教育内容等の改善のための組織的な研修 (FD) を行い、教育力の向上に努めている。また、平成30年度からは、新任教員を対象とした「授業研修会」を開催しており、授業に対する意見交換や授業参観、外部講師を招いての講演会を計画し、授業改善を行っている。さらに、FD の効果や教育内容・方法等の改善を確認するために教員個人の諸活動の報告書を刊行しているほか、教員の人事考課を実施している。収容定員変更後も引き続き、FD や人事考課を通して教育内容の改善に取り込み、教育の質向上に努めたい。

(エ)大学全体の施設・設備の変更内容

今回は、学科の収容定員変更に伴う総学生数及び、人間社会学部生数に変化はなく、 学生が授業や授業外学修をする施設は十分担保できており大学全体の施設・設備の変更 は予定していない。

国際観光学科は、1 学年 20 人の定員増となり 4 学年で 80 人の増となるが、現行の授業のクラスサイズを見ると 50 人以内の科目が 71%、51 人~100 人のクラスが 13%となっており学生数の増加に支障なく教室数が準備されている。従って、今後も適切なクラスサイズで授業が実施されると考える。また、国際観光学科の教育課程は、2 年次からコースに分かれた授業科目が配置されており (クローバルツーリズムコースは 1 年次より選択)、コースに応じて科目を配置している。このことから履修者数が現行より大幅に増えることもない。

また、本学は目的に応じて、講義室、演習室、実験・実習室およびメディアルームを整備している。また、学生の主体的な学修の場を提供するために、平成27年に4箇所のラーニングコモンズを設置し、視聴覚機器を整備している。図書館やラーニングコモンズでは自由に学生が予習・復習を行えるようノートパソコンの貸し出しを行い、授業外学修に取り組みやすい環境を整備している。

資料目次

資料1	届出前後の人間社会学部の定員・・・・・・・・	•	• P8
資料2	国際観光学科の入学者の状況推移 ・ ・ ・ ・	•	• P8
資料 3	国際観光学科の編入学者の状況推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		• P 9
資料 4	社会福祉学科の入学者の状況推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		• P 1 O
資料 5	社会福祉学科の編入学者の状況推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		• P1 1
資料6	長崎県高等学校卒業者と4大進学の状況推移・・・・	•	•P12
資料 7	長崎県出身者の県内外大学入学者推移・・・・・・	•	•P13
資料 8	長崎県内大学入学者数に占める地元長崎出身者の推移・		• P 1 4
資料 9	長崎県の大学設置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		P15
資料 10	観光関連の学部・学科等を持つ大学数等の推移・ ・	•	•P15
資料 11	社会福祉士国家試験合格者輩出大学推移・・・・・	•	•P16
資料 12	九州地区福祉関連の学部・学科の入学定員数の変化・		•P16

資料1 届出前後の人間社会学部の定員

区分		届出前	届出後	差
〒1 0gy 年日 1/2 24.51	入学定員	180	200	2 0
国際観光学科 (標準修業年限4年)	編入学定員	2 0	3 0	1 0
(保华修業中版4千)	収容定員	760	860	1 0 0
된 <u>소구</u> 로 된 본숙자	入学定員	8 0	6 0	▲ 20
社会福祉学科 (標準修業年限4年)	編入学定員	1 0	0	▲ 10
(保华修来中版4中)	収容定員	3 4 0	2 4 0	▲ 100
	入学定員	260	260	± 0
人間社会学部	編入学定員	3 0	3 0	± 0
	収容定員	1, 100	1, 100	± 0

資料 2 国際観光学科の入学者の状況推移

				入試	年度			
区分	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
	(2000)	(2001)	(2002)	(2003)	(2004)	(2005)	(2006)	(2007)
入学定員	200	200	200	200	200	200	200	200
志願者	389	398	308	449	423	424	310	303
合格者	338	323	224	339	277	274	216	239
入学者	221	234	197	200	171	166	125	169
充足率	1. 11	1. 17	0.98	1.00	0.85	0.83	0.63	0.85
				入試	年度			
区分	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
	(2008)	(2009)	(2010)	(2011)	(2012)	(2013)	(2014)	(2015)
入学定員	200	200	200	180	180	180	180	180
志願者	277	390	258	209	206	268	272	254
合格者	202	283	190	201	193	246	235	239
入学者	134	213	147	137	135	151	145	168
充足率	0.67	1.01	0.74	0.76	0.75	0.84	0.81	0.93
			入試年度					
区分	H28	H29	H30	R1	R2			
	(2016)	(2017)	(2018)	(2019)	(2020)			
入学定員	180	180	180	180	180			
志願者	302	342	337	328	386			
合格者	272	316	334	306	339			
入学者	198	227	241	234	236			
充足率	1.10	1.26	1.34	1.30	1.31			

※平成21年度より秋入学を含む。

資料3 国際観光学科の編入学者の状況推移

				年度				
区分	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
	(2000)	(2001)	(2002)	(2003)	(2004)	(2005)	(2006)	(2007)
入学定員			60	60	60	60	60	60
志願者	_	-	55	61	46	52	54	44
合格者	_	ı	51	55	36	50	44	40
入学者	_	-	49	47	28	44	41	34
充足率	_	-	0.81	0.78	0.46	0.73	0.68	0.57
				入試	年度			
区分	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
	(2008)	(2009)	(2010)	(2011)	(2012)	(2013)	(2014)	(2015)
入学定員	60	60	60	20	20	20	20	20
志願者	61	52	43	42	47	50	51	62
合格者	60	44	40	39	47	46	47	61
入学者	52	35	35	38	42	44	39	59
充足率	0.86	0.58	0.58	1. 90	2. 10	2. 20	1. 95	2.95
			入試年度					
区分	H28	H29	H30	R1	R2			
	(2016)	(2017)	(2018)	(2019)	(2020)			
入学定員	20	20	20	20	20			
志願者	78	71	77	66	42			
合格者	73	66	62	52	32			
入学者	68	62	59	49	30			
充足率	3.40	3. 10	2.95	2.45	1.50	Ì		

※平成14年度より3年次編入開始 ※平成20年度より秋入学を含む。

資料 4 社会福祉学科の入学者の状況推移

				入試	年度			
区分	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
	(2000)	(2001)	(2002)	(2003)	(2004)	(2005)	(2006)	(2007)
入学定員	100	100	100	100	100	100	100	100
志願者	396	337	260	360	326	330	222	177
合格者	163	168	177	193	204	211	141	110
入学者	133	115	128	125	116	107	68	55
充足率	1. 33	1. 15	1.28	1. 25	1. 16	1.07	0.68	0.55
				入試	年度			
区分	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
	(2008)	(2009)	(2010)	(2011)	(2012)	(2013)	(2014)	(2015)
入学定員	100	100	100	80	80	80	80	80
志願者	186	159	132	143	166	179	193	83
合格者	87	80	74	64	105	90	95	78
入学者	56	53	52	36	63	53	56	46
充足率	0.56	0.53	0.52	0.45	0.79	0.66	0.70	0.58
			入試年度					
区分	H28	H29	H30	R1	R2			
	(2016)	(2017)	(2018)	(2019)	(2020)			
入学定員	80	80	80	80	80			
志願者	120	90	94	111	80			
合格者	109	86	85	107	79			
入学者	70	70	55	72	49			
充足率	0.88	0.88	0.69	0.90	0.61			

[※]平成21年度より秋入学を含む。

資料 5 社会福祉学科の編入学者の状況推移

				入試	年度			
区分	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
	(2000)	(2001)	(2002)	(2003)	(2004)	(2005)	(2006)	(2007)
入学定員			10	10	10	10	10	10
志願者	_	_	10	12	7	3	4	1
合格者	_	_	9	9	3	3	3	0
入学者	_	_	9	8	3	2	3	0
充足率	_	_	0.90	0.80	0.30	0.20	0.30	0
				入試	年度			
区分	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
	(2008)	(2009)	(2010)	(2011)	(2012)	(2013)	(2014)	(2015)
入学定員	10	10	10	10	10	10	10	10
志願者	2	0	3	0	3	1	2	3
合格者	1	0	2	0	3	1	2	2
入学者	0	0	2	0	3	1	1	2
充足率	0	0	0.20	0	0.30	0.10	0.10	0.20
			入試年度					
区分	H28	H29	Н30	R1	R2			
	(2016)	(2017)	(2018)	(2019)	(2020)			
入学定員	10	10	10	10	10			
志願者	0	1	2	0	1			
合格者	0	1	2	0	1			
入学者	0	1	2	0	1			
充足率	0	0.10	0.20	0	0.10			

※平成14年度より3年次編入開始 ※平成20年度より秋入学を含む。

資料 6 長崎県高等学校卒業者と4大進学の状況推移

区分	S55 (1980)	S60 (1985)	H2 (1990)	H7 (1995)	H 12 (2000)	H 14 (2002)	H 16 (2004)
卒業数男子	11,868	10, 439	11, 713	10, 904	9, 671	9,612	8, 795
卒業数女子	11,835	10, 416	11, 849	10, 776	9, 647	9, 386	8,649
卒業数計	23, 703	20, 855	23, 562	21,680	19, 318	18, 998	17, 444
4大進学男子	2,949	2,770	2,866	3,065	3, 331	3, 275	2,959
4 大進学女子	701	875	1, 363	1,923	2, 326	2, 514	2,376
4大進学数計	3,650	3,645	4, 229	4, 988	5, 657	5, 789	5, 335
4大進学者数/ 卒業者数(%)	15. 4%	17. 5%	17. 9%	23.0%	29. 3%	30. 5%	30.6%
区分	H 18 (2006)	H 20 (2008	H 22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)
卒業数男子	8, 312	7, 719	7, 547	7, 413	7,093	7, 101	6,639
卒業数女子	8, 318	7, 501	7,052	7, 164	6, 947	6, 980	6, 543
卒業数計	16,630	15, 220	14, 599	14, 577	14, 040	14, 081	13, 182
4大進学男子	3,062	2, 925	2, 956	2,827	2,706	2,628	2,530
4 大進学女子	2, 410	2, 439	2, 494	2, 550	2, 485	2, 493	2, 393
4 大進学数計	5, 472	5, 364	5, 450	5, 377	5, 191	5, 121	4, 923
4大進学者数/ 卒業者数(%)	32. 9%	35. 2%	37. 3%	36. 9%	37.0%	36. 4%	37. 3%
区分	H27	H28	H29	H30	R1		
	(2015)	(2016)	(2017)	(2018)	(2019)		
卒業数男子	6, 480	6, 543	6,602	6, 472	6, 255		
卒業数女子	6, 443	6, 372	6, 375	6, 338	6, 034		
卒業数計	12, 923	12, 915	12, 977	12,810	12, 289		
4 大進学男子	2, 340	2,602	2, 505	2, 564	2, 440		
4 大進学女子	2, 220	2, 336	2, 388	2, 467	2, 465		
4 大進学数計	4, 560	4, 938	4, 893	5, 031	4, 905		
4大進学者数/ 卒業者数(%)	35. 3%	38.2%	37. 7%	39. 3%	39. 9%		

資料7 長崎県出身者の県内外大学入学者推移

区分	S55	S60	H2	Н7	H 12	H 14	H 16
运 刀	(1980)	(1985)	(1990)	(1995)	(2000)	(2002)	(2004)
国公立地元入学者	769	876	818	856	1,087	1,013	1,021
私立地元入学者	186	184	201	429	804	1,069	1, 125
県内出身者地元入学者	955	1,060	1,019	1, 285	1,891	2,082	2, 146
県内出身者県外入学者	3,888	3, 940	4, 568	5, 380	4, 790	4, 785	4, 277
県内出身者入学者 (既卒含)	4, 843	5,000	5, 587	6, 665	6, 681	6, 867	6, 423
地元大学進学率	19.7%	21.2%	18.2%	19.3%	28.3%	30.3%	33.4%
区分	H 18 (2006)	H 20 (2008	H 22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)
国公立地元入学者	1,073	1, 058	1, 029	1,060	996	1,007	940
私立地元入学者	1,014	960	1,010	1,047	993	969	970
県内出身者地元入学者	2,087	2,018	2,039	2, 107	1,989	1,976	1,910
県内出身者県外入学者	4, 173	4, 116	4,022	3, 931	3,843	3,814	3,710
県内出身者入学者 (既卒含)	6, 260	6, 134	6, 061	6, 038	5, 832	5, 790	5, 620
地元大学進学率	33.3%	32.9%	33.6%	34. 9%	34. 1%	34. 1%	34.0%
区分	H27	H28	H29	H30	R1		
	(2015)	(2016)	(2017)	(2018)	(2019)		
国公立地元入学者	884	917	904	925	965		
私立地元入学者	907	945	953	971	1,033		
県内出身者地元入学者	1, 791	1,862	1,857	1,896	1,998		
県内出身者県外入学者	3,635	3, 689	3,614	3,687	3, 527		
県内出身者入学者 (既卒含)	5, 426	5, 551	5, 471	5, 583	5, 525		
地元大学進学率	33.0%	33. 5%	33. 9%	34.0%	36. 2%		

資料 8 長崎県内大学入学者数に占める地元長崎出身者の推移

F /\	S55	S60	Н2	Н7	H 12	H 14	H 16
区分	(1980)	(1985)	(1990)	(1995)	(2000)	(2002)	(2004)
県内国公立大学入学者	1,604	1,643	1,729	2,034	2, 409	2, 430	2, 517
県内私立大学入学者	481	568	670	1,013	1, 324	1, 783	1,778
長崎県内4大入学者	2,085	2, 211	2, 399	3, 047	3, 733	4, 213	4, 295
県内出身者地元入学者	955	1,060	1,019	1, 285	1,891	2,082	2, 146
地元入学率	45.8%	47. 9%	42.5%	42.2%	50.7%	49.4%	50.0%
国公立地元入学者	769	876	818	856	1,087	1,013	1,021
地元入学率	47.9%	53.3%	47.3%	42.1%	45. 1%	41.7%	40.6%
私立地元入学者	186	184	201	429	804	1,069	1, 125
地元入学率	38. 7%	32.4%	30.0%	42.3%	60.7%	60.0%	63.3%
長崎県内4大学数	3	4	4	5	6	8	8
国公立大学数	2	2	2	2	2	2	2
私立大学数	1	2	2	3	4	6	6
区分	H 18	H 20	H 22	H23	H24	H25	H26
	(2006)	(2008	(2010)	(2011)	(2012)	(2013)	(2014)
県内国公立大学入学者	2, 479	2, 453	2, 425	2, 459	2, 405	2, 418	2, 389
県内私立大学入学者	1,604	1, 474	1, 527	1, 577	1, 505	1, 478	1, 457
長崎県内4大入学者	4,083	3, 927	3, 952	4,036	3, 910	3, 896	3,846
県内出身者地元入学者	2,087	2,018	2,039	2, 107	1, 989	1,976	1,910
地元入学率	51.1%	51.4%	51.6%	52.2%	50.9%	50.7%	49.7%
国公立地元入学者	1,073	1,058	1,029	1,060	996	1,007	940
地元入学率	43.3%	43.1%	42.4%	43.1%	41.4%	41.6%	39.3%
私立地元入学者	1,014	960	1,010	1,047	993	969	970
地元入学率	63. 2%	65. 1%	66.1%	66.4%	66.0%	65.6%	66.6%
長崎県内4大学数	8	8	8	8	8	8	8
国公立大学数	2	2	2	2	2	2	2
私立大学数	6	6	6	6	6	6	6
区分	H27	H28	H29	H30	R1		
	(2015)	(2016)	(2017)	(2018)	(2019)		
県内国公立大学入学者	2, 369	2, 399	2, 434	2, 426	2, 394		
県内私立大学入学者	1,403	1, 505	1, 487	1,530	1,633		
長崎県内4大入学者	3,772	3, 904	3, 921	3, 956	4, 027		
県内出身者地元入学者	1, 791	1,862	1,857	1,896	1, 998		
地元入学率	47. 5%	47.7%	47.4%	47.9%	49.6%		
国公立地元入学者	884	917	904	925	965		
地元入学率	37. 3%	38. 2%	37. 1%	38. 1%	40.3%		
私立地元入学者	907	945	953	971	1, 033		
地元入学率	64.6%	62.8%	64. 1%	63. 5%	63.3%		
長崎県内4大学数	8	8	8	8	8		
国公立大学数	2	2	2	2	2		
私立大学数	6	6	6	6	6		

資料9 長崎県の大学設置状況

年度	設置者	大 学 名	所在地	学 部 名	入学定員				
	国立	長崎大学	長崎市	教育学 経済学 医学 歯学 薬学 工学 水産学 環境科学	1, 641				
	県立	長崎県立大学	佐世保市 及び長与町	経済学 国際情報学 看護栄養学	690				
1101	私立	活水女子大学	長崎市	文学 音楽学 健康生活学 看護学	440				
H21	私立	長崎純心大学	長崎市	人文学	300				
(2009)	私立	長崎総合科学大学	長崎市	工学 情報学 人間環境学	305				
	私立	長崎ウエスレヤン大学	諫早市	現代社会学	160				
	私立	長崎外国語大学	長崎市	外国語学	170				
	私立	長崎国際大学	佐世保市	人間社会学 健康管理学 薬学	500				
	合 計								
	国立	長崎大学	長崎市	教育学 経済学 医学 歯学 薬学 工学 水産学 環境科学 多文化社会学 情報データ科学	1, 641				
	県立	長崎県立大学	佐世保市 及び長与町	経営学 地域創造学 国際社会学 情報システム学 看護栄養学	690				
R1	私立	活水女子大学	長崎市	国際文化学 音楽学 健康生活学 看護学	330				
(2019)	私立	長崎純心大学	長崎市	人文学	280				
	私立	長崎総合科学大学	長崎市	工学 総合情報学	235				
	私立	長崎ウエスレヤン大学	諫早市	現代社会学	140				
	私立	長崎外国語大学	長崎市	外国語学	170				
	私立	長崎国際大学	佐世保市	人間社会学 健康管理学 薬学	460				
			合	計	3, 946				

資料 10 観光関連の学部・学科等を持つ大学数等の推移

		Н	12 (2000)		
区分	国立	公立	私立	計	入学 定員
大学数	0	0	10	10	
学部数	0	0	10	10	1,460
学科数	0	0	12	12	
		Н	21 (2009)		
区分	国立	公立	私立	計	入学 定員
大学数	3	2	34	39	
学部数	3	2	34	39	4, 402
学科数	6	2	35	43	
		I	R1 (2019)		
区分	国立	公立	私立	計	入学 定員
大学数	6	10	45	61	
学部数	6	10	46	62	7,690
学科数	6	10	47	63	

資料 11 社会福祉士国家試験合格者輩出大学推移

区分	H12 (2000)	H22 (2010)	R2 (2020)
大学数	72	193	216
合格者数	3, 746	4, 965	6, 249

資料 12 九州地区福祉関連の学部・学科の入学定員数の変化

区分	所在地	学部	学科	H26 (2014) 入学 定員	定員 変更年	令和元 (2019) 年 入学 定員	差	R1 (2019) 入学 者数
福岡教育大学	福岡	教育	福祉社会教育	30	H28	募集 停止	▲ 30	
福岡県立大学	福岡	人間社会	社会福祉	50		50		54
北九州市立大学	福岡	地域創生	地域創生	120		120		125
九州産業大学	福岡	人間科学	臨床心理	60	H30	70	10	70
久留米大学	福岡	文	社会福祉	101	H30	51	▲ 50	57
西南学院大学	福岡	人間科学	社会福祉	110		110		110
西南女学院大学	福岡	保健福祉	福祉	80		80		78
筑紫女学園大学	福岡	人間科学	心理社会福祉	130		130		132
西九州大学	佐賀	健康福祉	社会福祉 スポーツ健康福祉	130		130		95
長崎ウエスレヤン大学	長崎	現代社会	社会福祉	50		50		38
長崎国際大学	長崎	人間社会	社会福祉	80		80		72
長崎純心大学	長崎	人文	地域包括支援	130	H30	100	▲30	89
国立 熊本大学	熊本	教育	福祉社会教育	60	H29	募集 停止	▲ 60	
九州看護福祉大学	熊本	看護福祉	社会福祉	110	H29	80	▲30	61
熊本学園大学	熊本	社会福祉	第一社会福祉学科 福祉環境 子ども家庭福祉 第二社会福祉	300		300		251
大分大学	大分	福祉健康学	福祉健康科学	100		100		103
日本文理大学	大分	経営経済	経営経済	300		300		342
九州保健福祉大学	宮崎	社会福祉	スポ゚ーツ健康福祉 臨床福祉	185	H27 H30	80	▲105	60
鹿児島国際大学	鹿児島	福祉社会	社会福祉	100		100		68
琉球大学	沖縄	人文社会	人間社会	80		80		80
沖縄大学	沖縄	人文	福祉文化	130	R1	120	▲ 10	115
沖縄国際大学	沖縄	総合文化	人間福祉	80		80		87
22 大学⇒ 20 大学 合計		22 学部⇒ 20 学部	27 学科→ 25 学科	2, 516	8 大学 変更	2, 211	▲ 305	2, 087

(用紙 日本産業規格A4縦型)

ᄹ	教 間社会学部 国際観光学科)	等	ŧ			程			等			0	_		概 要
				単位数	ζ	1	受業形態	_		専任	数員等の	の配置			
日分		配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		備考
	導 教養セミナーA	1前・後	1				0	В	3	9	8	2			
ľ	教養セミナーB	1前・後	1				0		3	9	8	2		****	共同
	ホスピタリティ概論 小計 (3科目)	1前	2	0	0	0			2 5	9	3 8	2	0	兼9	共同
-	人 哲学	1・2・3・4後	-	2	Ů	0			-	,			-	_	隔年
	問 倫理学	1・2・3・4後		2		0									隔年(令和2年度不開講)
	解 宗教学	2・3・4前		2		0								兼1	
	心理学	1・2・3・4後		2		0								兼1	
	教育学 芸術論	1·2·3·4前 1·2·3·4後		2 2		0				1				兼1	
	文学論	1・2・3・4前		2		0								兼1	
	茶道文化 I A	1前・後	1				0		1					兼1	共同
	茶道文化 I B	1前・後	1				0		1					兼1	共同
	茶道文化ⅡA	2・3・4前		1			0		2					兼1	共同
	茶道文化Ⅱ B 茶道文化Ⅲ A	2・3・4後		1			0		2					兼1 兼1	共同 共同
	茶道文化Ⅲ B	3・4前 3・4後		1			0		2					-	共同
	茶道文化IV A	4前		1			0		1					7,114-2	
	茶道文化IV B	4後		1			0		1						
	ボランティア論	1・2・3・4前		2		_	0								※講義,令和2年度不開講
	ダイバーシティとグローバル市民論 スポーツ実習A	1 · 2 · 3 · 4後 1 · 2 · 3 · 4前		2		0		0	1	1	2				オムニバス 令和2年度不開講
	スポーツ実習B	1・2・3・4後		1				0	1	1	3			#K4	□ / PI / C / PI / PI / PI / PI / PI / PI
	スポーツ実習C(キャンプ実習)	1・2・3・4前		1				0			2				令和2年度不開講、共同
	スポーツ実習D(スキー・スノーボード実習)	1・2・3・4後		1				0			3				共同
L	小計(21科目) 国 英語演習 I A	-	2	28	0		-		4	2	3	0	0	兼9	
B	際一大無效羽!p	1 · 2 · 3 · 4前 1 · 2 · 3 · 4前		1			0				1	1		兼2 兼3	
	理 ^{央前} 供音 I B 解 英語演習 II A	1・2・3・4後		1			0			1	3	1		兼1	
	英語演習Ⅱ B	1・2・3・4後		1			0			1	2			兼1	
	英語演習Ⅲ A	2・3・4前		1			0							兼1	
	英語演習Ⅲ B	2・3・4後		1			0							兼2	
	英語演習IV A 英語演習IV B	3・4前 3・4後		1			0					1		兼1	
	検定英語 I	-		4		_	-	_				1			文部科学大臣認定
	検定英語Ⅱ	-		4		-	-	-							文部科学大臣認定
	中国語IA	1・2・3・4前		1			0							兼3	
	中国語IB	1・2・3・4後		1			0							兼3	
	中国語ⅡA 中国語ⅡB	2·3·4前 2·3·4後		1			0							兼1 兼1	
	コリア語 I A	1・2・3・4前		1			0							兼3	
	コリア語 I B	1・2・3・4後		1			0							兼3	
	コリア語 II A	2・3・4前		1			0							兼1	
	コリア語ⅡB フランス語IA	2·3·4後 1·2·3·4前		1			0							兼1 兼1	
	フランス語IB	1・2・3・4後		1			0							兼1	
	フランス語 Ⅱ A	2・3・4前		1			0							兼1	
	フランス語Ⅱ B	2・3・4後		1			0							兼1	
	国際関係論	1・2・3・4前		2		0			1						
	International Relations 異文化コミュニケーション論	2 · 3 · 4前 2 · 3 · 4前		2 2		0			1					ĺ	
	比較文化論	1・2・3・4街		2		0			1					ĺ	
	世界文化遺産論	2・3・4後		2		0					1			ĺ	
	日本語入門A	1・2・3・4前・後		1			0							ĺ	留学生対象科目(令和2年度不開講)
	日本語入門 B 日本理解 A	1·2·3·4前·後 1·2·3·4前·後		1 2		0	0			1				ĺ	留学生対象科目(令和2年度不開講) 留学生対象
	日本理解B	1・2・3・4前・後		2		0				1	1			ĺ	留学生対象
	日本語A	1・2・3・4前・後		2		•	0							兼1	留学生対象
	日本語B	1・2・3・4前・後		2	-	ļ	0								留学生対象
Ŀ	小計 (33科目) 社 社会学	- 1・2・3・4後	0	48	0	0	_		1	3	5	1	0	兼13 兼1	
3	会生涯学習概論	2・3・4族		2		0			1					#K1	
	解法学	1・2・3・4後		2		0								兼1	
	政治学	1・2・3・4後		2		0			1	ĺ	ĺ			Ì	
	経済学 統計学	1・2・3・4前		2		0				1				並:	-
l	統計字 経営学	1 · 2 · 3 · 4前 2 · 3 · 4前		2 2		0				ĺ	ĺ			兼1 兼1	
	学際連携研究	1・2・3・4前		2		0				1					オムニバス
	地域の理解と連携	1・2・3・4後		2		0				ĺ	1				オムニバス
l	在宅医療概論	1・2・3・4前		2		0									オムニバス
l	日本国憲法	2・3・4前		2		0				ĺ	ĺ			兼1	
l	ビッグデータと持続可能社会 異文化適応演習A	1 · 2 · 3 · 4前 1 · 2 · 3 · 4前		2		0	0		1						オムニバス 留学生対象
l	異文化適応演習B	1・2・3・4後		1			0			ĺ	ĺ				留学生対象
l	日本事情 I	1・2・3・4後		2		0				1					留学生対象
	日本事情Ⅱ	2・3・4前	<u> </u>	2		0				1				<u> </u>	留学生対象
ı	小計 (16科目) 自 健康科学	- 2・3・4前	0	30	0	_	_		3	3	1	0	0	兼20	!
П			1	2	1	0	i	1	1				1	1	i .

1 1	毎刀	基礎の生物学	1.0 0 426	ı		ı	_	ı		II	ı	ı	ı	ı	phr +	i
1 1	解	基礎の生物字 基礎の物理学	1・2・3・4前 1・2・3・4前		2 2		0				ĺ		ĺ	ĺ	兼1 兼1	
		基礎の数学	1・2・3・4前		2		0								兼1	
		地球環境論	1・2・3・4前・後		2		0								兼2	
		コンピュータ基礎演習 I A	1前	1				0			1				AK2	
		コンピュータ基礎演習 I B	1後	1				0			1					
1 1		コンピュータ基礎演習 II A	2・3・4前		1			0			1		ĺ	ĺ		
		コンピュータ基礎演習 II B	2・3・4後	L	1			0			1		L	L	L	
		小計 (10科目)	-	2	14	0		_		1	1	0	0	0	兼6	
学部		キャリア開発I	1後	2				0			1				兼1	講義演習混合
共 通 科 目		キャリア開発Ⅱ	3前	2				0		1						講義演習混合
1		小計 (2科目)	-	4	0	0	_	_		1	1	0	0	0	兼2	
学科		観光学概論 観光史	1前	2			0				١,	1				
共 遅 科		国際観光論	1後 2後	2 2			0				1					
科		観光事業論	2前	2			0				1					
E		観光倫理	4前	2			0				1				兼1	
		観光経済論	2・3・4後		2		0				1					
		観光政策論	2・3・4後		2		0			1						
		社会学概論	1・2・3・4前		2		0								兼1	
		日本史	2・3・4後		2		0			1						
		世界史	2・3・4前		2		0					1				
		地理学	1・2・3・4前		2		0			1						
		地誌	2・3・4前		2		0								兼1	
		観光地理学 地域観光研究A(アジア・オセアニア)	1・2・3・4前		2		0			1	١.					
		地域観光研究B(アメリカ)	1·2·3·4後 2·3·4後		2 2		0				1		ĺ	ĺ	兼1	
		地域観光研究C(ヨーロッパ)	2・3・4版		2		0			1	ĺ		ĺ	ĺ	NV1	
		MICE in	2・3・4後		2		0			1	ĺ	1	ĺ	ĺ		
		環境デザイン論	3・4前		2		0				ĺ		ĺ	ĺ	兼1	
		情報処理論	2・3・4後		2		0				1		l	l		
		長崎研究	1・2・3・4前		2		0			1	1	1	l	l	兼2	オムニバス
		美術と観光	2・3・4前		2		0				ĺ	1	ĺ	ĺ		
		民俗学	2・3・4後		2		0				l		1	ĺ		
		言語と文化	2・3・4前		2		0				1		ĺ	ĺ		
		国際交流研究	1・2・3・4前		2		0	_		1						
		中国語会話	2・3・4前		2			0							兼1	
		コリア語会話 ビジネス文書	2・3・4前 2・3・4後		2 2			0		1					兼1	
		日本文化論	2・3・4版 2・3・4後		2		0			1	2					オムニバス
		映像文化論	2・3・4前		2		0				1					A 41-7-77
		紀行文学論	2・3・4後		2		0				_				兼1	
		地域産業の魅力	2・3・4後		2		0					1				
		日本語の研究A	3・4前		2		0					1				
		日本語の研究B	3・4後		2		0					1				
		Integrated Resorts in Japan	2・3・4後		2		0				1					
		Japanese Culture A	3・4前		2		0					1				
		Japanese Culture B	3・4後		2		0					1				
		History A	3・4前		2		0					1				
		History B Tourism Geography	3・4後		2		0					1				
		NICE研修	3·4前 3·4後		2		0		0			1				※講義
		国内観光研修A(北海道)	1・2・3・4通		2				0			1				令和2年度不開講、※講義
		国内観光研修B(東日本)	1・2・3・4通		2				0		1					令和2年度不開講、※講義
		国内観光研修C(西日本)	1・2・3・4通		2				0				1			令和2年度不開講、※講義
		国内観光研修D(九州・沖縄)	1・2・3・4通		2				0		1					令和2年度不開講、※講義
		海外観光研修A(アジア)	1・2・3・4通		2				0	1						令和2年度不開講、※講義
		海外観光研修B(アメリカ)	1・2・3・4通		2				0							令和2年度不開講、※講義
		海外観光研修C(ヨーロッパ)	1・2・3・4通		2				0		1	2	ĺ	ĺ		令和2年度不開講、※講義
		海外観光研修D(オセアニア他)	1・2・3・4通		2				0		ĺ		ĺ	ĺ		令和2年度不開講、※講義 今和2年度不開講、※講義
		観光研修E 海外留学	1・2・3・4通 1・2・3・4通		2				0		ĺ		ĺ	ĺ		令和2年度不開講、※講義 グローバルツーリブトコースたけがは、今和9年度不開講 ※講義
		#クト領子 インターンシップA	2・3・4通		4 2				0 0		ĺ		ĺ	ĺ		グローバルツーリズムコース生は必修、令和2年度不開講、※講義 隔年(令和2年度不開講)、※講義
		インターンシップB	2・3・4通		2				0		ĺ	1	ĺ	ĺ		南中(17412年及不開講)、※講義 令和2年度不開講、※講義
		地域連携活動 I A	1・2・3・4前		1				0	1	1		ĺ	ĺ		※講義
		地域連携活動 I B	1・2・3・4後		1				0	1	1	1	ĺ	ĺ		※講義
		地域連携活動 II A	2・3・4前		1				0	1	1		ĺ	ĺ		※講義
		地域連携活動 I B	2・3・4後		1				0	1	1		ĺ	ĺ		※講義
		アカデミックジャパニーズ I A	1・2・3・4前・後		2			0			1		ĺ	ĺ		留学生対象
		アカデミックジャパニーズIB	1・2・3・4前・後		2			0			1	1	ĺ	ĺ		留学生対象
		アカデミックジャパニーズⅡ A	1・2・3・4前		2			0					l	l		留学生対象
		アカデミックジャパニーズⅡB	1・2・3・4後	10	2		-	0	L	_	_	_	<u> </u>	_	-	留学生対象
-	御	小計(60科目) 国内旅行実務 I	- 1・2・3・4前	10	107	0	0	_		5	7	5	1	0	兼10	コース生選択必修
1 1	光	国内観光資源	1・2・3・4前		2		0				ĺ	1	ĺ	ĺ		コース生選択必修 コース生選択必修
ス科	マネ	博物館概論	1・2・3・4例		2		0			1	ĺ	1	ĺ	ĺ		コース生選択必修
17	ジ	地域振興論	2・3・4後		2		0			l -	1		ĺ	ĺ		コース生選択必修
1 1	メン	日本語表現法	2・3・4前		2	1	0				1	l	l	l		コース生選択必修
	1	宿泊業論	2・3・4前		2		0			1	ĺ		ĺ	ĺ		コース生選択必修
		国内旅行実務Ⅱ	2・3・4前		2		0				1	1	ĺ	ĺ		オムニバス・共同 (一部)
		旅行業論	2・3・4後		2		0				1		ĺ	ĺ		
		マーケティング論	2・3・4後		2		0				ĺ		ĺ	ĺ		集中
		会計学	2・3・4後		2		0				ĺ		ĺ	ĺ	兼1	
		起業論	2・3・4前		2		0			1	ĺ		ĺ	ĺ		※演習
		旅行業法・約款	1・2・3・4前		2		0				1		ĺ	ĺ		
		航空業論 海外観光資源A	2・3・4前		2		0			1	ĺ		ĺ	ĺ		
		海外観光資源 B	1·2·3·4後 2·3·4前		2 2		0			1	,		ĺ	ĺ		
		海外旅行実務 I	2・3・4回 1・2・3・4後		2		0				1		ĺ	ĺ		
1 1		190 1911 1950 4	1 4 0 41次	I	l ²	I		I	1	II	1 1	l	I	I	l	·

日本の大学の表現	2 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -		_									_					
アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・ア	2 - 1 - 4 - 4 2 - 1 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0		海外旅行実務Ⅱ	2・3・4前		2		0				1					
5-9年 1-9年 ### 1		ツアープランニング								1							
Part All Professor	1																
マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マ	### 1																
1-2-1-1-1 次 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -			***													
19 1	1			2・3・4後							1						
数数が強性・アナイが強性	2.79 / 73		テーマパーク論	1・2・3・4後		2		0				1					
Personal	### 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 -		IR論	2・3・4前		2		0				1					
Personal part	### 2-2-46		博物館情報・メディア論	2・3・4後		2		0						1			
大きな	# 1		博物館教育絵											_		※1	
物の技術の経験	対数													,		水1	
新年版学報告 3 - 48	# 2 - 4-10													1			
### 1	# 3 - 1 - 1		博物館資料保存論	3・4前		2		0			1						
特別的語を検 2-3-46	# 1 2-3-4版		博物館展示論	3・4前		2		0						1			
### 1 2 - 2 - 4 後	# 1 2-3-4版		博物館経営論	3・4後		2		0						1			
特殊が高は	2 - 9 - 4 1										1			_			
特殊技術語	1									_				_			#L
大田田田	### 1 - 2 - 3 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4										-			-			集 中
日本の会話 1-2-1-1-12 1	1 - 2 - 3 - 4 機		博物館実習B	3・4通		1				0	1			1			
由表の「4-20~シャント 2-20・40	### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		博物館実習C	4通		1				0	1			1			
古田本学・マンタン名 2・3・46	### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		日本語会話	1・2・3・4後		2			0							兼1	
日本語の世紀2月	1											1				7114-	
日本情報技術的 2・4億 2 0 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	語という - 1			***													
本の機能技術 3・4度	## 2 1 4 1											1					
Designation	照す		日本語教授法A	3・4前		2		0					1				
大学一ツターリズム	サイト・アイト		日本語教授法B	3・4後		2		0					1				
大学・大学 1	サイト・アイト		日本語教育室習	4浦		2				0		2	1				# 同
1	# 1 - 2 - 2 - 4 回			1/02	_	_	0	-	1	Ŭ	- 0			,		hfr 4	213
### 1	ファスム 1・2・3・4倍 2 2 0 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	-7			1 0		U	_	_		-	- O	_	1	v	水4	m. 77 H- 17 Mg
1	# 2 メンド		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		1						Ì	ĺ					
「	A 1-2-5-4楼 2 2 0 0 0 0 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1		1・2・3・4後	1						I		1				
1	### 1-2-9-4機		スポーツマネジメント	3・4前	1	2		0			Ì	1					コース生必修
画面を担容性	### 1-2-9-4機	ッ	運動生理学A	1・2・3・4後	1	2		0			1	ĺ					コース生必修
A	対す	11			1						Ì	ĺ				#1	
本 大	照で 1・2・3・4樹 2 2 0 0 0 1 1 1 1 2 2 3 4樹 2 2 0 0 0 0 1 1 1 1 2 2 3 4樹 2 2 0 0 0 0 1 1 1 1 2 2 3 4樹 2 2 0 0 0 0 1 1 1 1 2 2 3 4樹 2 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				1						I	,				VIV.1	- Indies
新生	数字 1 2-3 - 4版 2 2 0 0 0 1 1 1 1 2 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0				1						I	1				٠,	
スポーツの歴帯	世帝				1						I					兼1	
A	2 - 3 - 44		スポーツ運動学	2·3·4後	1	2		0			Ì	ĺ	1				
ハイナタカニケン 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ファイ		スポーツ心理学	1・2・3・4後	1	2		0			I	ĺ	1				
トレーコンダ輪 2 - 3 - 4個 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1	プ語 2・3・4度 2・3・4度 2 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		バイオメカニクス		1	2					I	ĺ	1				
型が存在 2 - 3 - 4楼 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2 - 3 - 4版			***	1						1	ĺ	1				
レクター・マンダの機能で 2 - 0	プログラット 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2										1						
地域スポーツ 2・3・4版 2 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1	2 - 3 - 4級			2・3・4後		2		0					1				
スポーツ海響を 2・3・4歳 2 2 0 0 1 1 2 2 2 0 0 1 1 2 2 2 0 0 2 2 0 0 0	無論		レクリエーション活動研究	3・4後		2		0			1						
スポーツ保管 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大	無数		地域スポーツ	2・3・4後		2		0				1					
シスタンストレーコング(理論・実践) 2・3・4前 2 2 0 0	ストレーエング (理論・実践) 2・3・4億 2 0 0 1 1 2		スポーツ指道論													-	
スポーツ保守 2・3・4階 2 0 1 1 2 数: 対ムニバス 対	奏字															NK.I	△ 5mo た 市 了 明 3 株
スポーツ医学 3・4個 2 1 2 新2 オムニバス 大水 1・2・3・4前 1 2・3・4前 1 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3	② 3 - 487 2 2 0 0 0 1 1 2 2 数									0							☆和2年度个開講、※講義
学校保験学 3 - 4前 2 2 0 0 1 1 1 2 2 2 2 3 - 4前 2 2 3 - 4前 2 2 3 - 4前 3 4前 3 2 3 - 4前 3 4前 3 2 3 - 4前 3 4前 3 2 3 - 4前 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 3 4前 3 4前 3 3 4前 3 4前 3 4前 3 4 4前 3 4 4 4 4	3 - 4 部		スポーツ栄養学	2・3・4後		2		0								兼1	
歴史機構	1.2-3-4前 1 1 1 1 2 3 4前 1 1 2 3 4前 1 2 3 4前 1 3 3 5 5 5 5 5 5 5 5		スポーツ医学	3・4前		2		0				1	2			兼2	オムニバス
歴史機構	1.2-3-4前 1 1 1 1 2 3 4前 1 1 2 3 4前 1 2 3 4前 1 3 3 5 5 5 5 5 5 5 5		学校保健学	3 • 4前		2		0					1			#2	オムニバス
翻婚体機	2 - 3 - 4朝												•				1
A	□ 1 · 2 · 3 · 4 部															来1	
エアロピタス (発上・水中) 3・4前 1 0 1 1 1 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4	ス (住た・木中) 3 - 4朝 1				1			1			Ì	1					
コンディンリニング 2・3・4億	コニング 2・3・4億 1 0 0 1 1 1 1 かわに対す。 表別 (一部) 会和では、非別 (一部) 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間 第十 会和では、下間 第十 会和では、下間 第十 会和では、下間 第十 会和では、下間 第十 会和では、下間 第十 会和では、下間 第十 会和では、下間 第十 会和では、下間 第十 会和では、下間 第十 会和では、下間 第十 会和では、下間 第十 会和では、下間 第十 会和では、下間 第十 会和では、下間 第十 会和では、下間 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間議 第十 会和では、下間、下間は、下間は、下間は、下間は、下間は、下間は、下間は、下間は、下間は		水泳	1・2・3・4通	1	1		1		0	I	ĺ	3			兼1	令和2年度不開講、共同
お枝女 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2 - 3 - 4歳		エアロビクス (陸上・水中)	3・4前		1				0	1		2				令和2年度不開講、オムニバス
接枝及	2 - 3 - 4前 1 0 1										-	1					
接枝 接枝 2 - 3 - 4 前	2 - 3 - 4倍												1				
整枚C	2 - 3 - 4後			2・3・4前		1						1					
# 1	2・3・4検 1 3・4検 1 3・4検 1 3・4検 1 3・4検 1 3・4前 1 3・4前 1 3・4前 1 3・4前 1 3・4前 1 3・4前 1 3・4前 1 3・4前 2 3・4前 2 3・4前 3・4前 2 3・4前 3・4前 1 3・4前 2 3・4前 3・4前 2 3・4前 3・4前 3・4前 3・4前 3・4前 3・4前 3・4前 3・4前 3・4前 3・4前 3・4前 3・4前 3・4前 3・3・4前 3・4前		球技B	2・3・4前		1				0						兼1	令和2年度不開講
大道 3 - 4報	・ウォーキング 3・4歳 1 1 0 0 1 1 1 5 かない度を不開達、集中 ・クコーク		球技C	2・3・4後		1				0						兼1	
# 語	・ウォーキング 3・4歳 1 1 0 0 1 1 1 5 かない度を不開達、集中 ・クコーク		ダンス	2・3・4後		1				0						兼1	
ジョギング・ウォーキング 3・4前 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 0 1 1 0 1 1 0 1 1 0 1 1 0 0 1 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 0 1 0 0 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	・ウォーキング 3・4前 1 1 2・3・4前 2 1 2・3・4前 1 1 2・3・4前 2 1 2・3・4前 1 1 2・3・4前 2 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 2 1 1 1 1 2・3・4前 3・4後 2 1 1 1 1 2・3・4前 3・4後 2 1 1 1 1 3・3・4章 3・4章 3・4章 3・4章 3・4章 3・4章 3・4章 3・												,			7114-	
マリンスボーツI 1・2・3・4前 1 ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○ 2 ○ 1 ○ 1 ○ ○ 1 ○ ○ 1 ○ ○ ○ 1 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	一ツ目 1・2・3・4前 1 1 0 0 1 1 0 0 0 前 1 0 0 0 前 1 0 0 0 0											_					
マリンスポーツ田 3・4前 1 0 1 合和2年度不開課、集中 今和2年度不開課、集中 6和2年度不開課 51 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	一ツ田 3・4前 1 1 0 1 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 0 1 1 0 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 1 0 0 1 1 1 1 0 0 1 1 1 1 0 0 1 1 1 1 0 0 1 1 1 1 0 0 1 1 1 1 0 0 1 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 0 1 1 1 0 1 0 1 1 1 0 1 0 1 1 1 0 1 0 1 1 1 0 1 0 1 1 1 0 1 0 1 1 1 0 1 0 1 1 1 0 1 0 1 1 1 0 1 0 1 1 1 0 1 1 1 0 1 0 1 1 1 1 0 1 1 1 1 0 1 1 1 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					1						1	1				
マリンスボーツ 3・4前 1 1 0 1 1	一ツ面 3・4前 1 1 0 1 0 1		マリンスポーツ I	1・2・3・4前		1				0			1				令和2年度不開講、集中
スノースポーツ 3・4後 1	一次		マリンスポーツⅡ	2・3・4前		1				0			1				令和2年度不開講、集中
スノースポーツ 3・4後 1	一次 3・4後 1		マリンスポーツⅢ	3 • 4前行		1				0	1						会和2年度不關讚 集中
キャンプ実習指導援助 3・4通 2 0 1 400 申記2 Practical English I A 1・2・3・4前 2 0 1 1 4 0 0 第12 Practical English I B 1・2・3・4前 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	計画 1				1			1				ĺ					
小計 (35科目)	B				1			1				ĺ					1
Practical English I A	inglish I A inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I B inglish I I I inglish I I I inglish I I I inglish I I I inglish I I I inglish I I I inglish I I I inglish I I I inglish I I I inglish I I I inglish I I I inglish I I I inglish I I I inglish I I I inglish I I I inglish I I I inglish I I I inglish I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I inglish I I I I inglish I I I I inglish I I I inglish I				1		1	<u> </u>		0	_						
Practical English IB	anglish I B	L	小計 (35科目)		0	55	0	<u> </u>			1	1	4	0	0	兼12	
Practical English I B	anglish I B		Practical English I A	1・2・3・4前		2			0				2				コース生必修、共同
Practical English II A	Tanglish II A	12			1	2		1			Ì	1	1				
プ Practical English II B	English II B				1			1			I	1					
Practical English III	English III A				1			1			Ì						
1 Practical English IIIA	English II B				1			1			I		1				
A	Ading Skills I	1	_	2・3・4前	1	1		1	0		I	1					コース生必修
English Reading Skills I	ading Skills I		Practical English ⅢB	2・3・4前	1	1		1	0		Ì	ĺ	1				コース生必修
English Reading Skills II	### ading Skills II		_		1			1			I	1					
English Reading Skills III	### adding Skills III	7			1			1			Ì						
English Writing Skills I	iting Skills I				1			1			Ì	1					
English Writing Skills II	iting Skills II				1			1			I	ĺ	1				
English Writing Skills III 2・3・4前 2 ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		English Writing Skills I	1・2・3・4前	1	2		1	0		Ì	1	1				コース生必修、共同
English Writing Skills III 2・3・4前 2 ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		English Writing Skills II	1・2・3・4後	1	2		1	0		I	1	1				コース生必修、共同
Japanese Business Management 3・4後 2 ○	3・4後 2 ○				1			1			Ì						
Japanese Economy 3・4後 2 ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	3・4後 2 ○ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				1			_			Ì	1	1			維	
Tourism Marketing Hotel Management Aviation Industry 英語コミュニケーションA 英語コミュニケーションB TOEIC対策 A TOEIC対策 B 英語表現法A 英語表現法A 英語表現法B 英語表現法B 英語表現法 が行ビジネス英語 3・4後 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	cketting 3・4前 2 ○ 1 gement 3・4後 2 ○ 1 adustry 3・4前 2 ○ 1 ニケーションA 1・2・3・4前 2 ○ 1 A 1・2・3・4前 2 ○ 1 B 1・2・3・4後 2 ○ 1 B 2・3・4前 2 ○ B 2・3・4前 2 ○ B 2・3・4節 2 ○ ス英語 3・4節 2 ○ オス英語 3・4後 2 ○ 2・3・4前 2 ○ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2・3・4前 2 ○ 2・3・4節 2 ○ 2・3・4節 2 ○ 3・4億 2 ○ 2・3・4前 2 ○ 3・4億 2 ○ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 </td <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>I</td> <td>ĺ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>				1						I	ĺ					
Hotel Management Aviation Industry 英語コミュニケーションA 英語コミュニケーションB TOEIC対策 A TOEIC対策 B 英語表現法A 英語表現法A 英語表現法B 英語表現法B 英語表現法B ボデルビジネス英語 3・4節 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	3・4後 2 ○ 1				1						Ì	ĺ	1				
Aviation Industry	### adustry 3・4前 2 0 1 1 2・3・4前 2 0 1 1 2・3・4前 2 0 1 1 2・3・4前 2 0 0 1 1 2・3・4前 2 0 0 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		Tourism Marketing	3・4前	1	2		0			I						コース生選択必修、(令和2年度不開講)
Aviation Industry	### adustry 3・4前 2 0 1 1 2・3・4前 2 0 1 1 2・3・4前 2 0 1 1 2・3・4前 2 0 0 1 1 2・3・4前 2 0 0 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		Hotel Management	3・4後	1	2		0			1	ĺ					
英語コミュニケーションA 1・2・3・4前 2 □ 1 英語コミュニケーションB 1・2・3・4後 2 □ 1 TOEIC対策 A 1・2・3・4前 2 □ 1 TOEIC対策 B 1・2・3・4前 2 □ 1 英語表現法A 2・3・4前 2 □ 英語表現法A 2・3・4前 2 □	ニケーションA 1・2・3・4前 2 0 ニケーションB 1・2・3・4前 2 0 A 1・2・3・4前 2 0 B 1・2・3・4前 2 0 B 2・3・4前 2 0 B 2・3・4前 2 0 ス英語 3・4前 2 0 オス英語 3・4後 2 0 2・3・4前 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1				1						Ì	ĺ				#1	
英語コミュニケーションB 1・2・3・4億 2 0 1 TOEIC対策 A 1・2・3・4前 2 0 1 TOEIC対策 B 1・2・3・4億 2 1 1 英語表現法A 2・3・4前 2 0 第年 (令和2年度不開講) 英会話 2・3・4億 2 0 第1 隔年 旅行ビジネス英語 3・4前 2 0 1 ホテルビジネス英語 3・4後 2 1 1	= ケーションB 1・2・3・4後 2 0 1 1 1 1 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1				1						I	,				VIV.1	- LLAND IN VALUE (IN
TOEIC対策 A 1・2・3・4前 2 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □<	A 1・2・3・4前 2 0 1 1 1				1						Ì						
TOEIC対策 B 英語表現法A 英語表現法B 英会話 1・2・3・4後 2・3・4前 2・3・4前 2・3・4後 2・3・4後 2・3・4後 3・4前 3・4前 3・4前 3・4前 3・4後 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	B 1・2・3・4後 2 0 目 1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		英語コミュニケーションB	1・2・3・4後	1	2		0			Ì	1					
TOEIC対策 B 1・2・3・4後 2 ○ 1 原体 (令和2年度不開講) 英語表現法A 2・3・4前 2 ○ 原体 (令和2年度不開講) 英会話 2・3・4後 2 ○ 旅行ビジネス英語 3・4前 2 ○ 1 旅行ビジネス英語 1 ホテルビジネス英語 3・4後 2 ○ 1 1 日本記書	B 1・2・3・4後 2 0 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本		TOEIC対策 A	1・2・3・4前	1	2		0			1	ĺ					
英語表現法A 2・3・4前 2 ○ 編年 (令和2年度不開講) 英語表現法B 2・3・4前 2 ○ 編年 兼1 英会話 2・3・4後 2 ○ 1 旅行ビジネス英語 3・4後 2 ○ 1	A 2・3・4前 2 0 0	1			1							ĺ					
英語表現法B 2・3・4前 2 ○ 株1 隔年 英会話 2・3・4後 2 ○ 1 株1 隔年 旅行ビジネス英語 3・4前 2 ○ 1 1 ホテルビジネス英語 3・4後 2 ○ 1	B $2 \cdot 3 \cdot 4 \hat{n}$ 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1			1						1	ĺ					原在 (A和9在座工間準)
英会話 2・3・4後 2 ○ 兼1 旅行ビジネス英語 3・4前 2 ○ 1 ホテルビジネス英語 3・4後 2 ○ 1	2・3・4後 2	1			1						Ì	ĺ				.,	
旅行ビジネス英語 3・4前 2 ○ 1 ホテルビジネス英語 3・4後 2 ○ 1	ス英語 3・4前 2 □ 1 ネス英語 3・4後 2 □ 1 2・3・4前 2 □ 1	1		2・3・4前	1	2		0			I	ĺ				兼1	隔年
旅行ビジネス英語 3・4前 2 ○ 1 ホテルビジネス英語 3・4後 2 ○ 1	ス英語 3・4前 2 □ 1 ネス英語 3・4後 2 □ 1 2・3・4前 2 □ 1	1	英会話	2・3・4後	1	2		1	0		I	ĺ				兼1	
ホテルビジネス英語 3・4後 2 ○ 1	ネス英語 3・4後 2 ○ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	J	旅行ビジネス英語		1	2		0			Ì	1					
	2・3・4前 2 ○ 1				1						1	1					
			ホテルビジネス苦鈺	3・41安	1						1	ĺ					
_									i								
英語文学 2・3・4後 2 〇 兼1			英語学										1				
小計 (28科目) - 0 54 0 - 2 2 4 0 0 兼4	目) - 0 54 0 - 2 2 4 0 0 兼4		英語学						<u> </u>							兼1	

l —	長期インターンシ	/ップ	2・3・4前・後	Ì	14	1		1	0		1	1	ĺ	Ì		前期8単位、後期6単位、※講義
	小計 (1科目)		_	0	14	0		-		0	0	1	0	0		
	専門演習IA		2前	1				0		7	9	8	1			
	専門演習IB		2後	1				0		7	9	8	1			
専	専門演習 II A		3前	1				0		6	9	8	1			
門演	専門演習 II B		3後	1				0		6	9	8	1			
習	専門演習Ⅲ A		4前	1				0		7	8	8	1			į
等	専門演習Ⅲ B		4後	1				0		7	8	8	1			
	卒業研究		4通	4				0		7	8	8	1			
	小計 (7科目)		-	10	0	0		_		7	9	8	1	0		
	合計 (25	5科目)		32	425	0		-		10	10	10	2	0	兼64	
学	4位又は称号	学士 (観光学)	·	ě	学位又	は学科	トの分里	ř	社会	学	-	-	-		-	
	卒 業	要 件 及	び 履 修	力	î	法									授	業期間等
る。【の母語・代替で	会学共通科目32単位以上(必修8単位)を修得。 なお、国際理解区分の選択科目のうち、英語演習ⅠAから検定英語Ⅱまでの10科 64単位、英語演習ⅠAからフランス語ⅡBまでの22科目の中から2単位を選択必断 【留学生(日本語が母語でない学生を含む)の選択必修6単位は、国際理解区分の 母語を除く任意の語学科目4単位とし、残りの2単位はそれ以外の国際理解区分の 皆できる。】 学部共通科目4単位(必修4単位)を修得。								1 学年	手の学:	期区分	-				2期
③学科: 位(なでコース) コースは12	共通科目30単位 外留学4単位を含 、学科共通中的62 16科目の中から2 ス科目にひいたい は28単位以上)を修う は単位以上)を修う が、ののでは、 は単位以上のをのです。	車携活 ーリス リズム	動IIB ベム 、コー		1 学其	朝の授	業期間	l				15週				
ズムコ ルツー 目の中; ⑤専門i	ース10単位、グロリズムコースは、 から6単位を選択 演習等必修科目1 ③までの要件を記	ューバルツーリズムコー Japanese Business M 必修とする。	。グロ	ローバ		1 時間	根の授	業時間	I				90分			

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信 教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専 門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備 考に係るものを含む。)についても作成すること。 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受け
- 2 私立の大子の子師右しくは大子院の研究科人は鬼朋大学の学科者しくは高寺専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受け ようとする場合者しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を 受けようとする場合者しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職

- 学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務 演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 6 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学者しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区 分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
- (1)各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」を併記すること。(2)「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者
- に授与する学位を併記すること。
- (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修 方法を併記すること。

(用紙 日本産業規格A4縦型)

	教	詩	į			程			等			0	D		概 要
引人	社会学部 社会福祉学科)	PPI				-			-			_			
.,				単位数	:	- 1	受業形態	態		専任	教員等の	の配置			
科目	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	游	演	実験	教	准	游	助	助		備考
区分	18米11日以有你	此コヤ八	修	択	由	義	習	* 実	授	教授	師	教	手		河 野 ^ラ
				ν.	ы	490		習	1.X	1X	hale		,		
導入彩	教養セミナーロ	1前 1後	1				0			1	5 5	2 2			
1 1		1前	2			0			1	1	1	1		兼12	共同
ļ _	小計 (3科目)	-	4	0	0		_		1	1	6	2		兼12	
月田		1·2·3·4後 1·2·3·4後		2 2		0			1						隔年 隔年(令和2年度不開講)
理解	宗教学	2・3・4前		2		0			1						ma T (12446 T DC 117010H)
和目	(L) X T	1・2・3・4前		2		0			1						
	教育学 芸術論	1・2・3・4前 1・2・3・4後		2 2		0								兼1 兼1	
	文学論	1・2・3・4版		2		0								兼1	
	茶道文化 I A	1前	1				0							兼2	共同
	茶道文化ⅠB 茶道文化ⅡA	1後	1	,			0							兼2	共同
	茶道文化II B	2·3·4前 2·3·4後		1			0							兼3 兼3	共同 共同
	茶道文化Ⅲ A	3・4前		1			0							兼2	共同
	茶道文化ⅢB	3・4後		1			0							兼3	共同
	茶道文化IV A 茶道文化IV B	4前 4後		1			0							兼1 兼1	
	ボランティア論	1・2・3・4前		2			0		1						※講義, 令和2年度不開講
	ダイバーシティとグローバル市民論	1・2・3・4後		2		0									オムニバス
	スポーツ実習A スポーツ実習B	1・2・3・4前 1・2・3・4後		1				0						兼5 兼4	令和2年度不開講
	スポーツ実習 C (キャンプ実習)	1・2・3・4版		1				0							令和2年度不開講、共同
	スポーツ実習D (スキー・スノーボード実習)	1・2・3・4後		1				0						兼3	共同
1	小計 (21科目) 「英語演習 I A	- 1・2・3・4前	2	28	0		-	1	3					兼15 兼2	! !
防理	*************************************	1・2・3・4前		1			0							兼2	
解彩	英語演習Ⅱ A	1・2・3・4後		1			0							兼2	
F		1・2・3・4後		1			0							兼2	
	英語演習Ⅲ B	2·3·4前 2·3·4後		1			0							兼1 兼2	
	英語演習IVA	3・4前		1			0							兼1	
	英語演習IVB	3・4後		1			0							兼1	detects W. Lecture
	検定英語Ⅰ 検定英語Ⅱ	_ _		4		_	-	_							文部科学大臣認定 文部科学大臣認定
	中国語 I A	1・2・3・4前		1			0			1				兼2	7,1-10,2
	中国語IB	1・2・3・4後		1			0			1				兼2	
	中国語 II A 中国語 II B	2·3·4前 2·3·4後		1			0							兼1 兼1	
	コリア語 I A	1・2・3・4版		1			0							兼3	
	コリア語 I B	1・2・3・4後		1			0							兼3	
	コリア語ⅡA コリア語ⅡB	2・3・4前		1			0							兼1	
	フランス語IA	2·3·4後 1·2·3·4前		1			0							兼1 兼1	
	フランス語 I B	1・2・3・4後		1			0							兼1	1
	フランス語Ⅱ A	2・3・4前		1			0							兼1	
	フランス語ⅡB 国際関係論	2・3・4後 1・2・3・4前		1 2		0	0							兼1 兼1	
	International Relations	2・3・4前		2		0								兼1	
	異文化コミュニケーション論	2・3・4前		2		0								兼1	
	比較文化論	1・2・3・4後		2		0								兼1	
	世界文化遺産論 日本語入門 A	2·3·4後 1·2·3·4前·後		2		0	0							兼1	留学生対象科目(令和2年度不開講)
	日本語入門B	1・2・3・4前・後		1			0								留学生対象科目(令和2年度不開講)
	日本理解A	1・2・3・4前・後		2		0									留学生対象
	日本理解B 日本語A	1·2·3·4前·後 1·2·3·4前·後		2 2		0	0								留学生対象 留学生対象
	日本語B	1・2・3・4前・後		2			0								留学生対象
	小計 (33科目)	_	0	48	0		_			1				兼17	
全	社会学 生涯学習概論	1後	2	0		0 0				1				₩	
理解	生涯子首 慨論	2・3・4前 1・2・3・4後		2		0					1			兼1	
和目	政治学	1・2・3・4後		2		0								兼1	;
	経済学	1・2・3・4前		2		0								兼1	
	統計学経営学	1・2・3・4前 2・3・4前		2 2		0								兼1 兼1	
	学際連携研究	2・3・4前		2		0					1				オムニバス
	地域の理解と連携	1・2・3・4後		2		0					1				オムニバス
	在宅医療概論	1・2・3・4前		2		0					1			兼3	オムニバス
	日本国憲法 ビッグデータと持続可能社会	2・3・4前 1・2・3・4前		2 2		0					1			毎っ	オムニバス
	ロックアータと持続可能任会 異文化適応演習A	1・2・3・4前 1・2・3・4前		1			0								ゴムニバス 留学生対象
	異文化適応演習B	1・2・3・4後		1			0							兼1	留学生対象
	日本事情Ⅰ	1・2・3・4後		2		0									留学生対象
	日本事情II 小計 (16科目)	2・3・4前 —	2	28	0	0				1	4			兼1 兼22	留学生対象
É	健康科学	- 2・3・4前		28	U	0	 		-	1	4		-	兼22	!
烈理	基礎の化学	1・2・3・4前	l	2	ĺ	O	l							兼1	İ

解科目	基礎の生物学 基礎の物理学	1·2·3·4前 1·2·3·4前		2 2		0 0								兼1 兼1	
	基礎の数学 地球環境論	1・2・3・4前 1・2・3・4前・後		2 2		0 0								兼1 兼2	
	コンピュータ基礎演習 I A	1前	1				0							兼1	
	コンピュータ基礎演習 I B コンピュータ基礎演習 II A	1後 2・3・4前	1	1			0 0							兼1 兼1	
	コンピュータ基礎演習 II B	2・3・4後		1			0							兼1	
	小計 (10科目)	_	2	14	0		-							兼8	And No.
部共	キャリア開発 I キャリア開発 II	1後 3前	2 2				0 0				1	1			※講義 ※講義
共 通 科 目	小計 (2科目)	_	4	0	0		_				1	1		兼2	Lantino
基幹	社会の理解家族法	1・2・3・4後 3・4後		2 2		0 0			1	1					隔年
算 科 門 目 斗		3・4後		2		0			1		1				1479 ⁴ 1**
화 를	社会福祉発達史	1・2・3・4後		2		0									令和2年度不開講
	社会福祉原論A 社会福祉原論B	2後 3前	2 2			0 0				1					
	高齢者福祉論	1・2・3・4後		2		0						1			
	介護福祉論	1・2・3・4前		2		0					1				
	障害者福祉論 児童福祉論	2·3·4前 1·2·3·4前		2 2		0 0				1	1				
	社会保障論A	2後	2			0			1	_					
	社会保障論B	3・4前		2		0			1						
	地域福祉論A 地域福祉論B	2·3·4前 2·3·4後		2 2		0 0				1					
	公的扶助論	3・4前		2		0			1						
	医学概論 精神保健A	1 · 2 · 3 · 4後 1 · 2 · 3 · 4前		2		0			1		,				
	精神保健 B	1・2・3・4前 1・2・3・4後		2 2		0 0					1				
	児童心理学	2・3・4後		2		0						1			
	相談援助の基盤と専門職A 相談援助の基盤と専門職B	1前 1後	2 2			0 0			1		1				オムニバス
	相談援助の理論と方法IA	2・3・4前	2	2		0			1		1				44-114
	相談援助の理論と方法IB	2・3・4後		2		0					1				
	相談援助の理論と方法Ⅱ A 相談援助の理論と方法Ⅱ B	3・4前 3・4後		2 2		0 0					1				
	相談援助演習Ⅰ	1後	1	2		0	0		1		4	1			
	相談援助演習ⅡA	2・3・4前		1			0			2	4	1			
	相談援助演習Ⅱ B 相談援助演習Ⅲ A	2·3·4後 3·4前		1			0 0			2	4	1			
	相談援助演習ⅢB	3・4後		1			0			1	3				
	相談援助実習の理解 レクリエーション活動援助法	2·3·4前 1·2·3·4後		1 2			0			1	1	1			オムニバス ※講義
	介護概論 I A	1・2・3・4仮		2		0	0				1				公時 義
	介護概論IB	1・2・3・4後		2		0					2			兼1	オムニバス
	介護概論Ⅱ A 介護概論Ⅱ B	2·3·4前 2·3·4後		2 2		0 0					1				
	介護概論ⅢA	4前		2		0					1				
	介護概論ⅢB	4後		2		0					1				
	発達と老化の理解 I 発達と老化の理解 II	2・3・4前 2・3・4後		2 2		0 0			1		1				オムニバス オムニバス
	介護基礎学I	1・2・3・4前		2		0			-					兼1	
	介護基礎学Ⅱ 生活支援技術 I A	1・2・3・4後		2		0	_				,			兼1	
	生活支援技術 I B	1・2・3・4前 1・2・3・4後		1			0 0				1			兼1	オムニバス
	認知症の理解 I	2・3・4前		2		0			1		1				オムニバス
	認知症の理解Ⅱ 障害の理解Ⅰ	2·3·4後 3·4前		2 2		0 0			2		1				オムニバス
	障害の理解Ⅱ	3・4後		2		0			1						オムニバス
	コミュニケーション技術 加齢と障害に関する理解	2·3·4前 3·4後		1		0	0				1	١.			
	押師と呼音に関する柱所 精神医学A	2・3・4版		2 2		0 0			2		1	1			オムニバス
	精神医学B	2・3・4後		2		0					1				
	精神保健福祉相談援助の基盤(専門) 精神保健福祉の理論と相談援助の展開 I A	2·3·4前 3·4前		2 2		0 0					2				オムニバス
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開 I B	3 ⋅ 4後		2		0					1				
	精神保健福祉制度論A 精神保健福祉制度論B	2・3・4前		2 2		0 0					1				
	精神保健福祉制度論 B	2·3·4後 2·3·4前		2		0					1				
	専門基礎演習A	2・3・4前		1			0		2	1	4	1			
	専門基礎演習 B 専門演習 A	2·3·4後 3前	1	1			0 0		2	1 3	4	1			
	専門演習B	3後	1				0		4	3	5				
展	小計 (62科目) 行政法	- 3・4前	13	98 2	0	0	_		4	3	8	2		兼3	隔年(令和2年不開講)
開科	社会福祉調査論	3・4削 3・4前		2		0					1	1			腕宇 (〒和2年个開語) オムニバス
	社会福祉法制論	3・4後		2		0					1				
	福祉経営論 福祉行財政と福祉計画論	4前 4前		2 2		0 0					1				
	更生保護論	4前		1		0					1				
	就労支援サービス論	4前		1		0					1				
	権利擁護と成年後見論 国際コミュニティ・ケア論	2·3·4後 1·2·3·4前		2 2		0 0					1				※講義、令和2年不開講、集中
	障がい者スポーツ	3・4後		2		_	0			1	3	1			※講義、オムニバス
	相談援助実習 和談経助実習指揮 I	3・4通		4			_	0	2	3	2	1			
	相談援助実習指導 I 相談援助実習指導 II A	2·3·4後 3·4前		1			0		2	3	2	1			
	相談援助実習指導ⅡB	3・4後		1			0		2	3	2	1	Ì		

スタール (学校) ソーシャルワーン演演 3・4億 2 0 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			オムニバス			4 4 1 1 2 1 1 3 3 3 3 3	2 2	1 1 4 4 1	0 0	0 000000	0 0 0		1 1 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 2 5		前	· 2 · 3 · 4 3 · 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	1	○展開 II B	習 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音	eaau O理, eaau 接助, eaau 接助; eaau 接助; eaau 接助; eaau 接助; eaau 接助; eaau 接助; eaau 接助;	生社会健排精精精精精精精精精精精精精精精精精	
介護実習Ⅱ				兼1 兼1		1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1	1	1	0				1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1		後打会打会	4fi 4ii 3 · 4fi 3 · 4fi 1 · 2 · 3 · 4fi 2 · 3 · 4fi 2 · 3 · 4fi 2 · 3 · 4fi 2 · 3 · 4fi 3 · 4fi 3 · 4fi 3 · 4fi 4fi 4fi 3 · 4fi 4fi 3 · 4fi 3 · 4fi 4fi 3 · 4fi 3 · 4fi 4fi 3 · 4fi	1	ーク演習 指導(SSW)	ノーシャルワー /ャルワーク実習指	レ (学学 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・	スススス公介生生生生生生生生生介介介介介介介介介介介介介介介介介介介介介介介介	
学位又は称号 学士 (社会福祉学) 学位又は学科の分野 社会福祉学 卒 業 要 件 及 び 履 修 方 法 授業期間等 ①全学共通科目32単位以上(必修10単位)を修得。 なお、国際理解区分の選択科目のうち、英語演習 I Aから検定英語 I までの10科目の中か			共同 共同 ※講義、共同・オム= ※講義、共同・オム= オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス	兼1 兼1	2	3 3 1 1 5 5 3 3 4	3	4	0	0 0 0 0		0	2 4 4 2 1 1 1			3·4通 4通 3·4前 3·4後 4後 4前 4前 4通			りケアⅡ 福祉専門) 福祉共通) 精神)	習Ⅱ 習Ⅲ おける医療 おける医療 おける医療 は は総合演習 型 业総合演習 型 金 は が の で で で で で で で で で で が で が で が で が で	介護実置が 介護 護実 という かき できます かい できます かい できる はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい	
卒 業 要 件 及 び 履 修 方 法 授業期間等 ①全学共通科目32単位以上(必修10単位)を修得。 1 学年の学期区分 なお、国際理解区分の選択科目のうち、英語演習 I Aから検定英語 I までの10科目の中か		 		兼64	2	8	3	5		-		0	311	31		-			斗目)	合計 (208		
①全学共通科目32単位以上(必修10単位)を修得。 なお、国際理解区分の選択科目のうち、英語演習 I Aから検定英語 I までの10科目の中か			,					国祉学	社会神	野	の分割	は学科	学位又					福祉学)	学士(社会社	称号	学位又は	
なお、国際理解区分の選択科目のうち、英語演習 I Aから検定英語 I までの10科目の中か		 	業期間等	授								法	ĵ	t	修	履	び	及	要件	業	卒	
は、国際理解区分の中の母語を除く任意の語学科目4単位で代替できる。】 ②学部共通科目4単位以上(必修4単位)を修得。 ③学科共通科目80単位以上(必修17単位)を修得。 ①から③までの要件を満たし、124単位以上修得すること。 【履修科目の登録の上限:48単位(年間)】 1 時限の授業時間	2期 15週 90分					l	業期間	朝の授	1学期		中か	斗目の 公修4単	選択』	む) の	生を含	ない学生 単位で仕	寅習 I / 母語で 学科目・ 导。 修得。	の、英語が 日本語が 任意の語 位)を修 単位)を 位以上修	択科目のうち 【留学生(日 母語を除く任 : (必修4単位 上 (必修17単 たし、124単	¥区分の選 修とする。 ☑分の中の Ⅰ4単位以_ Ⅰ80単位以 ○要件を満	国際理解 立選択必 際理解区 共通科目 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	なら4単 は、2学 (1)から

(注)

- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受け ようとする場合者しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を 受けようとする場合者しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。

- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。 5 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職 学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務 演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 6 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区 分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
- の「30年」「個人の子が「新生きな医し、コントの本人、ついました。」 いたよう 加入・フップ (1) 各科目 医介における 「小計」の構及び「合計」の構成と、「全体となる。 「単位数」及び「専任数 員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」を併記すること。
- (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者 に授与する学位を併記すること。
- (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修 方法を併記すること。

⁻ 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信 教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専 門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備 考に係るものを含む。) についても作成すること。

学生の確保の見通し等を記載した書類

目次

(1)	学生の確保の見通し及び申請者の取り組み状	:沢		
①学	生確保の見通し			
ア	定員充足の見込み	•	•	• P 1
イ	定員充足の根拠となる客観的なデータの概要	•	•	• P 2
ウ	学生納付金の設定の考え方	•	•	• P3
②学	生確保に向けた具体的取り組み状況	•	•	• P 3
(2)	人材需要の動向等社会の要請			
1)	人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的	(概要)	•	• P 5
2	①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえた。 観的な根拠 ・ ・	もので・	`ある •	ことの客 ・P6
【資料	·目次】 · · · · · · · · ·	•	•	• P 9

学生の確保の見通し等を記載した書類

- (1) 学生の確保の見通し及び申請者の取組状況
- ① 学生確保の見通し

ア 定員充足の見込

1) 入学定員設定の考え方

入学定員数を見直すにあたっては、過去5年間での入学者数、志願状況をベースに、 高等学校を卒業した者の大学志願状況、類似学部等の設置状況や受験状況を総合的に勘 案したうえで、定員数を設定していることから、充分な定員充足ができるものと考えて いる。

また、定員の設定にあたっては、入学者数の変動による定員超過状況に至ることのないよう、一定の余裕幅を確保しながら定員数の増減を行うこととした。

国際観光学科にあっては、平成22年度までは定員充足率が低迷していたが、平成23年度での定員見直し以降は定員充足率が着実に好転し、平成28年度以降では十分に定員充足ができる水準まで回復した。

(資料1)に示すように、1年次入学者数は直近5年間の平均で227名であり、志願者も平均で339名と伸ばしており、入試倍率(志願者数/入学者数)も上昇している。志願者の増加により、入学者の水準を下げることなく定員充足を達成するに至っていることから、1年次入学定員の増員については比較的小幅に留めるべきと考えている。また、(資料4)に示すように3年次編入学者数については直近5年間の平均で約54名、志願者も平均で67名と伸ばしており、1年次入学者同様の傾向にあることより、入学者の水準を下げることなく定員充足を達成するために編入定員の増員についても比較的小幅に留めるべきと考えている。

社会福祉学科にあっては、(資料 6) に示すように平成 23 年度での定員見直し以降においても定員充足するに至らず、1 年次入学者数は直近 5 年間の平均で 63 名であり、定員平均充足率は 79%と定員割れとなっている。社会的需要は高いものの、類似学部の設置状況や受験状況を総合的に勘案し、入学者の水準を下げることなく定員充足を達成することを重視した結果 60 名が妥当との結論にいたった。また、(資料 7) に示すように 3 年次編入については、直近 5 年間の平均入学者数は 0.8 名であり、隔年で若干名の入学動向を踏まえ、編入学定員を継続的に充足することは困難であるとの判断から、当該学年の定員に余裕がある場合に編入学試験を実施して受け入れることとする。

イ 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

1) 国際観光学科

a. 国際観光学科では、観光に関する幅広い視野を育むと同時に実践力を身につけるため、国内外のさまざまな観光現場の研修に加えて、インターンシップ(在学中の就業体験)を実施している。本学のインターンシップ先は、観光資源に恵まれた長崎県という立地の魅力を最大限に活用している施設や企業、ハウステンボスをはじめ、ホテル・旅館、旅行代理店など多岐に渡る。学生は実務経験豊かな教員による講義での知識に加え、多様な観光現場での実習を体験することで、実践力はもとより、座学だけでは理解することの難しいホスピタリティを身につけることが可能となっている等の本学の特色が社会的評価を得ている結果として(資料1)に示すように、平成28(2016)年から現在まで5年連続定員を超過している。

更に学生確保の安定度の高さを示すものとして(資料2)に示すように、外国人の依存度の低さである。開学3年目の平成14(2002)年のように45%も外国人に依存すると国際情勢の変化や日本との外交問題等で中国・韓国等アジアを中心とする留学生の志願者数が不安定になりやすく、定員充足のために外国人に依存するのは極めてリスクがある。従って日本人での安定数確保が求められるが、平成29(2017)年から4年連続で日本人だけでも定員を確保できている。(資料3)に示すように九州地区の観光関連学科の設置大学の募集状況も3倍を超える志願者で、定員も超過している。

拠って、開学当初の入学定員である 200 名に復帰しても十分定員を充足できるものと 考える。

b. 国際観光学科の編入生

(資料4) に示すように、平成22(2002)年から募集開始した国観光学科の編入定員は60名であったが、平成23(2011)年に20名に削減するまで、1度も充足していなかった。定員見直し以降は、編入定員以上の入学を促進し、1年次入学者未充足の改善に努め、平成30(2018)年以降は1年次入学者定員も充足しており、超過する状態となっている。外国人の編入生を中心に平均45名の入学となるが、更に優秀な学生30名に絞り込み、国内外で活躍し両国の国際親善に繋がる人材を育成するために変更するもので、30名の確保は十分可能と考える。

2) 社会福祉学科

a. 一方、福祉関連分野の市場のニーズの高さに比し、志望度は低く、(資料 5)に示すように、本学所在地の長崎県には3大学が福祉関連学科を設置し、令和元(2019)年も併せて定員未充足の状態である。地元学生の確保に留まらず他県からの流入を模索しても、九州全県に福祉関連の学科が設置され、更に佐賀・長崎・熊本・宮崎・鹿児島県では定

員未充足の状況であり、現状の定員確保は難しい。一方<u>(資料 6)</u>に示すように本学の募集状況は平成23(2011)年に入学定員を100名から80名に減少したものの、一度も定員充足できないまま現在に至っている。ただし、波はあるものの平成28(2016)年以降から現在までの5年間の平均入学実績は63名であり、現在の定員80名から20名減の60名の設定は妥当なものと考える。

b. 社会福祉学科の編入生

(資料 7)に示すように、平成 22(2002)年から募集開始した社会福祉学科の編入定員は10名であったが、令和 2(2020)年の春季入学に至るまで、1度も充足しないだけでなく、この19年間で約1/3の6年間は実績のない年もあり、ここ10年の平均入学者が1.1人、直近5年間の平均入学者が0.8名であることから、当該学年の定員に余裕がある場合に編入学試験を実施して受け入れるものとし、現在の定員10名から0名設定は妥当なものと考える。

ウ 学生納付金の設定の考え方

人間社会学部の学納金は、平成 12 (2000) 年に入学金 250,000 円、授業料 650,0000 円、教育充 実費 230,000 円であった。その後平成 26 (2018) 年に消費税が 5%から 8%になった際も学納金を据え置いていたが、令和元(2019) 年に消費税が 10%になって、令和 2 (2020) 年入学生から教育充実費を 260,000 円とした。 30,000 円の増額は、消費税 5% 相当と考え、年間支出時の消費税 増分に見合うものと考える。

(資料 8)に示すように、長崎県、佐賀県の文科系私立大学と比べても妥当性があると考える。

②学生確保に向けた具体的な取組状況

1) 高大接続改革に則した多様な入試制度

令和3(2021)年度は、入試改革元年を迎える。本学でもこれまでに周到に準備して来るべき令和3(2021)年度入学選抜試験に向けて(資料9)に示すように、多様な入試制度を設定しており、対象を幅広くし様々な方たちから志願されるよう努めている。中でも国際観光学科での英語資格入試は英語外部試験で一定の水準に達している志願者を募る試験で海外留学や語学を活かした職域を志望する学生、社会福祉学科の特別奨学生制度入試では、長崎県内に在住する児童福祉施設入所者や生活保護受給世帯の学生を対象に、福祉職を志望する学生を対象に国からの無償化制度のみで修学できる試験は本学の

特徴といえる。

2) PDCA サイクルで取組施策を毎年見直し実施

募集活動の柱として①入試情報誌/入試専門 web サイトの参画 ②会場/高校内ガイダンス ③オープンキャンパス ④高校訪問 ⑤本学ホームページ/大学案内がある。

本学では、毎年度実施後の効果測定を実施しながら見直しを行い次年度実施施策をたてる。効果測定とは、①~⑤によって資料請求や接触等コンタクトを取った志望者の履歴を追い、志願・受験・合否・入学に至るまでを分析し、効果の有無により翌年継続か否かを測る。例として③オープンキャンパスについて記す。(資料 10)に示すように推移し、平成 20(2008)年に対し令和元(2019)年は約3倍に参加者が増加し、(資料 11)に示すように志願者も平成 21(2009)年の約4倍の志願者に増加している。増加した要因としては、オープンキャンパスの案内を資料請求者、高校に紹介する事に加え平成23(2011)年から大学運動場フェンスに横断幕の告知、福岡市内バス2台と長崎市内電気軌道にラッピング告知、新聞告知およびTVCMを開始したことが考えられる。本学はツアー形式のオープンキャンパスの為、平成27(2015)年の8月下旬開催が700名を超え、1日当たりの許容量を超えたため、翌平成28(2016)年から夏の開催を2回から3回に増やした。平成30(2018)年からは本学の学部学科系統に興味を持ちながらも、本学にコンタクトしていない高校3年生に対してDMを発送する等を行っている。

3) 地元長崎県出身者の獲得と県外出身者の獲得

前述でも記したが、長崎県の 18 歳人口は減少傾向にあり、地元学生の獲得だけでは 定員充足は困難で、県外からの学生獲得は必然である。そこで本学では、県外高校の実 績と獲得したい高校をリストアップし、九州・沖縄地区に絞って高校訪問と同地区での 会場ガイダンス・高校内ガイダンスに参加して実績を積み上げていった。その結果、<u>(資料12)</u>に示すように国際観光学科については、開学時である平成 12 (2000) 年の実績に対 し、平成 22 (2010) 年の実績は県内外が半減していたが、平成 28 (2016) 年以降は 5 年連 続定員を充足し、開学時のような比率に回復した。

社会福祉学科についても開学時の状況までの回復は困難であるが、<u>(資料 13)</u>に示すように平成 22(2010)年における県外のわずか 4 県から 8 名という状況から常時 2 桁の人数を獲得出来るようになった。

今後は、国際観光学科は県内 90 名、県外 80 名、海外 30 名の目標で取組み、社会福祉学科は、県内 40 名、県外 20 名を目標に取組み、新しく変更した入学定員について充足できる見通しである。

(2) 人材需要の動向等社会の要請

①人材養成に関する目的その他の教育研究上の目的(概要)

長崎国際大学(以下本学という)は、大学の使命と目的を次のように規定している。「本学は、教育基本法及び学校教育法に基づき、学術の中心として、広く知識を授け、深く専門の学芸を教授研究するとともに、学校法人九州文化学園の建学の精神に則り、高い知性と豊かな教養、優れた徳性と品格、たくましい意志と健康な身体の備わった人間を育成することを目的とする。」

本学では、この目的を達成するために、建学の理念に加えて教育の目標を「1. 専門的知識と技能に加えて、知性、感性、人間性の備わった人材の育成。2. 地域から愛され、地域社会に貢献できる人材の育成。3. 異文化を理解し国際社会に貢献できる人材の育成。」のように定めて、学生各自の知的能力と人格の向上、並びに将来の社会での活動に資する教育を実施している。

これら大学全体の人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的を踏まえ、各 学科においても次のように定めている。

1) 国際観光学科

国際観光学科では、観光及び関連する領域の専門的知識・技能を修得し、観光産業・事業、国際交流、まちづくりの各分野で実践的に活動できる人材を育成している。

具体的には、次のような能力を身に付けた人材を育成することを目的とする。

1. 専門力

学位プログラムの基本となる専門的知識・技能を修得し、それらを観光及び地域社会の様々な課題に適用して解決することができる。

2. 情報収集、分析力

社会に存在する情報を収集し、それを分析して自己の成長や観光及び地域社会の課題解決などに役立てることができる。

3. コミュニケーション力

グローバルな視点で、意見を傾聴するとともに、自分の考えを明確にした上で、意 見を交換し、相互理解を図ることができる。

4. 協働・課題解決力

観光及び地域社会の課題を的確に把握し、他の人と協力して課題解決に向けた方策を立案し、着実に実行できる。

5. 多様性理解力

自国の文化を深く理解するとともに他国の文化を尊重し、障がいの有無などによらず、共生に向けた行動がとれる。

2) 社会福祉学科

社会福祉学科では、社会福祉及び関連する領域の専門的知識・技能を修得し、福祉 行政・計画、福祉臨床、福祉経営の各分野で実践的に活動できる人材を育成すること を目的としている。

具体的には、次のような能力を身に付けた人材を育成することを目的とする。

1. 専門力

学士課程カリキュラムに沿って専門的知識・技能を修得し、それらを国際社会、及び社会生活における様々な課題に適用して解決を図ることができる。

2. 情報収集、分析力

社会の課題を情報収集し、分析するための専門的能力を身に付け、そのことを自己及び社会の成長に役立てることができる。

3. コミュニケーション力

ホスピタリティの精神に基づいて、多様な立場の人々と相互理解を図ることができる。

4. 協働 • 課題解決力

周りの人々を巻き込んで、協力して課題解決に向けた方策を立案し、着実に実行できる。

5. 多様性理解力

世代間や障がい等による人間の多様性について理解し、真の共生社会を実現するための活動ができる。

② ①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

1) 国際観光学科

本学はディプロマ・ポリシーに掲げるとおり、「人間尊重」を基本理念に、「ホスピタリティの獲得」を具体像としており、ホスピタリティを構成する5つの諸能力(①専門力、②情報収集、分析力、③コミュニケーション力、④協働・課題解決力、⑤多様性理解力)を身に付け活用できる人材育成を行っているため、人間社会学部国際観光学科の卒業後の進出先は、旅行業・宿泊業及び航空運輸業の観光産業に観光周辺サービス業を含めた業界には40.7%が専門就職のほか、卸売・小売業を筆頭に教育産業、製造業、情報通信、金融業、公務員等の各種業界に幅広く進出している(資料14)。また、求人者数も卒業者数に対し順調に増加しており一人当たりの求人数は過去5年平均で16.4社(資料15)となっている。

次に過去5年間の国際観光学科日本人学生の卒業生に対する就職率は90%を超え、就

職希望者を分母にとった就職決定率は 95.5%である。また、留学生の卒業生に対する 国内就職率も過去 5 年間平均で 55%超であり全国平均値より 20%程度高い水準で推移 している<u>(資料 16)</u>。

長崎県では第3次となる長崎県観光振興基本計画を平成28(2017)年度から令和3(2022)年度までの期間で、観光振興の基本となる戦略的方向性として、「観光産業の活性化・高度化」「地域と一体となった観光まちづくりの推進とそれを担う人材の育成」「交通基盤の整備と広域連携の推進」「2つの世界遺産を中心とする歴史文化等を活用した誘客拡大」「海外交流の歴史等を活かした外国人観光客の誘客拡大」の5つを柱に制定され観光振興の取り組みを強化している。このように観光は県内の重要な産業と位置付けられており、観光客誘致と魅力ある観光地づくりが堅調に進んでいる。

このような環境のもと、大学の設置されている佐世保市においては、大型観光施設ハウステンボスが HIS により再建され、その敷地の一部を活用し IR 事業の誘致に積極的に取り組んでいることをはじめ、長崎市でも長崎市交流拠点施設整備・運営事業 (MICE) や通信販売大手「ジャパネットホールディングス」による球技専用スタジアムおよびホテル・商業施設の建設等による交流人口増を企図した長崎駅周辺再開発事業計画が進んでおり、今後、観光分野の指導的、中核的人材は、更に求められると予測され、将来の人材需要も高いと見込んでいる。

このことより人材養成に関する目的その他の教育研究上の目的が人材需要の動向等を踏まえたものであることが示されており、収容定員を増加した場合でも、就職先の確保は十分に見込めるものであると考えられる。

2) 社会福祉学科

社会福祉学科における授業では、高齢者や障がい者だけでなく社会的にハンディを背負わされてきたすべての人びとが、それぞれの立場や能力を活かせる福祉社会の実現をサポートするための理論と実践を学んでいる。

特に実践力の習得にあたっては、各種の社会福祉施設や医療機関を学びの場としてさまざまな実習を重ねていくわけであるが、社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士国家試験受験資格修得のために必要な実習以外にも「社会福祉現場実習」などの科目を選択できるようにし、各種資格取得のために認められている以外の場(先進的取り組みを行うNPOなど)にも出向き、さらに実践力を磨くことが出来るようになっている。

また、1年次「教養セミナー」、2年次「専門基礎演習」、3年次「専門演習」、4年次「卒業研究」というかたちで、各学年に少人数(おおむね 10人以下)のゼミナールをカリキュラムの中心に配置し、学生が各自興味のあるテーマを納得いくまで探究できるようにしてある。

ゼミナールでは、地域づくりの一翼を担う活動を行うなど実践力をはぐくむ実習を 豊富に取り入れるなど理論学習と実践学習をバランスよく配した学びを行っているた め、社会福祉学科の卒業後の進出先は、老人福祉施設・介護事業をはじめ福祉関連職に 66.1%が専門就職のほか、卸売・小売業を筆頭にサービス、宿泊・飲食業、建設・不動産業等に在学中に得た知識や技能を活かして幅広く進出している (資料 17)。 また、求人数も卒業者数に対し順調に増加しており一人当たりの求人数は過去 5 年平均で 24 施設・社(資料 18) となっている。

就職率は過去5年平均で90.4%、就職希望者を分母にとった就職決定率は94.3% (資料19)である。専門業種のみならず他業種においても福祉の高度な専門知識や技術を学んだ人材を求められており、その要請に応えている。

社会福祉学科の卒業生は、幅広い人材需要に対応しており、今後とも就職先の確保は十分に可能であると考える。概ね人材育成目標に沿った就職状況であるといえる。

資料目次

資料1	国際観光学科の入学者の状況推移	•	•	•		•	•		• P 1 0	
資料 2	国際観光学科の入学者(日本人・外国	国人)	Ø:	状沥	推	移	•		•P11	L
資料 3	九州地区 観光関連学科の入学状況	•	•	•		•	•		•P11	L
資料4	国際観光学科の編入学者の状況推移	•	•	•		•	•		• P1 2	2
資料 5	九州地区福祉関連の学部・学科の入学	之定員	数	の変	纪	•	•		•P13	3
資料 6	社会福祉学科の入学者の状況推移・	•	•	•		•	•		• P 1 4	1
資料 7	社会福祉学科の編入学者の状況推移・			•	•		•	•	P15	5
資料 8	長崎県・佐賀県文科系私立大学の学科	内金一	覧	•	•		•	•	P15	5
資料 9	令和3(2021)年度 人間社会学部の記	犬験 区	公分	•	•		•	•	P16	3
資料 10	オープンキャンパス参加者推移(同件	半者含	<u>;</u>)	•	•		•	•	P17	7
資料 11	オープンキャンパス参加者で									
	人間社会学部志望者/志願者/減	志願≊	軽の	推利	多•		•	•	P 1	7
資料 12	国際観光学科の出身県別入学者数の	推移			•	•		•	• P 1	8
資料 13	社会福祉学科の出身県別入学者数の	推移		•	•		•	•	P1 9	9
資料 14	過去5年間の国際観光学科業種別進	出状	況		•		•	•	P2	C
資料 15	過去5年間の国際観光学科求人数推	移		•	•		•	•	P 2 (0
資料 16	過去5年間の国際観光学科就職率推	移								
	(日本人学生・留学	学生別	[I])		•			•	P 2	1
資料 17	過去 5 年間の社会福祉学科業種別進	出状	況		•		•	•	P 2	1
資料 18	過去 5 年間の社会福祉学科求人数推	移 •	•	•	•		•	•	P 2 2	2
資料 19	過去 5 年間の社会福祉学科就職率推	移 •	•		•			•	P 2 2	2

資料1 国際観光学科の入学者の状況推移

				入試	年度			
区分	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
	(2000)	(2001)	(2002)	(2003)	(2004)	(2005)	(2006)	(2007)
入学定員	200	200	200	200	200	200	200	200
志願者	389	398	308	449	423	424	310	303
合格者	338	323	224	339	277	274	216	239
入学者	221	234	197	200	171	166	125	169
充足率	1. 11	1. 17	0.98	1.00	0.85	0.83	0.63	0.85
				入試	年度			
区分	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
	(2008)	(2009)	(2010)	(2011)	(2012)	(2013)	(2014)	(2015)
入学定員	200	200	200	180	180	180	180	180
志願者	277	390	258	209	206	268	272	254
合格者	202	283	190	201	193	246	235	239
入学者	134	213	147	137	135	151	145	168
充足率	0.67	1.01	0.74	0.76	0.75	0.84	0.81	0.93
			入試年度					
区分	H28	H29	H30	R1	R2			
	(2016)	(2017)	(2018)	(2019)	(2020)			
入学定員	180	180	180	180	180			
志願者	302	342	337	328	386			
合格者	272	316	334	306	339			
入学者	198	227	241	234	236			
充足率	1.10	1. 26	1. 34	1.30	1. 31			

[※]平成21年度より秋入学を含む。

資料 2 国際観光学科の入学者(日本人・外国人)の状況推移

				入試年度			
区分	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18
	(2000)	(2001)	(2002)	(2003)	(2004)	(2005)	(2006)
入学定員	200	200	200	200	200	200	200
春季 日本人	192	175	110	129	125	107	98
春季 外国人	29	59	90	70	39	61	23
秋季 外国人	_	_	_	_	_	_	_
合計	221	234	200	199	164	168	121
日本人比率	86.9%	74.8%	55.0%	64.8%	76. 2%	63.7%	81.0%
				入試年度			
区分	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
	(2008)	(2009)	(2010)	(2011)	(2012)	(2013)	(2014)
入学定員	200	200	200	180	180	180	180
春季 日本人	101	126	94	111	111	111	131
春季 外国人	33	64	30	25	13	19	12
秋季 外国人	_	23	22	1	11	21	2
合計	134	213	146	137	135	151	145
日本人比率	75.4%	59.2%	64.4%	81.0%	82.2%	73.5%	90.3%
			入試	年度			
区分	H27	H28	H29	H30	R1	R2	
	(2015)	(2016)	(2017)	(2018)	(2019)	(2020)	
入学定員	180	180	180	180	180	180	
春季 日本人	142	176	195	217	199	205	
春季 外国人	22	17	22	18	24	31	
秋季 外国人	4	5	10	6	11	0	
合計	168	198	227	241	234	236	
日本人比率	84.5%	88.9%	85.9%	90.0%	85.0%	86.9%	

資料3 九州地区 観光関連学科の入学状況 令和元(2019)年実績

大学 学部 学科	長崎国際大学 人間社会学部 国際観光学科	九州産業大学 地域共創学部 観光学科	西南女学院大学 人文学部 観光文化学科	熊本学園大学 商学部 ホスピタリティマネジメント学科	東海大学 経営学部 観光ビジネス学科	総計
所在地	長崎県佐世保市	福岡県福岡市	福岡県北九州市	熊本県熊本市	熊本県熊本市	
募集定員	180	150	60	80	80	550
志願者	334	845	84	180	365	1,808
合格者	306	300	79	115	200	1,000
入学者	234	149	69	98	71	621
充足率	130.0%	99.3%	115.0%	122.5%	88.8%	112.9%

資料 4 国際観光学科の編入学者の状況推移

				入試	年度			
区分	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
	(2000)	(2001)	(2002)	(2003)	(2004)	(2005)	(2006)	(2007)
入学定員			60	60	60	60	60	60
志願者	_	-	55	61	46	52	54	44
合格者	-	-	51	55	36	50	44	40
入学者	-	-	49	47	28	44	41	34
充足率	_	_	0.81	0.78	0.46	0.73	0.68	0.57
				入試	年度			
区分	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
	(2008)	(2009)	(2010)	(2011)	(2012)	(2013)	(2014)	(2015)
入学定員	60	60	60	20	20	20	20	20
志願者	61	52	43	42	47	50	51	62
合格者	60	44	40	39	47	46	47	61
入学者	52	35	35	38	42	44	39	59
充足率	0.86	0.58	0.58	1.90	2. 10	2.20	1. 95	2.95
			入試年度					
区分	H28	H29	H30	R1	R2			
	(2016)	(2017)	(2018)	(2019)	(2020)			
入学定員	20	20	20	20	20			
志願者	78	71	77	66	42			
合格者	73	66	62	52	32			
入学者	68	62	59	49	30			
充足率	3.40	3. 10	2.95	2.45	1.50			

※平成14年度より3年次編入開始 ※平成20年度より秋入学を含む。

資料 5 九州地区福祉関連の学部・学科の入学定員数の変化

						令和元		
				H26		(2019)		R1
区分	所在地	学部	学科	(2014)	定員	年	差	(2019)
	// 12: 2	7 100	7 11	入学	変更年	入学		入学
				定員		定員		者数
						募集		
福岡教育大学	福岡	教育	福祉社会教育	30	H28	停止	▲30	
福岡県立大学	福岡	人間社会	社会福祉	50		50		54
北九州市立大学	福岡	地域創生	地域創生	120		120		125
九州産業大学	福岡	人間科学	臨床心理	60	H30	70	10	70
久留米大学	福岡	文	社会福祉	101	H30	51	▲ 50	57
西南学院大学	福岡	人間科学	社会福祉	110		110		110
西南女学院大学	福岡	保健福祉	福祉	80		80		78
筑紫女学園大学	福岡	人間科学	心理社会福祉	130		130		132
西九州大学	佐賀	健康福祉	社会福祉					
四元介八子			スポーツ健康福祉	130		130		95
長崎ウエスレヤン大学	長崎	現代社会	社会福祉	50		50		38
長崎国際大学	長崎	人間社会	社会福祉	80		80		72
長崎純心大学	長崎	人文	地域包括支援	130	H30	100	▲30	89
		tot. I.	1-1111 A 101 L			募集		
国立 熊本大学	熊本	教育	福祉社会教育	60	H29	停止	▲ 60	
九州看護福祉大学	熊本	看護福祉	社会福祉	110	H29	80	▲30	61
			第一社会福祉学科					
熊本学園大学	熊本	社会福祉	福祉環境 子ども家庭福祉					
			ナとも家庭価値 第二社会福祉	300		300		251
大分大学	大分	福祉健康学	福祉健康科学	100		100		103
日本文理大学	大分	経営経済	経営経済	300		300		342
	人刀	1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,	スポ゚ーツ健康福祉	300	H27	300		342
九州保健福祉大学	宮崎	社会福祉	臨床福祉	185	H30	80	▲ 105	60
鹿児島国際大学	鹿児島	福祉社会	社会福祉	100		100		68
琉球大学	沖縄	人文社会	人間社会	80		80		80
沖縄大学	沖縄	人文	福祉文化	130	R1	120	▲ 10	115
沖縄国際大学	沖縄	総合文化	人間福祉	80		80		87
22 大学⇒		22 学部⇒	27 学科⇒		8 大学			
20 大学 合計		20 学部	25 学科	2, 516	変更	2, 211	▲305	2,087

資料 6 社会福祉学科の入学者の状況推移

				入試	年度			
区分	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
	(2000)	(2001)	(2002)	(2003)	(2004)	(2005)	(2006)	(2007)
入学定員	100	100	100	100	100	100	100	100
志願者	396	337	260	360	326	330	222	177
合格者	163	168	177	193	204	211	141	110
入学者	133	115	128	125	116	107	68	55
充足率	1. 33	1. 15	1. 28	1. 25	1. 16	1.07	0.68	0.55
				入試	年度			
区分	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
	(2008)	(2009)	(2010)	(2011)	(2012)	(2013)	(2014)	(2015)
入学定員	100	100	100	80	80	80	80	80
志願者	186	159	132	143	166	179	193	83
合格者	87	80	74	64	105	90	95	78
入学者	56	53	52	36	63	53	56	46
充足率	0.56	0.53	0.52	0.45	0.79	0.66	0.70	0.58
			入試年度					
区分	H28	H29	H30	R1	R2			
	(2016)	(2017)	(2018)	(2019)	(2020)			
入学定員	80	80	80	80	80			
志願者	120	90	94	111	80			
合格者	109	86	85	107	79			
入学者	70	70	55	72	49			
充足率	0.88	0.88	0.69	0.90	0.61			

[※]平成21年度より秋入学を含む。

資料 7 社会福祉学科の編入学者の状況推移

				入試	年度			
区分	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
	(2000)	(2001)	(2002)	(2003)	(2004)	(2005)	(2006)	(2007)
入学定員			10	10	10	10	10	10
志願者	-	ı	10	12	7	3	4	1
合格者	_	_	9	9	3	3	3	0
入学者	_	_	9	8	3	2	3	0
充足率	-	-	0.90	0.80	0.30	0.20	0.30	0
				入試	年度			
区分	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
	(2008)	(2009)	(2010)	(2011)	(2012)	(2013)	(2014)	(2015)
入学定員	10	10	10	10	10	10	10	10
志願者	2	0	3	0	3	1	2	3
合格者	1	0	2	0	3	1	2	2
入学者	0	0	2	0	3	1	1	2
充足率	0	0	0.20	0	0.30	0.10	0.10	0.20
			入試年度					
区分	H28	H29	H30	R1	R2			
	(2016)	(2017)	(2018)	(2019)	(2020)			
入学定員	10	10	10	10	10			
志願者	0	1	2	0	1			
合格者	0	1	2	0	1			
入学者	0	1	2	0	1			
充足率	0	0.10	0.20	0	0.10			

※平成14年度より3年次編入開始 ※平成20年度より秋入学を含む。

資料 8 長崎県・佐賀県文科系私立大学の学納金一覧 令和 2 (2020)年入学

大学名	所在地	学部	入 学 金(円)	授業料(円)	教育充実費 施設設備費(円)	初年次 年総額 (円)	4年間 総額(円)
長崎国際大学	長崎県	人間社会学部	250,000	650,000	260, 000	1, 160, 000	3, 890, 000
活水女子大学	長崎県	国際文化学部	250, 000	630,000	336, 000	1, 216, 000	4, 234, 000
長崎ウエスレヤン大学	長崎県	現代社会学部	160,000	670,000	240, 000	1,070,000	3, 800, 000
長崎外国語大学	長崎県	外国語学部	250, 000	610,000	377, 000	1, 237, 000	4, 198, 000
長崎純心大学	長崎県	人文学部	240,000	670,000	240, 000	1, 150, 000	3, 880, 000
西九州大学	長崎県	健康福祉学部	200,000	650,000	270,000	1, 120, 000	3, 880, 000

資料 9 令和 3 (2021)年度 人間社会学部の試験区分

試験			人間	間社会学	部	
大区分	試験区分		国际	祭観光学科	科	
八色刀		実施	定員案	面接	試験	記述
	総合型 1期/2期/3期	\circ		0	0	0
総合選抜型	英語資格型 1期/2期/3期	\circ	30 名	0	\circ	0
松口送狄生	スポーツ実績型 1 期/2 期/3 期	0	30 名	0	0	0
	指定校特別推薦A日程	0		0	0	0
	公募制推薦 A/B日程	\circ		\circ	\circ	\circ
学校推薦型選抜	スポーツ特別推薦 A日程	\circ	70 名	\circ	\circ	\circ
	英語資格入試A/B日程	\circ		\circ	\circ	\circ
	学園内入試 A日程	0		0	0	0
	一般選抜A/B日程	0	50名	_	0	0
一般選抜	大学入試共通テスト利用選抜 前期/後期日程	0	20 名	_	0	0
	帰国子女 11月	0		0	0	0
	社会人 11月/12月	0		0	0	0
特別選抜	特別奨学生制度入試	_	30名		_	
	外国人留学生 海外/11 月/12 月/A/B日程	0		0	0	0
編入学試験	3 年次編入学	0	30名	0	0	0

試験			人間	引社会学	部		
大区分	試験区分		社会	≧福祉学科	幹		
八色刀		実施	定員案	面接	試験	記述	
	総合型 1期/2期/3期	0		0	\circ	0	
総合選抜型	英語資格型 1期/2期/3期	\circ	10 名	_			
松石进级至	スポーツ実績型 1 期/2 期/3 期	0	10 /1	0	0	0	
	指定校特別推薦A日程	0		0	0	0	
	公募制推薦 A/B日程	0		0	0	0	
学校推薦型選抜	スポーツ特別推薦 A日程	0	25 名	\circ	\circ	\circ	
	英語資格入試 A/B 日程	0					
	学園内入試 A日程	0		\circ	\circ	\circ	
	一般選抜A/B日程	\circ	15 名	-	\circ	0	
一般選抜	大学入試共通テスト利用選抜 前期/後期日程	0	10 名	-	0	0	
	帰国子女 11月	0		0	0	0	
	社会人 11月/12月	0		0	0	0	
特別選抜	特別奨学生制度入試	0	若干名	0	0	0	
	外国人留学生 海外/11 月/12 月/A/B日程	0		0	0	0	
編入学試験	3年次編入学	0	若干名	0	0	0	

資料 10 オープンキャンパス参加者推移(同伴者含)

区分	H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)
3月下旬	141	206	72	86	132	176	248
7月下旬	182	244	268	370	341	339	412
8月上旬	342	242	344	490	422	553	688
8月下旬	—	_		—		_	
合計	665	692	684	946	895	1,068	1, 348
区分	H27	H28	H29	H30	R1	R2	
区分	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	
区分 3月下旬							
	(2015)	(2016)	(2017)	(2018)	(2019)	(2020)	
3月下旬	(2015) 275	(2016) 262	(2017) 266	(2018) 274	(2019) 312	(2020)	
3月下旬 7月下旬	(2015) 275	(2016) 262 362	(2017) 266 378	(2018) 274 462	(2019) 312 616	(2020)	

資料 11 オープンキャンパス参加者で人間社会学部志望者/志願者/志願率の推移

区分	H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)
志望者(高3/既卒)	153	138	108	175	168	211	269
国際観光学科志願者	66	35	43	37	38	46	72
社会福祉学科志願者	23	19	11	48	26	40	34
学部志願者	89	54	54	85	64	86	106
志願率	58. 2%	39. 1%	50.0%	48.6%	38.1%	40.8%	39.4%
区分	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	
志望者(高3/既卒)	361	397	422	291	392	コロナ中止	
志望者(高3/既卒) 国際観光学科志願者	361 113	397 140	422 163	291 119	392 149	コロナ中止	
						コロナ中止	
国際観光学科志願者	113	140	163	119	149	コロナ中止	

資料 12 国際観光学科の出身県別入学者数の推移

	H1	2 (2000))	H2	22 (2010))	H2	28 (2016	5)	Н2	9 (201	7)
E 1/2	志	合	入	志	合	入	志	合	入	志	合	入
区分	願	格	学	願	格	学	願	格	学	願	格	学
	者	者	者	者	者	者	者	者	者	者	者	者
長崎県	161	147	100	73	71	55	109	101	75	146	135	97
佐賀県	41	40	20	11	11	6	52	41	23	33	32	17
福岡県	58	53	35	10	9	9	41	41	31	48	43	27
熊本県	19	14	9	12	13	8	19	18	16	10	9	7
大分県	14	11	6	4	4	4	8	7	4	12	12	8
宮崎県	4	1	1	3	3	2	6	6	5	7	7	5
鹿児島県	8	5	4	8	8	5	7	6	2	6	6	5
沖縄県	1	1	1	1	1	1	4	4	3	17	16	12
九州圏外	45	35	16	4	4	4	23	21	17	21	20	17
海外	38	31	29	87	66	53	33	27	21	42	36	33
合計	389	338	221	213	190	147	302	272	197	342	316	228
入学定員		200			200		180				180	
入学定員充足率		110.5%)		73.5%		109. 4%			-	126. 7%	6
	НЗ	80 (2018	3)	R	1 (2019)	R	2 (2020)			
区公	H3 志	30 (2018 合	3)	R 志	1 (2019 合)	R 志	2(2020 合)			
区分												
区分	志	合	入	志	合	入	志	合	入			
区分	志願	合格	入学	志願	合格	入学	志願	合格	入学			
	志願者	合 格 者	入 学 者	志願者	合 格 者	入 学 者	志願者	合 格 者	入 学 者			
長崎県	志 願 者 185	合 格 者 161	入 学 者 120	志 願 者 146	合 格 者 138	入 学 者 108	志 願 者 165	合 格 者 145	入 学 者 102			
長崎県 佐賀県	志 願 者 185 37	合 格 者 161 33	入 学 者 120 19	志 願 者 146 34	合 格 者 138 31	入 学 者 108 19	志 願 者 165 41	合 格 者 145 39	入 学 者 102 20			
長崎県 佐賀県 福岡県	志 願 者 185 37 38	合 格 者 161 33 37	入 学 者 120 19 28	志 願 者 146 34 26	合 格 者 138 31 23	入 学 者 108 19	志 願 者 165 41 29	合 格 者 145 39 28	入 学 者 102 20 22			
長崎県 佐賀県 福岡県 熊本県	志 願 者 185 37 38 12	合 格 者 161 33 37 12	入 学 者 120 19 28 10	志 願 者 146 34 26 12	合 格 者 138 31 23 12	入 学 者 108 19 17 9	志 願 者 165 41 29 23	合 格 者 145 39 28 23	入 学 者 102 20 22 15			
長崎県 佐賀県 福岡県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	志 願 者 185 37 38 12 11 13	合格 者 161 33 37 12 10	入 学 者 120 19 28 10 7	志 願 者 146 34 26 12	合格 者 138 31 23 12 12 15 8	入 学 者 108 19 17 9 10 6	志 願 者 165 41 29 23 17 15 6	合格 者 145 39 28 23 16	入 学 者 102 20 22 15 8			
長崎県 佐賀県 福岡県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県	志 願 者 185 37 38 12 11 13 17 21	合格 者 161 33 37 12 10 13 15 20	入 学 者 120 19 28 10 7 5	志 願 者 146 34 26 12 13 15 10	合格 者 138 31 23 12 12 15 8 16	入 学 者 108 19 17 9 10 6 6 12	志 願 者 165 41 29 23 17 15 6	合格 者 145 39 28 23 16 13	入 学 者 102 20 22 15 8 11 5			
長崎県 佐賀県 福岡県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県 九州圏外	志 願 者 185 37 38 12 11 13 17 21 6	合格 者 161 33 37 12 10 13 15 20 5	入 学 者 120 19 28 10 7 5 13 14	志 願 者 146 34 26 12 13 15 10 16	合格 者 138 31 23 12 12 15 8 16	入 学 者 108 19 17 9 10 6 6 12 12	志 願 者 165 41 29 23 17 15 6 20 20	合格 者 145 39 28 23 16 13 6 20	入 学 者 102 20 22 15 8 11 5 14 8			
長崎県 佐賀県 福岡県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県	志 願 者 185 37 38 12 11 13 17 21	合格 者 161 33 37 12 10 13 15 20	入 学 者 120 19 28 10 7 5 13	志 願 者 146 34 26 12 13 15 10	合格 者 138 31 23 12 12 15 8 16	入 学 者 108 19 17 9 10 6 6 12	志 願 者 165 41 29 23 17 15 6	合格 者 145 39 28 23 16 13 6 20	入 学 者 102 20 22 15 8 11 5			
長崎県 佐賀県 福岡県 熊本県 大方崎県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県 九州圏外 海外	志 願 者 185 37 38 12 11 13 17 21 6	合格 者 161 33 37 12 10 13 15 20 5	入 学 者 120 19 28 10 7 5 13 14	志 願 者 146 34 26 12 13 15 10 16	合格 者 138 31 23 12 12 15 8 16	入 学 者 108 19 17 9 10 6 6 12 12	志 願 者 165 41 29 23 17 15 6 20 20	合格 者 145 39 28 23 16 13 6 20	入 学 者 102 20 22 15 8 11 5 14 8			
長崎県 佐賀県 福岡県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県 九州圏外 海外	志 願 者 185 37 38 12 11 13 17 21 6 37	合格 者 161 33 37 12 10 13 15 20 5	入 学 者 120 19 28 10 7 5 13 14 1 1 24	志 願 者 146 34 26 12 13 15 10 16 17 39	合格 者 138 31 23 12 15 8 16 14 37	入 学 者 108 19 17 9 10 6 6 12 12 12	志 願 者 165 41 29 23 17 15 6 20 20 50	合格 者 145 39 28 23 16 13 6 20 14 35	入 学 者 102 20 22 15 8 11 5 14 8 31			

資料 13 社会福祉学科の出身県別入学者数の推移

	H1	12 (2000))	H2	22 (2010))	H2	28 (2016	5)	Н2	9 (201	7)
57 /\	志	合	入	志	合	入	志	合	入	늲	合	入
区分	願	格	学	願	格	学	願	格	学	願	格	学
	者	者	者	者	者	者	者	者	者	者	者	者
長崎県	206	96	86	51	48	39	65	64	44	53	52	42
佐賀県	37	7	6	4	4	2	12	10	6	6	6	6
福岡県	62	14	10	5	5	2	9	8	5	10	9	6
熊本県	22	11	7	3	3	0	11	9	6	5	5	4
大分県	14	7	4	2	2	0	4	2	1	6	6	4
宮崎県	5	4	1	1	1	0	2	3	1	0	0	0
鹿児島県	7	4	3	1	1	1	3	3	2	1	1	1
沖縄県	3	2	2	3	3	3	4	5	2	6	6	6
九州圏外	40	18	14	0	0	0	4	3	1	0	0	0
海外				10	7	5	2	2	2	1	1	1
合計	396	163	133	80	74	52	116	109	70	88	86	70
入学定員		100			100 8			80			80	
入学定員充足率		133.0%	ı		52.0%			87.5%			87. 5%	
	НЗ	30 (2018	3)	R	1 (2019)	R	2 (2020)			
区分	志	合	入	志	合	入	志	合	入			
四月	願	格	学	願	格	学	願	格	学			
	者	者	者	者	者	者	者	者	者			
長崎県	57	53	38	70	67	43	51	50	29			
佐賀県	12	11	4	7	7	5	3	3	1			
福岡県	15	12	6	5	5	2	4	4	2			
熊本県	0	0	0	5	5	5	4	4	3			
大分県	0	0	0	2	2	0	2	2	2			
宮崎県	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
鹿児島県	3	3	1	5	5	4	3	3	2			
沖縄県	2	2	2	7	7	6	2	2	2			
九州圏外	3	3	2	2	2	2	6	7	4			
海外	1	1	1	7	6	4	4	4	3			
合計	94	86	55	111	107	72	80	80	49			
入学定員		80			80			80				
ī	il	68.8%		i	90.0%		61. 3%					

資料 14 過去 5 年間の国際観光学科業種別進出状況

	HOO	HOO	1100	Di	DO	- H		
区分	H28	H29	H30	R1	R2	5 年間	構成	;
四 为	(2016)	(2017)	(2018)	(2019)	(2020)	合計	145/7/	APLI
宿泊業	11	15	18	6	11	61	8.0%	
航空運輸業	13	9	8	11	14	55	7.2%	
旅行会社	4	2	6	5	1	18	2.3%	
その他のサービス業	11	17	18	14	40	100	13.0%	40.7%
飲食サービス業	3	6	4	2	6	21	2.7%	
複合サービス業	2	2	4	7	5	20	2.6%	
生活関連サービス	8	11	9	6	3	37	4.8%	
卸・小売業	30	35	43	45	44	197	25.7%	
教育•学習支援業	11	8	9	15	15	58	7.6%	
製造業	9	10	7	10	8	44	5.7%	
情報通信業	7	5	7	8	10	37	4.8%	
金融•保険業	3	8	12	7	6	36	4.7%	59.3%
建設•不動産業	2	3	9	6	13	33	4.3%	59. 5 /o
公務	5	2	5	5	15	32	4.2%	
医療・福祉	1	3	0	4	4	12	1.6%	
その他			2	1	3	6	0.8%	
電気・ガス業	2	1	0	0	0	3	0.4%	
就職者合計	120	136	161	152	198	767	100	%

資料 15 過去 5年間の国際観光学科求人数推移

H2 (201		H29 (2017)		H30 (2018)		R1 (2019)		R2 (2020)	
卒業者数 (人)	求人社数	卒業者数 (人)	求人社数	卒業者数 (人)	求人社数	卒業者数 (人) 求人社数		卒業者数 求人社数	
162	558	175	672	205	693	205	6, 658	252	7,843

資料 16 過去 5 年間の国際観光学科就職率推移(日本人学生・留学生別)

国際観光学科(日本人)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)
卒業生数	111	114	141	130	178
就職希望者数	98	101	126	122	168
進学希望者数	3	3	7	2	5
就職者数	92	97	122	118	158
進学者数	3	3	7	2	5
就職率(対卒業者)	85. 2%	87.4%	91.0%	92.2%	91.3%
就職決定率(対就職希望者)	96.8%	96.0%	96.8%	96.7%	94.0%

国際観光学科(留学生)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)
卒業生数	51	61	64	75	74
就職希望者数	31	40	40	35	46
進学希望者数	2	3	3	5	5
就職者数	30	40	37	34	39
進学者数	2	3	3	5	5
就職率(対卒業者)	61.2%	69.0%	60.7%	48.6%	56.5%
就職決定率(対就職希望者)	96.8%	100%	92.5%	97.1%	84.8%

資料 17 過去 5年間の社会福祉学科業種別進出状況

区分	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	5 年間 合計	構品	龙比
老人福祉・介護事業	12	13	15	10	5	55	22.4%	
障害者福祉事業	4	4	6	5	14	33	13.5%	
病院	7	4	8	8	5	32	13.1%	66. 1%
児童福祉事業	3	7	6	3	8	27	11.0%	00.1/0
社会福祉協議会	2	0	0	0	0	2	0.8%	
公務員(福祉職)	3	2	1	3	4	13	5.3%	
卸売・小売業	4	6	7	4	6	27	11.0%	
宿泊・飲食サービス業	2	2	3	2	0	9	3.7%	
製造業	2	0	0	0	0	2	0.8%	
生活関連サービス業	3	0	2	1	0	6	2.4%	
教育・学習支援業	2	1	1	1	2	7	2.9%	33.9%
サービス業	0	3	0	2	8	13	5.3%	
航空運輸業	2	0	3	0	1	6	2.4%	
建設・不動産業	1	1	2	1	3	8	3.3%	
金融業・保険業	0	1	2	1	1	5	2.0%	
就職者合計	47	44	56	41	57	245	100)%

資料 18 過去 5年間の社会福祉学科求人数推移

H2	28	Н29		H30		R1		R2	
(20	16)	(20	17)	(2018)		(2019)		(20	020)
卒業者数 (人)	求人社数	卒業者数 (人)	求人社数	卒業者数 (人)	求人社数	卒業者数 (人)	求人社数	卒業者数 (人)	求人社数
55	464	50	486	64	561	49	2, 407	61	2,772

資料 19 過去 5年間の社会福祉学科就職率推移

社会福祉学科	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)
卒業生数	55	50	64	49	61
就職希望者数	52	46	60	43	59
進学希望者数	2	2	1	3	0
就職者数	47	44	56	41	57
進学者数	2	2	1	3	0
就職率(対卒業者)	88.7%	91.7%	88.9%	89.1%	93.4%
就職決定率(対就職希望者)	90.4%	95. 7%	93.3%	95.3%	96.6%

(用紙 日本産業規格A4縦型)

教 員 名 簿

		学	長	0	D	氏	名	等
調書番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>			年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
_	学長	安東	ト゛ウ ユキオ 夏 由喜雄 和2年4月>			医学博士		長崎国際大学 学長 (令和2.4~令和4.3)

⁽注) 高等専門学校にあっては校長について記入すること。